

上田市の教育

平成22年度



上田市教育委員会



上田市民憲章

上田市は 千曲川の清流と菅平高原から美ヶ原高原までひろがる豊かな自然
や先人の築いた歴史と文化を大切にすまちは

わたくしたちは 上田市民であることに誇りと責任を持ち 未来への発展を
願って ここに市民憲章を定めます

- 美しい自然を守り 歴史や伝統に学ぶ
文化の薫るまちをつくります
- 共に尊重し合い 平和を愛し
やさしさあふれるまちをつくります
- 未来を担う子どもらが健やかに育つ
夢あるまちをつくります
- 多彩な産業と資源をいかし
希望と活力みなぎるまちをつくります

(平成十九年十月二日 制定)

目 次

概要		社会教育	
上田市の概要	1	生涯学習	51
		青少年教育	52
		人権同和教育	55
教育行政		文化振興	56
教育委員会組織図	2	文化財	57
教育委員会の職員数	3	公民館	62
教育委員会事務局事務分掌	4	上田図書館	67
教育関係予算	7	上田情報ライブラリー	69
		丸子金子図書館	71
学校教育		上田市民会館	73
基本目標と重点目標	8	上田文化会館	76
平成22年度重点施策	8	丸子文化会館	78
市立学校一覧	12	博物館	80
教育目標・特色ある教育活動	13	信濃国分寺資料館	82
市立学校教職員数	23	山本鼎記念館	84
小・中学校通学区域	25	丸子郷土博物館	86
市立学校施設	27	武石ともしび博物館	88
市立学校学級数、児童・生徒数	33	市誌・町誌・村誌の刊行状況	90
児童・生徒の体位(平均)	35	体育・スポーツ	91
中学校卒業者の進路状況	35	教育機関(施設)	105
学校評議員制度	36		
教育相談・児童生徒支援	37	関係委員等名簿	
特別支援教育	39	市理事者	107
就学援助制度	41	市教育委員会委員	107
学校給食	45	市議会総務文教委員会委員	107
放課後児童対策	47	学校教育関係	108
市内の国・県・私立学校	50	社会教育関係	108

概 要

上田市の概要

上田市は、平成18年3月6日に上田市、丸子町、真田町、武石村が新設合併して誕生した、人口16万人を擁する長野県東部の中核都市です。

「日本のまん中 人がまん中 生活快適都市 ~水跳ね 緑かがやき 空 ところ 晴れわたるまち~」をキャッチフレーズに、「様々な分野で国内外に影響を与え、発信し続けるまち」、「住民が主人公であるまち」、「住む人、訪れる人が豊かで快適な時間を過ごすことができるまち」を目指しています。

1 市の沿革

旧4市町村の行政区画の変遷は次のとおりです。

旧上田市は、大正8年5月1日に市制が施行され、大正10年城下村を編入、昭和29年塩尻村、川辺村を、昭和31年神川村、泉田村を編入しました。昭和32年大字小泉（半過を除く）を分市しましたが、昭和32年神科村を、昭和33年豊殿村を編入し、昭和45年には塩田町を、昭和48年には川西村を編入しました。旧市制として86年の歴史を持っています。

旧丸子町は、大正元年に誕生し、昭和29年東内村、西内村を、昭和30年長瀬村、依田村を、昭和31年に塩川村を編入しました。旧町制として94年の歴史を持っています。

旧真田町は、昭和33年に長村、傍陽村、本原村の3村が合併して町制が施行され、以来47年の歴史を持っています。

旧武石村は、明治22年に沖村、鳥屋村、下武石村、上武石村、下本入村、上本入村、小沢根村、余里村の8村が合併し、以来118年の歴史を持っています。

2 市の位置・面積

東 経 138度15分 北 緯 36度24分
海 抜 456メートル
総面積 552平方キロメートル
人 口 159,582人 世帯数 62,051戸 (平成22年4月1日現在)

3 友好都市、姉妹都市、災害時応援協定都市

(1) 国外

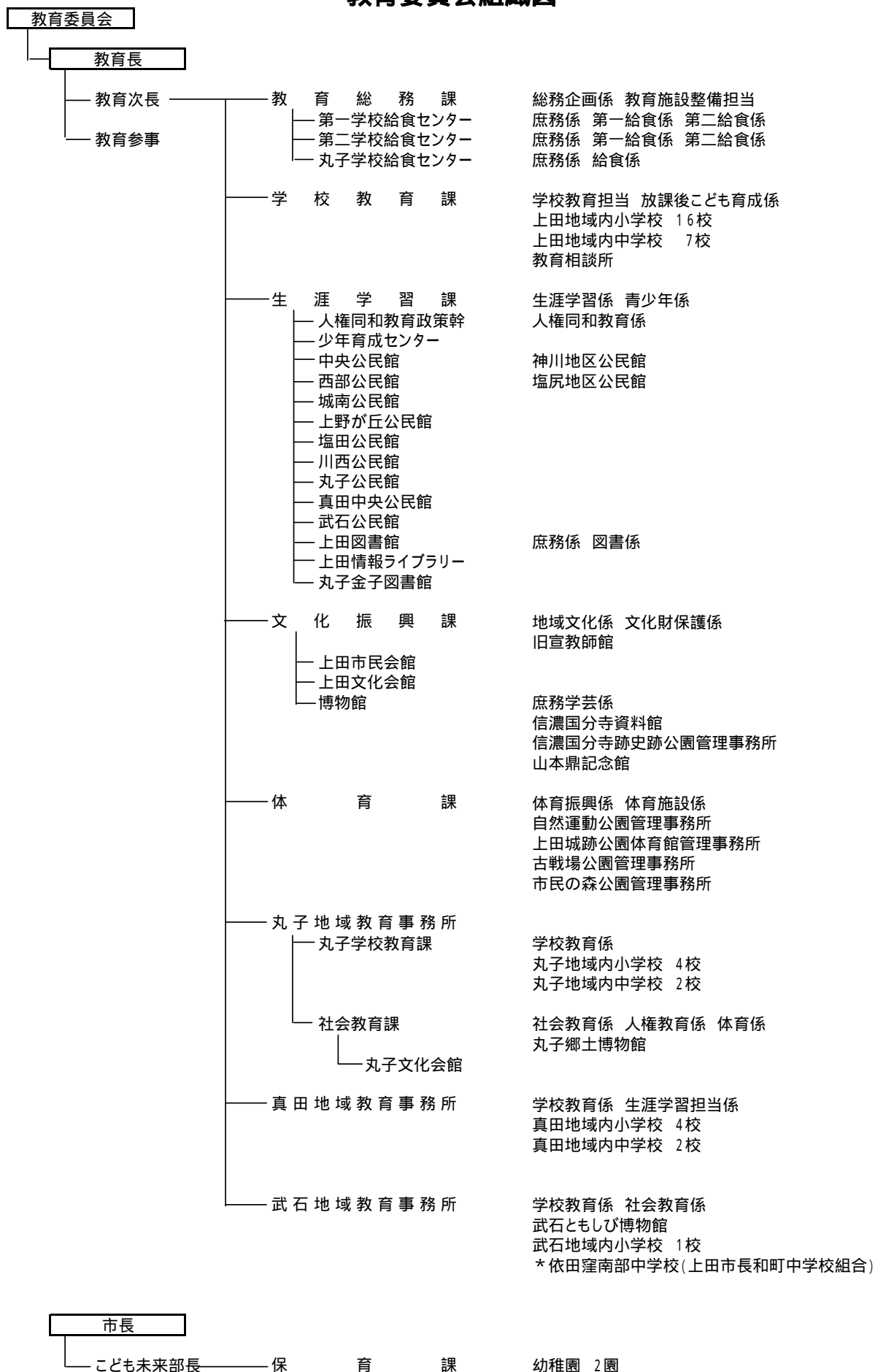
- ア 友好都市 ・ブルームフィールド市郡（アメリカ合衆国コロラド州）
 ・寧波（ニンポー）市 （中華人民共和国浙江省）
- イ 姉妹都市 ・ダボス町（スイス連邦）

(2) 国内

- ア 姉妹都市、災害時応援協定都市
 - ・鎌倉市（神奈川県） ・上越市（新潟県） ・豊岡市（兵庫県）
 - ・九度山町（和歌山県伊都郡）
- イ 友好都市、災害時応援協定都市
 - ・練馬区（東京都）
- ウ 災害時応援協定都市
 - ・上尾市（埼玉県） ・沼津市（静岡県）

教育行政

教育委員会組織図



教育委員会の職員数

平成22年5月1日現在

区	分	部	課長・政策幹	課長補佐	係長	統括主査	主査	主任	主事	小計	嘱託	パート	小計	計	
		長													
事務局職員	教育次長・教育参事	1								1	1		1	2	
	教育総務課		1	1	2		2	3		9		2	2	11	
	学校教育課		1	3	2		1	4	2	13	10 (1)		10 (1)	23 (1)	
	生涯学習課		2		3		1	2		8	3	1	4	12	
	文化振興課		1	1	1	1	3		2	9		1	1	10	
	体育課		1	1	1			1	3	7				7	
	丸子地域教育事務所	学校教育課		1	1				2		4	3		3	7
		社会教育課		1	1 (1)	1		2	2		7 (1)	3	4	7	14 (1)
	真田地域教育事務所		1	3	1	2	1		1	9	5	2	7	16	
	武石地域教育事務所		1	1	1		1	1		5		1	1	6	
小計	1	10	12 (1)	12	3	11	15	8	72 (1)	25 (1)	11	36 (1)	108 (2)		
教育機関職員	第一学校給食センター		1	1	2	2	11	5		22		12	12	34	
	第二学校給食センター		1	1	2	1	11	9	1	26		26	26	52	
	丸子学校給食センター		1	1	1	5		3		11		11	11	22	
	小学校 (25)						6	2		8	4	132	136	144	
	中学校 (11)					4	1	1		6	4 (1)	54	58 (1)	64 (1)	
	幼稚園 (2)				2		2		2	6		10	10	16	
	教育相談所・中間教室			(1)					(1)	(2)	10	4	14	14 (2)	
	少年育成センター		(1)		(1)			(1)		(3)	(1)		(1)	(4)	
	公民館 (11)		6 (5)	1 (1)	3 (4)	1 (3)	5 (7)	1 (4)		17 (24)	14	4	18	35 (24)	
	上田図書館		1	1	1		1	1	2	7		15	15	22	
	上田情報ライブラリー		1		1				2	4		7	7	11	
	丸子金子図書館		(1)	1			1			2 (1)		3	3	5 (1)	
	上田市民会館		(1)	1		1	1			3 (1)		1	1	4 (1)	
	上田文化会館		(1)		(1)	1 (1)	1 (1)			2 (4)				2 (4)	
	博物館		1		1		1			3		4	4	7	
	信濃国分寺資料館			1						1	3	2	5	6	
	山本鼎記念館				(1)		1			1 (1)	1	2	3	4 (1)	
	信濃国分寺跡史跡公園管理事務所				(1)					(1)	(2)		(2)	(3)	
	丸子郷土博物館		(1)							(1)		2	2	2 (1)	
	丸子文化会館		(1)		1		1			2 (1)				2 (1)	
	武石ともしび博物館		(1)							(1)	1	1	2	2 (1)	
	自然運動公園管理事務所			1			1			2	1	7	8	10	
	上田城跡公園体育館管理事務所				1					1	1	7	8	9	
上田古戦場公園管理事務所										2	6	8	8		
市民の森公園管理事務所										1	9	10	10		
武石体育館										1					
小計		12 (12)	9 (2)	15 (8)	15 (4)	44 (8)	22 (5)	7 (1)	124 (40)	43 (4)	319	362 (4)	486 (44)		
計	1	22 (12)	21 (3)	27 (8)	18 (4)	55 (8)	37 (5)	15 (1)	196 (41)	68 (5)	330	398 (5)	594 (46)		

教育長は含まない。()内は兼務職員で外数である。

教育機関職員は、上田市教育委員会組織規則で規定されている所属職員のみ。その他の所属職員は事務局職員に含める。

教育委員会事務局事務分掌

教育総務課

- (1) 教育委員会の招集及び議事に関すること。
- (2) 教育委員会の施策の企画及び調整に関すること。
- (3) 教育委員会規則の制定及び改廃に関すること。
- (4) 教育委員会事務局、学校その他教育機関の職員に関すること。
- (5) 私立学校(幼稚園を除く。)及び各種学校に関すること。
- (6) 奨学金に関すること。
- (7) 教育に係る調査統計及び広報に関すること。
- (8) 教育施設の整備計画に関すること。
- (9) 学校教育施設等の設置、整備、保全及び財産管理に関すること。
- (10) 通学区域に関すること。
- (11) 教員住宅に関すること。
- (12) 教育行政に関する相談に関すること。
- (13) 学校給食に係る企画及び調整に関すること。
- (14) 主管課として処理する事務に関すること。

学校教育課

- (1) 学校の経営及び教育方針に関すること。
- (2) 教科書及び教育に関すること。
- (3) 就学指導及び教育相談に関すること。
- (4) 就学、転学及び学齢簿に関すること。
- (5) 学級編制に関すること。
- (6) 県費負担教職員に関すること。
- (7) 学校の保健衛生及び安全対策に関すること。
- (8) 生活困窮児童・生徒の援助に関すること。
- (9) 放課後児童対策に関すること。
- (10) 放課後児童健全育成施設に関すること。
- (11) 教育相談所の管理運営に関すること。
- (12) 学校給食及び給食費に関すること。

生涯学習課

- (1) 生涯学習の総合計画及び振興に関すること。
- (2) 生涯学習施設の整備計画及び管理運営に関すること。
- (3) 青少年健全育成の総合計画及び推進に関すること。
- (4) 公民館活動に関すること。
- (5) 青少年団体の育成及び指導者養成に関すること。
- (6) 少年育成センターの運営に関すること。
- (7) 青少年育成事業に関すること。
- (8) 人権同和教育の総合計画及び推進に関すること。
- (9) 人権同和教育施設に関すること。
- (10) 上田市立上田図書館、上田情報ライブラリー及び上田市立丸子金子図書館との連絡調整に関すること。

文化振興課

- (1) 文化芸術の総合計画及び振興に関する事。
- (2) 文化振興によるまちづくりに関する事。
- (3) 地域伝統文化の保護及び振興に関する事。
- (4) 文化団体及び芸術団体の活動支援及び育成に関する事。
- (5) 文化財の保護及び活用に関する事。
- (6) 上田市民会館及び上田市上田文化会館との連絡調整に関する事。
- (7) 上田市立博物館等との連絡調整に関する事。

体育課

- (1) 体育の総合計画及び体育振興に関する事。
- (2) スポーツ、レクリエーション及び体力づくりの推進及び指導に関する事。
- (3) 体育指導委員に関する事。
- (4) 各種競技団体の指導育成及び連絡調整に関する事。
- (5) 体育施設の建設に関する事。
- (6) 体育施設の管理運営に関する事。

丸子地域教育事務所丸子学校教育課

- (1) 所管地域の学校の管理、営繕及び保全に関する事。
- (2) 所管地域の学校の教職員並びに児童及び生徒の保健、衛生、福利及び厚生に関する事。
- (3) 所管地域の小・中学校の転入学に関する事。
- (4) 所管地域の学校の教員住宅に関する事。
- (5) 所管地域の学校教育の指導及び助言に関する事。
- (6) 所管地域の放課後児童対策に関する事。
- (7) 所管地域の放課後児童健全育成施設に関する事。
- (8) 所管地域の学校給食及び給食費に関する事。

丸子地域教育事務所社会教育課

- (1) 所管地域の生涯学習の推進に関する事。
- (2) 所管地域の青少年健全育成に関する事。
- (3) 所管地域の公民館活動に関する事。
- (4) 所管地域の生涯学習施設に関する事。
- (5) 所管地域の人権同和教育に関する事。
- (6) 所管地域の人権同和教育施設に関する事。
- (7) 所管地域の文化芸術の振興に関する事。
- (8) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関する事。
- (9) 所管地域の文化団体及び芸術団体の活動支援及び育成に関する事。
- (10) 所管地域の文化施設に関する事。
- (11) 所管地域の文化財の保護及び活用に関する事。
- (12) 信州国際音楽村に関する事。
- (13) 信州国際音楽村活動の援助及び指導に関する事。
- (14) 所管地域のスポーツ振興に関する事。
- (15) 所管地域の体育施設の管理運営に関する事。
- (16) 上田市丸子文化会館との連絡調整に関する事。

真田地域教育事務所

- (1) 所管地域の学校の管理、営繕及び保全に関すること。
- (2) 所管地域の学校の教職員並びに児童及び生徒の保健、衛生、福利及び厚生に関すること。
- (3) 所管地域の小・中学校の転入学に関すること。
- (4) 所管地域の学校の教員住宅に関すること。
- (5) 所管地域の学校教育の指導及び助言に関すること。
- (6) 所管地域の放課後児童対策に関すること。
- (7) 所管地域の放課後児童健全育成施設に関すること。
- (8) 所管地域の学校給食及び給食費に関すること。
- (9) 所管地域の生涯学習の推進に関すること。
- (10) 所管地域の青少年健全育成に関すること。
- (11) 所管地域の公民館活動に関すること。
- (12) 所管地域の生涯学習施設に関すること。
- (13) 所管地域の人権同和教育及び人権同和教育施設に関すること。
- (14) 所管地域の文化芸術の振興に関すること。
- (15) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関すること。
- (16) 所管地域の文化団体及び芸術団体の活動支援及び育成に関すること。
- (17) 所管地域の文化施設に関すること。
- (18) 所管地域の文化財の保護及び活用に関すること。
- (19) 所管地域のスポーツ振興に関すること。
- (20) 所管地域の体育施設の管理運営に関すること。

武石地域教育事務所

- (1) 所管地域の学校の管理、営繕及び保全に関すること。
- (2) 所管地域の学校の教職員並びに児童及び生徒の保健、衛生、福利及び厚生に関すること。
- (3) 所管地域の小・中学校の転入学に関すること。
- (4) 所管地域の学校の教員住宅に関すること。
- (5) 所管地域の学校教育の指導及び助言に関すること。
- (6) 所管地域の放課後児童対策に関すること。
- (7) 所管地域の放課後児童健全育成施設に関すること。
- (8) 所管地域の学校給食及び給食費に関すること。
- (9) 所管地域の生涯学習の推進に関すること。
- (10) 所管地域の青少年健全育成に関すること。
- (11) 所管地域の公民館活動に関すること。
- (12) 所管地域の生涯学習施設に関すること。
- (13) 所管地域の人権同和教育及び人権同和教育施設に関すること。
- (14) 所管地域の文化芸術の振興に関すること。
- (15) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関すること。
- (16) 所管地域の文化団体及び芸術団体の活動支援及び育成に関すること。
- (17) 所管地域の文化施設に関すること。
- (18) 所管地域の文化財の保護及び活用に関すること。
- (19) 所管地域のスポーツ振興に関すること。
- (20) 所管地域の体育施設の管理運営に関すること。
- (21) 上田市武石ともしび博物館の管理運営に関すること。
- (22) 上田市長和町中学校組合に関すること。

教育関係予算

1 平成22年度当初予算内訳

単位：千円

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較
一般会計	63,800,640	100%	64,146,100	100%	345,460
議会費	355,862	0.6%	383,060	0.6%	27,198
総務費	5,689,509	8.9%	6,742,422	10.5%	1,052,913
民生費	18,321,782	28.7%	15,779,851	24.6%	2,541,931
衛生費	4,106,422	6.4%	5,088,919	7.9%	982,497
労働費	310,512	0.5%	262,786	0.4%	47,726
農林水産業費	2,616,165	4.1%	2,793,703	4.4%	177,538
商工費	5,974,280	9.4%	5,197,860	8.1%	776,420
土木費	9,436,091	14.8%	10,492,074	16.4%	1,055,983
消防費	1,772,192	2.8%	1,700,559	2.6%	71,633
教育費	6,632,994	10.4%	6,866,938	10.7%	233,944
公債費	8,484,831	13.3%	8,737,928	13.6%	253,097
予備費	100,000	0.1%	100,000	0.2%	0

2 教育費内訳

単位：千円

項	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較
教育費	6,632,994	100%	6,866,938	100%	233,944
教育総務費	911,171	13.7%	910,920	13.2%	251
小学校費	1,673,873	25.2%	1,659,486	24.2%	14,387
中学校費	1,174,097	17.7%	1,736,733	25.3%	562,636
幼稚園費	188,414	2.8%	179,447	2.6%	8,967
社会教育費	1,466,979	22.1%	1,022,595	14.9%	444,384
保健体育費	1,218,460	18.4%	1,357,757	19.8%	139,297

学校教育

基本目標と重点目標

平成21年12月に、市長部局と教育委員会部局が共同で、「次代を担う人づくり（教育環境の整備と地域ぐるみの教育）」を基本目標とした「上田市教育支援プラン」を策定しました。教育支援プランは、基本目標の実現に向けて、「学ぶ意欲を育む授業」、「きめ細やかな個に応じた指導」、「安全・安心な学校づくり」、「地域に信頼され、地域に開かれた学校づくり」の4つの重点目標を設定し、子どもの学びや生活の支援、教員や学校の教育活動の支援、家庭、地域、社会の教育力の充実に向けた支援を進めていきます。

この4つの重点目標の具体化が教育支援プランの27にわたるプランです。

今年度は、4つの重点目標ごとに重点施策を設定し、取り組むとともに、教育支援プランの見直しを行います。

平成22年度重点施策

1 学ぶ意欲を育む授業

(1) わかる授業、楽しい授業の推進

わかる授業、楽しい授業をつくるために具体的な取組を明示し、子どもたちや保護者、地域の方々の授業評価を実施します。さらに、子どもたちや保護者の意見や要望を授業に取り入れます。教員の授業力を高めるため、研修機会の充実を図ります。

(2) 学力検査・調査を活用した実態把握と授業改善

国の「全国学力・学習状況調査」と県の「学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援事業」に参加するとともに、市の標準学力検査を実施し、児童・生徒の学力の実態を把握します。検査・調査の結果を分析し、研修会などを通じ情報を共有し、どのような授業改善を行うかを子どもたちや保護者に伝え、教職員の指導力の向上を図るとともに、学ぶ意欲の育成につなげる取組を行います。

(3) 情報機器を活用した効果的な授業の推進

教員の情報機器の活用能力向上のため、情報教育担当指導主事やメディアコーディネーターが情報担当教員への指導を行います。

電子黒板などの情報機器を効果的に活用し、魅力ある「わかる授業・楽しい授業」を実現し、児童・生徒の学力の向上を目指します。また、マルチメディア情報センターと連携し、学校へ教材の配信を行うとともに共有化を図ります。

(4) 少人数学級、習熟度別授業、小中の連携の推進

県の「選択型こまやか教育プラン」を有効活用します。理解に差の生じやすい小学校「算数」と中学校「英語・数学」で、一定の学年における少人数指導をさらに推進します。

また、小学校と中学校間の授業における連携を拡大していきます。

(5) 思考力、判断力、表現力の育成

授業で、感じたり考えたりしたことを文章にまとめ、発表し合う場を設けることにより、児童・生徒の論理的思考力、判断力、表現力を伸ばします。また、集団の中で、相手の意見を尊重しながら、自分の意見を言える子どもを育てる取組を行うなど、コミュニケーション能力の育成を重視した授業を行います。

(6) 社会の変化に対応した幅広い教育を推進

新学習指導要領に適切に移行できるよう、教職員研修会への積極的な参加の呼びかけと、中学校区ごとに、小学校へAETを派遣するなど、AETを有効に活用できるよう取り組んでいきます。また、国際的視野に立った異文化理解を深めるため、中学生の海外交流事業を実施します。

2 きめ細やかな個に応じた指導

(1) 幼保小中の連携によるスムーズな接続

連続した子どもの発達を円滑に支えるため、「幼保・小」の連携と「小・中」の連携を進めます。中学校区単位に、校長・園長合同会議、幼保小主任者懇談会、中学校区ブロック会議等を開催し、情報交換を行い、きめ細かな対応ができるよう努めます。

「幼保・小」の連携としては、幼保の子どもの体験入学、小学生の総合的な学習あるいは生活科等の中での幼保の子どもの交流など、子ども同士の交流を実現します。

「小・中」の連携は、隣接する小・中学校間で、中学校の先生が小学校へ教えに行く、小学校の先生が送り出した中学1年生の授業を担当することなどによって、授業方法を研修し合います。

小学校の5、6学年においては、可能な限り教科担任制を導入します。

(2) いじめ・不登校などの問題に悩む児童・生徒への支援

教育相談所を中心に、家庭、学校、ふれあい教室等の連携を密接にとりながら、相談活動や学校訪問、家庭訪問を積極的に行い、きめ細やかな対応を心がけるとともに、相談窓口となる組織体制について保護者に周知します。不登校対策指導委員会やいじめ等対策支援チームを中心とした支援体制を充実します。また、心の教室相談員について、実態に応じ適切な活動時数を確保するとともに、いじめ、不登校支援を行う民間機関とのネットワークづくりを推進します。さまざまな課題のある子どもたちへの対応が適切になされるよう、カウンセリングマインドの研修など、全ての教職員が学ぶ機会を充実します。

(3) 特別支援が必要な児童・生徒への支援

特別な教育的支援を必要とする児童・生徒に対して、適切な就学を支援します。また、障害のある児童・生徒の自立や社会参加を図るため、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、その持てる力を高め、生活上、学習上の困難を克服するよう、きめ細やかに支援します。

学習や日常生活上の安全確保などの支援のため、学校の状況に応じ特別支援教育支援員を配置します。また、特別支援教育支援員の資質の向上を図るため、具体的支援を学ぶ研修会等を行います。さらに、特別支援教育コーディネーター連絡会で子どもたちの状況や支援方法等について情報交換や研究を進めます。総合保健センター内に発達相談センターを設置し、幼児から学童、青年期まで成長段階に応じた切れ目のない支援を行います。

(4) 外国籍児童・生徒への適応支援

日本語や日本の生活習慣についての理解が不十分な児童・生徒に対し、東小学校内と南小学校内の集中日本語教室「虹のかけはし」で、バイリンガルの指導員によるきめ細かい指導に努めます。また、在籍児童数に応じ必要な日本語教育指導員の派遣をし、子どもたちの学習支援や家庭へ配付する文書の翻訳など、支援を充実します。

(5) 人権尊重教育の実施

あらゆる機会を通じ、人権尊重の精神や、自らを大切にし、他者を認める意識の涵養を重視した運営を行い、教職員がより確かな人権感覚を身につけるための研修を行います。情報教育担当指導主事が学校に出向き、児童・生徒、保護者に対して情報モラルの指導を行うとともに、マルチメディア情報センターの「インターネットの安全教室」なども活用し、情報社会に適応した情報モラル教育に取り組みます。

(6) 弾力的かつ柔軟な就学校の変更制度の広報と運用

就学校の変更制度について、上田市のホームページや広報うえだなどで周知を図るとともに、個々の事情に配慮しながら、制度の適正な運用に努めます。

(7) 児童・生徒生活実態調査や学校満足度調査の実施と活用

児童・生徒の生活実態や学校満足度等について、児童・生徒、保護者等に対するアンケート調査を行い、その結果を分析することによって、どの子どもにも居場所のある学級づくり、学校づくりを進めます。また、一人ひとりの児童・生徒の課題の解決に向けて、個別にきめ細やかな指導ができるよう、子どもたちや保護者、地域の方々のご意見、ご要望を反映した学校運営を行います。

3 安全・安心な学校づくり

(1) 耐震診断・耐震補強の計画的な実施

平成22年度末までに耐震診断（二次診断）を終え、その結果をもとに平成27年度を目標として計画的に校舎改築、耐震補強工事を行います。

(2) 学校施設・設備の計画的な改修・修繕の実施

老朽化した学校施設の改善・改修を計画的に実施するとともに、日常的な営繕工事を行います。また、学校給食については、中長期的な展望の下に、調理場の整備や運営について検討します。

(3) 放課後児童対策

児童館等においては、学校、地域、保護者等との連携を深め、ボランティアの協力を得ながら、地域で支えあう子育て支援を推進します。核家族化や共働き家庭の増加に伴い、放課後児童クラブを利用する児童は年々増加し、保護者のニーズも多様化していますので、働く保護者の子育て支援を推進するとともに、発達障害などで特別な支援を必要とする児童の受け入れを促進します。留守家庭対策施設の施設整備については、施設の運営状況を見ながら計画的に整備します。

(4) 食育の推進と地産地消の学校給食の充実

学校給食を生きた教材ととらえ、担任や栄養士が食の大切さや食事マナーなどの指導に取り組んでいます。さらに、農業体験を通しての命の大切さや生産者等への感謝の気持ちを育み、給食試食会を通しての保護者への啓発を行うなど、食育の推進に努めます。学校給食における地元産食材の使用割合を上田市地産地消推進基本計画により増やすよう努め、食育や地産地消の観点、また、アレルギー対応を含め、時代に沿った学校給食の在り方について検討します。

(5) 防犯教育と「見守り隊」など地域ボランティアによる登下校の見守り

通学路の安全点検、安全マップの作成及び「見守り隊」や「子どもを守る安心の家」など地域との連携により、子どもたちを見守り、事件や事故を未然に防ぐ体制をさらに整備します。また、危険な通学路については、地域の皆さんの意見を聴取し、整備・改修していくとともに、青色回転パトロール車による通学路の巡視を行います。「危機管理マニュアル」に基づき、防犯教育や防犯訓練などを実施し、学校内での児童・生徒の安全確保に努めます。

4 地域に信頼され、地域に開かれた学校づくり

(1) 学校評価・学校評議員制度の適正で積極的な運用により地域住民、保護者の意見・要望の学校運営への反映

学校が目指すべき重点目標を設定し、明らかにします。達成に向けた取組や達成状況等について、児童・生徒、保護者、地域住民のアンケートなどを参考に、自己評価を行い、さらに学校評議員や保護者など学校関係者による学校評価を行います。評価の結果を踏まえ、学校としての組織的・継続的な改善策を明らかにします。学校評価の結果と学校としての改善に向けての取組を積極的にホームページ等で公表し、保護者や地域住民からの理解と参画を得ながら学校・家庭・地域の連携協力による開かれた学校づくりを進めます。学校評議員制度を活用し保護者や地域住民の意見を的確に把握し、地域に信頼される学校づくりを進めます。学校評議員と教職員、保護者と教職員との意見交換の機会をできるだけ増やし開かれた学校づくりを進め、保護者や地域の方々の意見を反映した学校運営に努めます。

(2) 学校支援地域本部事業やコミュニティ・スクールなど新しい取組への支援

塩田中学校では、文部科学省から「学校支援地域本部事業」の委託を受け、地域全体で塩田中学校の教育を支援しています。公民館との連携体制を整備し、地域コーディネーターが学校の意向とボランティアの思いを調整することにより、多くの学校支援ボランティアが活発に活動しています。今後さらに、学校と地域が連携し、計画的な活動が実施できるよう支援していきます。

浦里小学校においては、文部科学省のコミュニティ・スクール推進事業に参加し、地域人材を活用した組織づくりと学校運営のあり方について調査研究を進めます。

(3) 総合的な学習などにおける地域ボランティア講師の活用

学校サポーターバンクを充実し、いっそうの活用を目指します。また、教育上特別な支援が必要な児童・生徒への支援体制を強化するため、ボランティアに協力を依頼し、小学校の特別支援学級や通常学級で、担任教員をサポートしながら、学習支援や話し相手など児童が学校を楽しめ

るよう支援活動に取り組んでいきます。

(4) 人間関係の基礎を培う

心豊かな人づくりのため、家庭と学校と教育委員会が連携した取組を進めます。人間関係の基礎であるコミュニケーション力や、生きる力をつけるための規則正しい生活リズムの確立を目指し、各学校で、「早寝、早起き、朝ご飯、元気なあいさつ」運動をさらに推進するとともに、「スイッチ・オフ運動」を始めとしたメディアとの上手な付き合い方についても家庭へ働きかけ、取り組めます。

(5) 家庭や地域が担う教育の役割を啓発

「かがやけ上田の未来っ子」に取り組めます。また、上田市が策定している次世代育成支援行動計画の推進に合わせて、家庭や学校、企業、地域社会が一体となって子育てに取り組むという理念を積極的に啓発します。

(6) 地域とのかかわりを大切に、学びを支える環境づくりを促進

各学校の創意工夫により、地域の自然、伝統、文化、人材を活用した教育活動を積極的に支援するために、「特色ある学校づくり交付金」制度を充実します。

(7) ものづくりを通したキャリア教育の推進

将来に対する目的意識を持つことによって、学ぶ意欲を育てる取組として、道徳や特別活動など学校における教育活動全体を視野に入れたキャリア教育を推進します。小・中学生が職業観をスキルアップするために、職場体験学習を行い、ものづくりに興味を持ち、地元企業に対する関心を高めるために、ものづくり教育推進事業を実施します。「上田市ものづくり教育推進検討委員会」と連携し、職場体験受入企業一覧の作成や受け入れ企業と学校との連絡調整など、児童・生徒に対してものづくりを通したキャリア教育の推進を図ります。

(8) 環境保全と自然保護に関する教育の取組の促進

学校における省エネルギー活動、ごみの分別・リサイクル活動、地域の美化活動に取り組み、子どもたち自らが環境保全のためにできることを学び、日常生活で実践する態度の育成に努めます。各学校では、それぞれ地域の特性を踏まえ、自然環境の大切さが実感できる体験型学習を行い、子どもたちの自然に対する豊かな感性や環境を大切に思う心を育みます。

(9) 地域の歴史や郷土の文化を学び、郷土に対する愛着を深める取組の推進

生活科、社会科、総合的学習等の授業において、地域の歴史や地誌、郷土の文化を学び、郷土に対する愛着を深める取組を推進します。小学校3、4年の社会科副読本「わたしたちの上田市」は、郷土や地域の特色ある歴史や文化を継承する視点を重視して、内容の改訂を行っていきます。

市立学校一覧

	校名	所在地	創立年月	校長名	教頭名	電話番号
小 学 校	清 明	大手二丁目4番41号	昭和34年4月	千野 明雄	龍野 武利	22-0804
	東	材木町一丁目10番13号	大正5年4月	橋詰 良登	大久保英幸	22-0105
	西	常磐城五丁目1番53号	明治6年11月	小林 邦雄	北澤 克敏	22-0419
	北	中央北三丁目1番52号	昭和3年10月	坂口喜久夫	田畑 和秀	23-1621
	城 下	諏訪形928番地2	明治22年4月	宮澤 栄一	藤岡 治	23-0708
	塩 尻	上塩尻219番地	明治42年4月	上原 一雄	鎌倉 克仁	22-1904
	川 辺	上田原367番地	明治6年12月	塩沢 崇	上原 利明	22-5008
	神 川	国分1386番地	明治6年11月	兒玉 順夫	天野 義孝	22-5302
	神 科	住吉386番地1	明治32年4月	笠原 富重	高橋 聡	22-0652
	豊 殿	芳田968番地1	明治22年4月	滝澤美枝子	日向 正彦	22-4004
	東 塩 田	古安曾1113番地	明治6年12月	安藤 健二	大貫 典子	38-2717
	中 塩 田	中野93番地	明治6年12月	岡澤 健一	菅沼久美子	38-2515
	塩 田 西	山田476番地1	平成8年4月	宮川まゆみ	吉澤 修一	38-0900
	浦 里	浦野237番地	明治6年12月	滝澤 俊明	芳原 毅彦	31-2001
	川 西	仁古田508番地	昭和63年4月	小山 和博	山田 晃	31-2014
	南	中之条485番地	昭和59年4月	西澤 康彦	青嶋 住夫	25-3721
	丸子中央	上丸子824番地	昭和46年4月	小林 幸雄	長谷屋博巳	42-2112
	西 内	平井1704番地	明治7年2月	若尾 伸子	一之瀬浩子	44-2300
	丸 子 北	生田3556番地	昭和48年4月	太田 宏	南澤 博	42-2424
	塩 川	塩川1400番地	明治6年11月	原田 昇	富岡 茂樹	35-0070
菅 平	菅平高原1223番地1419	昭和33年4月	堀内不二夫	菊池 秀樹	74-2014	
長	真田町長4200番地3	明治6年11月	久保田賢一	林 とよ美	72-2012	
傍 陽	真田町傍陽6035番地1	明治6年12月	関田 芳和	峯村 隆	73-2312	
本 原	真田町本原2175番地1	明治22年4月	長井久美子	高木 正彦	72-2068	
武 石	上武石20番地	明治19年4月	吉村 徹	高橋 信也	85-2013	
中 学 校	第 一	国分200番地	昭和22年4月	白川 雅三	中澤 毅一	21-2680
	第 二	大手一丁目1番45号	昭和22年4月	山崎 洋	塩川 正樹	22-0103
	第 三	中央北三丁目3番62号	昭和22年4月	浪方 圭三	遠藤 正志	22-1622
	第 四	諏訪形1200番地 御所38番地(原峠分室)	昭和34年4月	小松 寅雄	柳生 高広	22-2753 27-3816 (原峠分室)
	第 五	上野441番地	昭和36年4月	樋口 克彦	竹内 秀行	22-3076
	塩 田	中野377番地	昭和33年5月	上原 准	加瀬 浩明	38-2501
	第 六	小泉21番地1	昭和63年4月	柳沢 元也	山本 悟	22-5013
	丸 子	上丸子1878番地	昭和22年4月	北澤 茂俊	勝見 藤一	42-2268
	丸 子 北	生田3298番地	昭和29年4月	後藤 昭彦	倉澤 克彦	42-2445
	菅 平	菅平高原1223番地1419	昭和33年4月	堀内不二夫	宮崎 英夫	74-2014
真 田	真田町長6326番地1	昭和31年4月	山岸 周一	小林 良高	72-2023	
	依田窪南部	下武石111番地	昭和31年6月	和田 茂一	依田 緑	85 2332
幼 稚 園	ち く さ	塩川2620番地	昭和45年4月	水沢 妙子	-	35-0652
	わかくさ	上丸子895番地	昭和48年4月	若林恵利子	-	42-2237

教育目標・特色ある教育活動

校 名	教育目標、特色ある教育活動
清 明 小	<p>教育目標・・・「清く明るく豊かな心で進んで学ぶ子の育成」 こころもからだもたくましい子ども 友だちにしんせつにできる子ども しっかり学習できる子ども</p> <p>特色ある教育活動・・・「わくわくと希望が持てる来たくなる学校」 豊かな体験活動を通して一人一人が自ら取り組み「誇り」や「やりがい」を感じるられる 学校生活（縦割り班全校太郎山遠足・地域や川探検・学年の畑や花壇づくり・学年発表等） 友とのかかわり合いを深め、自他のよさや大切さを感じられる仲間づくり （特別支援学級と全校の交流・地域施設へ車椅子を贈るアルミ缶集め・上田公園清掃等） 「つかむ」「つなぐ」「伝える」中で共に自己実現をめざす子どもの育成 （豊かな表現力・基礎的な学力・実践的な学力の向上・教科担任制指導の工夫等）</p>
東 小	<p>教育目標・・・「よく気づき よく考え よく働き 進んで学ぶ子ども」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 中央公民館との連携...地域の外部講師を依頼して進めているクラブ活動、中央公民館も クラブの会場として利用、中央公民館「寿大学」在学のお年寄りの皆さんの小学校参観 学級の中核活動を中心にすえた総合的な学習「栃の実タイム」...野菜ランド、ひんがし 農園、学校田を利用した生産体験活動、学習の発表会「ひんがし交歓会」 学年を超えた交流、仲間意識を育てる兄弟学級活動 P T A主催のバザー、模擬店等の活動を通じた地域ぐるみの交流をはかる「東小祭」 市内の外国籍児童が一定期間集中的に日本語や日本の習慣などを学ぶ「虹のかけはし」との 交流、遠足、運動会、音楽会等の学校行事、P T A東小祭での交流</p>
西 小	<p>教育目標・・・「進んで学び、豊かな心をもって、たくましく生きる子ども」 ～ かしこく やさしく たくましく ～</p> <p>特色ある教育活動・・・ 地域の「人・自然・文化」に学びつつ、地域・家庭とともに歩む「開かれた学校」 地域講師に学ぶ「西小広場」、P T Aと子どもたちで考える「西小元気市」 地域の歴史や自然を教えていただく「学習ボランティア」 地域の方々との交流をすすめる「温かい学校」 「感謝の会」、サンパレスときわぎ・ニチイケアセンター・北保育園との交流 子どもたちが主体的に考え、友だちと協力して活動する「楽しい学校」 「えがお集会」、姉妹学級との活動、あいさつひろめ隊 自然や地球環境を守る「環境にやさしい学校」 児童会を中心にした花壇作り、リサイクル活動、エコキャップ集め 粘り強く活動に取り組む意志を育てる「たくましい学校」 「無言清掃」、「5分間走」、大なわ、短なわ、一輪車</p>
北 小	<p>教育目標・・・「花と みどり と 笑顔の 学校」 - なかよく かしこく たくましく - ～ あふれるあいさつ かがやく笑顔 ～</p> <p>特色ある教育活動・・・ 花があふれる、全校での花作り（環境美化活動と勤労体験活動） フラワー・ロード、学年花壇、メイン花壇、一人一鉢栽培、校内の樹木の観察 あふれるあいさつ、心の交流 児童会でのあいさつ運動の推進、あいさつの日常化 音楽あふれるゆたかな学校、学級 音楽集会、学級・学年合唱、合唱部、吹奏楽部 えがおあふれる、全校たてわり活動 全委員会が計画・運営し、姉妹学級ごとのペアで楽しむ「えがおの大集会」 姉妹学級とのふれあい活動 地域の方としっかり関わる学習活動 りんごの栽培、米づくり、敬老園との交流、北小まつり 地域の方や職員が講師となって親子で楽しむ「親子チャレンジ」 黄金沢川の環境美化</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
城 下 小	<p>教育目標・・・「まなび きたえ ともに」のびる子 できた わかった もっと知りたい 笑顔で「おはよう ありがとう」・黙々おそうじ心もぴかぴか みんないっしょに外遊び</p> <p>特色ある教育活動・・・ 学校のシンボル花であるコスモスを含めた花作り、野菜作り、「千曲川とふれあう会」、 児童会のエコキャップ集め等を通し、豊かな自然とふれあい、大事にする活動を進めます 宅老所・悠生寮等の訪問、保育園や上田養護学校との交流を通して、心の教育の充実 を図ります 地域の歴史や産業、文化遺産について学習し、地域を愛する気持ちを育てます P T Aサークル「まぼうのランプ」の年間通しての読み聞かせ活動や『群読公演』、児童 参加型 P T A主催『コスモス祭り』を通して地域の方々と触れあう学校作りを進めます</p>
塩 尻 小	<p>教育目標・・・「思いやりと知恵とねばりとじょうぶなからだ」 - どの子ども毎日瞳を輝かせて喜び勇んでやってくる学校 - 授業を真ん中にすえた学校づくり「友だち大好き」「勉強大好き」「しおじり大好き」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 楽しい人間関係づくり 気持ちのよい挨拶、楽しい学級活動、学年の枠を超えた交流学习 楽しい授業づくり 学習課題の明確化、メリハリのある展開、振り返りの時間の確保 楽しい活動づくり 地域素材の教材化、ホタルの幼虫の飼育、宅老所「しおじり」との交流</p>
川 辺 小	<p>教育目標・・・「たくましく、かしこい子ども」 深く考え取り組む子ども.....はっきり はなそう つたわるように 健康で頑張りのかく子ども.....たべて きたえて じょうぶなからだ 思いやりのある子ども.....えがおで おはよう ありがとう</p> <p>特色ある教育活動・・・ 地域の自然や文化を生かした学習 地域探検、アユの放流、六ヶ村堰調べ、川辺の歴史調べ等 福祉体験および交流（ボランティア体験） 敬老園訪問、宅老養所訪問、合唱班の訪問 養護学校との交流活動 児童参加型の P T A主催「ポプラ祭り」の開催 収穫物・作品等の販売等</p>
神 川 小	<p>教育目標・・・「考える子」「たくましい子」「心の美しい子」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 千曲川や神川など地域の自然から学ぶ学習や田畑での栽培・生き物の飼育など命にふれる 学習を進めます。 「山本 鼎」や「信濃国分寺」など地域の先人や文化・歴史遺産を題材として追究したり、 体験活動や操作活動、話し合いを取り入れた学習を大切にしたりして学習を進めます。 「神川デイサービス」や「上田養護学校」との交流活動、保護者や外部講師等、地域と 連携した活動などを通して、生きる力や豊かな心を育てます。</p> <p>学校訓 『自分で直接感じたものが尊い そこから種々の仕事が生まれてくるものでなければならない』 山本 鼎</p>
神 科 小	<p>教育目標・・・ やさしさ（自分を見つめ、他を思いやる神科っ子） かしこさ（自分から学び、本気で学びあう神科っ子） たくましさ（健康で気働きのよい神科っ子）</p> <p>特色ある教育活動・・・ 「福祉・交流・人権教育」複数の障害者施設や養護学校との交流による心の教育 「分かる授業」課題を明確にした授業 わかりやすい充実感の持てる授業づくり 少人数学習による学力の向上（授業がもっとよくなる3観点のうち、めあて（学習問題）を しっかりもたせる） 「環境教育」ホタルの飼育、ゴミの分別、花作りによる生きる力の育成</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
豊 殿 小	<p>教育目標・・・「心豊かで向上心を持ち実践力のある子どもの育成」 - 合言葉 「つたえよう くふうしよう やりぬこう」 -</p> <p>特色ある教育活動・・・ 友とともに学ぶ意欲を育む活動 「パワーの時間」による国語・算数の基礎基本の定着 たくましさと思いやりのある豊かな心を育む活動 ローマンうえだ、住吉寮の皆さんとの交流 あいさつの励行（いつでも、どこでも、だれとでも） 毎月最終金曜日の業間に行う「ふれあいの時間」 健康で丈夫な体を育む活動 始業前、休み時間のマラソン 「早寝、早起き、朝ごはん」の実践 豊殿の学びからふるさとへの誇りを育む活動 全校児童による棚田の田植え みどりの少年団活動 地域講師の指導による引き馬乗馬体験、案山子作り、ジャガイモ栽培、炭焼き体験、米作り 異年齢集団「キッズ活動班」による朝の活動と遠足</p>
東 塩 田 小	<p>教育目標・・・「創造的で実践力に富む、心豊かな子どもを育てる」 - かしこく、やさしく、たくましく -</p> <p>特色ある教育活動・・・ 「あいさつ」と「ありがとう」が響き合う学校 ふるさと「塩田」に誇りのもてる学習 読書の習慣を大切にする学校 生活に音楽がとけこんだ学校 「egg」の会との連携による英語体験学習や国際理解教育の推進 「表現力」向上をめざした、各集会活動の充実や鑑賞教室の位置づけ</p>
中 塩 田 小	<p>教育目標・・・ 「すすんで取り組みやりぬく子ども」 「よく考え工夫する子ども」 「人やものにやさしい子ども」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 「しっかり聴き、じっくり考える」ことを基軸にした授業改善 （基礎基本の徹底、個の学びを育てる学習活動、学習評価の充実） 気持ちのよいあいさつや返事のひびき合う学校 （人権教育・道徳教育の充実、保護者・地域との連携） 力をあわせて、活動や清掃に取り組める子どもたち （環境づくり、異年齢交流体験活動）</p>
塩 田 西 小	<p>教育目標・・・かしこく やさしく すこやかに</p> <p>特色ある教育活動・・・ 【ふるさと学習】 地域の伝統・文化に学ぶ...塩田西地域の宝（人・歴史・自然・文化財）に学び、郷土愛を育む地域学習 米作り...4・5年生を中心に学校田を活用し、世話をし収穫する喜びや協力することの大切さを体験する学習 「ゆめの森」親子体験教室...「ゆめの森」や学校施設を活用し、親子・地域の方との交流を楽しむ学習 みどりの少年団...6年生を中心に環境への理解を深める教育活動 【個に応じた指導】 キーワード ～「その子」への支援は「全ての子」への支援～ 職員会議や児童理解各委員会を中心とした、全職員で児童理解を深める場を設ける。 児童理解をもとに、個に応じた支援を充実させる。 【異年齢交流学習】 姉妹学級・学年での活動及びなかよし活動 様々な年齢の人と活動を共にすることで、互いの違いやよさを学び、認め支え合う心を育む交流学習 交流活動やボランティア活動 地域にある施設を訪問したり、公共施設等へ出向いて清掃や整備をしたりして、ふれあいや奉仕、福祉の心を育てる</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
浦里小	<p>教育目標・・・「自分のよさを切り拓く子ども」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 進んで勉強しよう...わかる授業、楽しい授業の構築(はげみタイムの活用、P D C A、N R Tを活用しての効果的指導、家庭学習の充実) 思いやりのある人になろう...地域の方の援助をいただきながらの花やお米また様々な農作物の栽培や小動物の飼育、30分間清掃等 丈夫な体を作ろう...各種の日常的な活動の中に運動(全校体育、校内マラソン等) ふるさと(浦里)に学ぼう...生活、総合的な学習の時間(ふるさと学習の時間)の推進と地域の方々との交流(お助け隊の方々への支援と感謝の気持ちをこめた学習発表会) コミュニティ・スクール指定校研究2年目として、推進委員会との連携による教育活動の更なる充実</p>
川西小	<p>教育目標・・・「自ら考え、ともに高め合い、かがやく子」 「か」かしこさ・・・自分の考えを書いて、話ができるようにしよう。 (書くこと、伝え合うことを重視した活動) 「わ」わかさ・・・外で体を使って元気よく遊ぼう。(朝の学級活動の活性化) 「に」にこにこ・・・笑顔で、挨拶や返事をしよう。(児童会によるオアシス運動) 「し」しんせつ・・・自分や友達の良いところをたくさん見つけよう。 (自己肯定感の醸成)</p> <p>特色ある教育活動・・・ しいのみ療護園・室賀の里・小泉ふれあいホームとの福祉交流体験学習を通して、「優しさに満ちた自発性のある子ども」の育成を目指す 地域の自然・歴史・文化を学ぶ「川西の宝さがし」を通して、地域を大切にす豊かな心を育てる 金管バンドや合唱団等の課外活動を充実させ、数多くの発表場面を通じて、自己表現できる児童の育成を目指す</p>
南小	<p>教育目標・・・「つよく・ただしく・あたたかく」 つよく：「たくましい心と体」(鍛えるもの) ただしく：「自分の頭で深く考える力」(伸ばすもの) あたたかく：「深く思いやる心」(育てるもの)</p> <p>特色ある教育活動・・・ 人権同和教育を基盤に据えた、子どもが眼を輝かせる学習活動の創造 交流体験学習...近隣の福祉施設との交流や外国の方たちとの文化交流 地域の方との連携...外部講師の方に支援していただくクラブ活動や体験学習など 全校が本気になって取り組む清掃活動 資源の大切さを感じものを大切にする環境教育 楽しく取り組む音楽活動</p>
丸子中央小	<p>教育目標・・・「しっかりした力 広い心 すこやかな体」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 毎日10分間の「朝読書」 基礎学力の定着と自己表現力や体力の向上を図る毎日10分間の「チャレンジタイム」 一人一人のアイディアや発想を生かしながら自主性や社会性を養う「わくわく会」 地域の講師に親子で学ぶ「中央小ふれあい広場」 朝夕に歌声の響く学校</p>
西内小	<p>教育目標・・・「知恵とねばりと思いやり」</p> <p>特色ある教育活動・・・ のびのびと自分を表現し保護者や地域の方々とのつながりと感謝の気持ちを育む登り窯活動 学校縦割りの仲間と協力して計画し実践するなかよし班活動 地域の方々から学ぶ老人福祉施設や地域の病院への訪問発表と交流体験 内村川や裏山などの地域の自然から学ぶ自然体験学習 読書ノートを利用した読書の習慣化と心を耕す全校一斉朝読書</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
丸子北小	<p>教育目標・・・ 仲良く助け合う子 進んで学び、自分の考えが言える子 最後までやり抜く子</p> <p>特色ある教育活動・・・恵まれた環境の中で、豊かな学びを広げています 地域の自然、伝統、文化、人材を活用した「北小っ子チャレンジ」の時間 ・依田川復活大作戦 ・中城沢川ホタルの里づくり 地域との交流活動 ・地域交流あいさつデー ・安全見守りに感謝する会 福祉ボランティア活動 ・施設の訪問活動 ・とんぼハウス訪問 環境保全と自然保護の活動 ・全校奉仕デー ・地域交流クリーン作戦 ・省エネ・エコ作戦</p>
塩川小	<p>教育目標・・・「知識をきわめ、意気をねり、ゆかしき心を養う子ども」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 塩川タイム - 自ら学び考え、問題を解決する力の育成を目指した生活科や総合的な学習の時間 塩川敬老園の訪問 - 地域の方々と交流を深め、人権感覚の育成を目指した活動 仲よし活動（児童会） - 兄弟学級、仲よしグループ、お伊勢山学習等を通じた縦割り活動 花や作物の栽培活動 - 花壇・一人一鉢作り・作物作りなど全校の関わりによる勤労体験学習 道徳教育、人権教育の充実 - 自らの成長を実感し、自他を大切に思う気持ちの育成</p>
菅平小	<p>教育目標・・・郷土を拓く大地の教育 自ら学ぶ・仲間と学ぶ 認め合う心 自ら鍛える心と体</p> <p>特色ある教育活動・・・ 本校は冬の厳しい気象条件を生かして、スキーを校技としている。また、ふるさと菅平の良さを継承し、次代を担う子どもの育成を目指して、文部科学省から教育課程特例校の指定を受け、「スキー活動」「外国語活動（1～6年）」を教育課程に位置づけている</p>
長小	<p>教育目標・・・「かしこく きよく たくましく」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 恵まれた自然や地域の方に学ぶ体験活動 1 学校メイン花壇づくり（6年） 2 学校田での米づくり（5年） 3 きのご栽培（4年・2年） 4 ウサギや蚕の飼育（3年） 5 学級園や学校の畑での野菜づくり（2年・1年） 6 卒業式を飾る花づくり（全学年） 7 長 たんけん（2年・1年） 全校四阿山登山</p> <p>さまざまな人たちとの関わりを広げる交流活動 1 真田の地域講師に学ぶ活動「花づくり」「米づくり」「野菜づくり」「しめ縄づくり」「真田とうふづくり」「戸沢のねじづくり」等 2 真田地域の長寿会の方々との交流「ふれあい伝承広場」PTA親子交流「あったか交流会」 3 グループホーム「戸沢の家」との交流 4 「アザレアンさなだ」「かりがね学園」との交流 5 アルミ缶を集めてかりがね学園に車いすを贈る児童会活動 6 学校視察を積極的に受け入れて多くの方々との交流を図る</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
傍 陽 小	<p>教育目標・・・「にこにこ笑顔（＝健やかな心と体）どきどき挑戦（＝確かな学力） どんどん響き合う子（＝豊かな心）」傍陽の子</p> <p>特色ある教育活動・・・ 傍陽の自然・人・文化を生かした活動 1 傍陽の里に生きる〔ふれあい伝承広場、ふれあい登山 等〕 2 傍陽の自然に学ぶ〔傍陽水路・裏山での活動 等〕 3 傍陽の土に親しむ〔よもぎとり、花・野菜・米づくり等〕 4 傍陽の人に学ぶ〔地域の方の話を聞く会、地域の方も講師に傍陽を学ぶクラブ活動等〕</p> <p>たてわりの活動 1 全校が友達〔みんなでつくる時間 等〕 2 子どもが創り出す〔児童会活動 フェスタそえひ 等〕 3 地域との協働〔フェスタ傍陽（総合的な学習・生活科の発表会）、ひまわり交流 （特別支援学級の発表会）、清掃教室 等〕</p>
本 原 小	<p>教育目標・・・「なかよく たくましく かんがえて」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 全校烏帽子岳登山：本原の山である烏帽子岳に全校一斉に登ることをとおして豊かな自然を 味わい、目的地まで励まし合いながら頑張ろうとするたくましい心を育てる。 御屋敷清掃（全校）：地域の史跡「御屋敷公園」を全校のふれあい学級活動として清掃する ことをとおして、地域の歴史や文化を大切にしようとする心を育てる。 『はらっこフェスティバル』（全校）：地域に根ざした学習としての『本原の活動』の学び の姿を保護者や地域の方に発信する。 伝承広場（3・4年生）：地域のお年寄りの方から昔の遊びを教えていただき、一緒に遊ぶ ことをとおして交流を図る。 福祉体験教室（5・6年生）：様々な福祉体験をとおして相手の気持ちを理解し、相手に寄 り添う気持ちを育てる。</p>
武 石 小	<p>教育目標・・・『だれにもやさしく げんきよく しっかり学ぶ たけしっ子』 - 自然・人・ものと ふれあい 学びあい 育ちあい を通して -</p> <p>特色ある教育活動・・・ ふるさと教育の推進（キャリア教育の視点を大切にしながら） 地域の方々の支援を得て「夢を求め 自然と語り ふるさとに生きる」ふるさと教育の充実 を図っている 「ふるさとカルタ」（児童製作）を利用した「ふるさと教室」や遠足、フィールドワーク 学校田（米作）を利用した練馬区小学校との交流 大豆やサツマイモの栽培活動、みそ・豆腐作り キノコの菌打ち、松茸狩り等の林業体験学習や美ヶ原の自然環境を生かした「自然 教室」等 読書指導の充実...一斉読書の時間の設定を通して落ち着いた学習への導入を図る 全校縦割り活動の実施...児童会行事・給食・清掃を縦割り班で行い、他学年との協力の 大切さを学ぶ 命の学習の充実...外部講師の話から命の大切さ・思いやりや優しさを等を学ぶ あいさつの習慣化...心の交流と言葉の力を養う</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
第一 中	<p>教育目標・・・「体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成」 - 明日も来たくなる一中をめざして</p> <p>認め合う集団づくり 学習指導の充実 地域との連携 生活習慣の育成</p> <p>特色ある教育活動・・・ 認め合い・支え合う集団づくり 生徒が成し遂げる活動を経験させ、喜びを共有させながら自己肯定感を育てる。 不登校傾向の生徒、外国籍生徒、発達障害の生徒等への細かな支援を行う。 分かる授業・ともに学び合う授業づくり 開かれた学校づくり 地域人材の活用と、地域に出向いた活動 挨拶・清掃・時間厳守で生活習慣づくり</p>
第二 中	<p>教育目標・・・明倫の心（敬愛 窮理 実践）の育成 「豊かな心を育てる」「考え抜く力を伸ばす」「たくましい体をつくる」「プラスワン」 を合い言葉に伝統を継承しながらも、より高いものを目指して工夫創造していく。 《「朝読書」「歌声の響く学校」「心を磨く清掃」》</p> <p>特色ある教育活動・・・ 明倫の心の実践 「心のもったあいさつ」「はっきりした返事」「かかとのそろった履物」「腰骨が立った姿勢」を道徳教育の充実や生徒会活動での励行に心がける 幼保小中地域との連携 「二中フォーラム（地域の方々による講演会、体験講座）」を通して、地域の方々と一緒に学び合い、地域に役立つ中学生を目指し、積極的に地域活動に参画し、地域の中での自分たちの役割を果たす。 園・学校・保護者・地域の協働をめざす「二中区教育懇談会」の実施</p>
第三 中	<p>教育目標・・・「自主性を養う」～自らより高い価値を創造しようとする力をつける～ 願う生徒の姿...自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる生徒</p> <p>特色ある教育活動・・・ 教育目標の具現化に向けた6重点 ・挨拶の行き交う学校に ・時を守る学校に ・学習に集中する学校に ・歌声の響く学校に ・読書に親しむ学校に ・清掃に打ち込む学校に</p> <p>生徒会の伝統活動になりつつある『エコキャップ収集』による世界的な福祉活動への参加 地域との連携を深めるために、地域指導者による体験型の総合的な学習の時間『大星チャレンジ』の実施 清掃開始前の30秒間における教室での静座から開始される『熱中清掃』</p>
第四 中	<p>学校教育目標・・・「自己を見つめ、友と協力して、明るく逞しく生き抜く生徒」 <全校の合言葉> 優しさ（思いやる心） 豊かさ（見つめる心） 逞しさ（やり遂げる心）</p> <p>特色ある教育活動・・・ 下記に記す「挨拶」「歌声」「清掃」「総合的な学習の時間」とともに、「早く先生の授業を受けたい!」と思える授業（ひとりのある授業「わたげ」（分かる・楽しい・元気になる）のある授業 チャイムで始まり、チャイムで終わる授業）を目指し、教職員の研修を大切にしています。</p> <p>届く挨拶・響く歌声（外に向かって表現する活動・温かな人間関係づくりの場） （地域や校内で）声量・気持ちが相手に届く挨拶 （毎日の学級での練習や音楽集会で）声量・こめた心は響きあう歌声 愛着清掃（内に向かって、自分のあり方を問う場） 校舎に対する感謝の気持ちを育てる清掃 自分の役割を果たす心地よさを感じ取らせる清掃 地域の方々と連携してすすめる総合的な学習の時間（基礎基本を活用する力・課題解決力を伸ばす場） 具体的な体験を通して、表現力、課題解決力の向上をめざす。 地域の講師の方と手を携えて、授業をおこなうようにする。</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
第五中	<p>教育目標・・・「人間性豊かで、主体的に問題を解決する生徒」 「人権の尊重」を基盤にした学校教育目標の具現化</p> <p>特色ある教育活動・・・ 「五中人権宣言」を基にした人権同和教育 生徒の手による「五中人権宣言」に基づく生徒会活動への支援 「挨拶・無言清掃・時間を守る」を生活の3重点とした生活規律の向上 「花いっぱい」をはじめとする気持ちの落ち着く学校環境作りの推進 「地域の先輩に学ぶ」の実施等地域や保護者に開かれた学校の構築</p>
塩田中	<p>教育目標・・・「充実した学習を積み上げる たくましい心身を育てる 正しい道義心をのばす 豊かな心情を培う」 具体目標...考える、鍛える、慈しむ</p> <p>特色ある教育活動・・・ 美しさを感じる花壇造り、自らを磨く無言清掃、心を響かせる歌声 さわやかな挨拶、けじめのある時間厳守 人権意識を高めるCAPの学習 地域とともに育つ開かれた学校 しおだっ子応援団(学校支援地域本部事業)の活動</p>
第六中	<p>教育目標・・・「敬・和・創」 人を敬い、信頼される生徒(敬) 人を思いやり、協力して活動する生徒(和) 自ら工夫し、納得するまで追究する生徒(創)</p> <p>特色ある教育活動・・・地域・保護者との連携・融合 通年型「学校自由参観」の継続 生徒、保護者、地域の方々、学校職員が一体となって話し合う「六中四者会議」 地域に出向き、郷土の文化を学び、奉仕活動ができる「ふるさとタイム」「郷土文化体験講座」 合唱を柱に据えた歌声のひびく学校</p>
丸子中	<p>教育目標・・・「みずから学ぶ とともに創る たくましく生きる」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 創立以来校地内に咲く露草を校章に掲げて、「尊重、自由」の精神を自らの生きる姿に求め、人を人として尊重する人権同和教育を学校教育の基盤に据えて、学校目標具現を目指す。 生徒会伝統の3本柱「清掃、合唱、花壇」を具体的な重点活動とし、無言と気づきで心を磨く清掃、気持ちを一つにし心を結ぶ合唱、環境を整え豊かな心を育む花壇づくりを通して情操の心を養う。 「自ら学び、ともに伸びる生徒の育成」を研究テーマとして、日々の授業改善による学力向上を目指し、学校公開や交流、学校通信等で保護者や地域との結びつきを強め、信頼される学校づくりに取り組んでいる。</p>
丸子北中	<p>教育目標・・・ 自ら考え、進んで学習する生徒(自主) 思いやりのある、心豊かな生徒(友愛) 明るく健康で、粘り強い生徒(鍛錬)</p> <p>特色ある教育活動・・・地域に開かれた学校づくり 丸子コスモス大学の開設と運営 人権教育の重視 生徒会によるコスモスの栽培活動、さわやかロード(積極的に地域の方に挨拶する道路)や出身小学校での地域交流挨拶デー(合同挨拶運動)、義捐金をおくるなどの福祉活動、国際交流 など 地区生徒会による地域での親子ふれあい作業(ボランティアや花作りなど)とお年寄りとの交流会</p>

校 名	教育目標、特色ある教育活動
菅 平 中	<p>教育目標・・・「郷土を拓く大地の教育」 自ら学ぶ・仲間と学ぶ 認め合う心 自ら鍛える心と体</p> <p>特色ある教育活動・・・ 本校は冬の厳しい気象条件を活かして、スキーを校技としている。また、ふるさと菅平の良さを継承し、次代を担う子どもの育成を目指して、文部科学省から「教育課程特例校」の承認を受け、「スキー科」「英会話科」を教科として位置づけ、「総合的な学習の時間」においては「菅平の歴史・文化・産業・自然」を学習内容に位置づけている</p>
真 田 中	<p>教育目標・・・「かりがね精神」 磨き合う知性 感じ合う心 鍛え合う身体 見つめ合う命</p> <p>特色ある教育活動・・・ 食育を中核とした健康教育の推進（総合的な学習） 優れた日本型給食をモデルとして自らの健康を将来にわたって保持増進する。 地域と結びついた生徒会活動 生徒会活動では、生徒一人ひとりプリンターを用い、伝統的に続けられているサルビア栽培で環境美化活動を行う。また、ボランティア活動としてアルミ回収を実施し、カンボジアに井戸建設の資金を贈っている。それらの活動をJRCの活動にも結びつけていきたい。「スチューデントボイス」（1分間スピーチ）「授業でのまとめ5分活動」この2点を今年度の重点活動として全校で取り組み、表現力の向上や基礎学力の向上・定着を図る。</p>
依 田 窪 中	<p>教育目標・・・「常に高い理想を求め、自ら学び、思いやりがあり、心身ともに健康な体をもつ人間性豊かな生徒の育成」 かしこく・・・「授業づくり」 やさしく・・・「集団作り」 たくましく・・・「習慣作り」</p> <p>特色ある教育活動・・・ 花菖蒲とともに育てる心の教育 学校中でS47に設置された花菖蒲園を守ってきている。花の咲く6月下旬から「花菖蒲旬間」を設け、各教科・学年で関わりをもつ活動が組まれている。地元の応援も受け美しい花を毎年咲かせようと全校で年間通して栽培に取り組んでいる 地域と連携しながら生徒を育てる健康教育 全校生徒を対象にした生活実態調査を18年前から継続して行っている。結果を保護者に公表し、そこから見える課題の解決に向けて生徒・保護者・地域の方々がともに連携し取り組んでいる。また、H元から上田薬剤師会と連携し、薬剤師による薬物乱用防止やエイズ教育の授業を行っている。H18厚生労働省医薬食品局長賞を受賞。 心を合わせ美しいハーモニーを創りあげる合唱 文化祭での学級合唱発表に向け、生徒自らが意欲的に練習に取り組み、美しいハーモニーを創りあげていく。また、生徒会文化委員会が中心となって、全校音楽・クラス発表や生徒会歌（合唱）の練習計画を企画・運営している</p>

園 名	教育目標、特色ある教育活動
ちぐさ 幼稚園	<p>教育目標・・・ 一人ひとりの自立を援助する 創造性を高め、友だちとのかかわりを大切にする 家庭支援の充実</p> <p>特色ある教育活動・・・ 地域住民との移動図書館車の利用と交流 畑で野菜を作り、給食の食材に利用し、食育を進めている 休園日の園庭開放（未就学児対象） 地域の自然を利用した活動（千曲川周辺での川遊びなど） アルミ缶回収など、保護者や地域住民と協力し、エコ活動の推進</p>
わかくさ 幼稚園	<p>教育目標・・・「心豊かな子ども」 お互いを認め合いながら楽しく遊べる子ども 自分のことが自分でできる子ども あいさつのできる子ども いきいきと遊べる子ども</p> <p>特色ある教育活動・・・ 小学生、中学生との交流やデイサービスや地域のお年寄りとの交流 保護者による保育参加 図書館利用 子育て支援（園開放・園庭開放） 地域の夏祭りのみこしの部に参加し郷土文化にふれる 菜園活動、げんキッズなどを通しての食育</p>

市立学校教職員数

平成22年5月1日現在

学校名	項目	教 員						職 員											教職員合計	(教職 代替 状況 加配 備考)	
		県費(校長・教頭含む)				市 費		事務職員			栄 養 士	図書館 事 務		給 食 従 業 員		庁 務 員		職 員 計			
		男 性	女 性	養 護 教 諭	県 費 教 員 小 計	専 科 教 員	養 護 教 員	教 員 計	県 費	市 費		本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト	本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト	本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト				
										本 務 者											嘱 託 ・ パ ー ト
小 学 校	清 明	8	7 (1)	1	16 (1)		16 (1)	1									1	3	19 (1)	育休1	
	東	9	17 (3)	1	27 (3)		27 (3)	1		1	3		1				1	7	34 (3)	育休3 日本語1	
	西	7	16 (2)	1	23 (2)		23 (2)	1		1			1				1	4	27 (2)	育休2	
	北	16 (1)	11 (1)	1	29 (2)		29 (2)	1		1			1				1	4	33 (2)	少人数1 日本語1	
	城 下	9 (1)	13 (2)	1	23 (3)		23 (3)	1		1			1				1	4	27 (3)	育休2 支援1	
	塩 尻	5	6 (2)	1	12 (2)		12 (2)	1					1				1	3	15 (2)	育休1 研修1	
	川 辺	16	12 (2)	1	29 (2)		29 (2)	1		1	1		1	3	4		1	12	41 (2)	育休1	
	神 川	11	14 (2)	1	26 (2)		26 (2)	1		1			1				1	4	30 (2)	少人数1 日本語1	
	神 科	14	15 (2)	1	30 (2)	1	31 (2)	1		1			1				1	4	35 (2)	育休2	
	豊 殿	6	9 (1)	1	16 (1)		16 (1)	1					1				1	3	19 (1)	育休1	
	東塩田	6	10	1	17		17	1 (1)			1		1	2	2		1	8 (1)	25 (1)	事務1	
	中塩田	11	16 (1)	1	28 (1)	1	29 (1)	1		1			1				1	4	33 (1)	外国籍1	
	塩田西	7 (1)	10	1	18 (1)		18 (1)	1					1				1	3	21 (1)	育休1	
	浦 里	5	4 (1)	1	10 (1)		10 (1)	1					1	2			1	5	15 (1)	コミュニティ・スクール1	
	川 西	8 (1)	9 (1)	1	18 (2)		18 (2)	1					1				1	3	21 (2)	育休1 障害者支援1	
	南	13 (1)	19 (3)	1	33 (4)	1	34 (4)	1		1			1				1	4	38 (4)	育休1 日本語1 欠補2	
	丸子中央	8	16 (1)	1	26 (1)		26 (1)	1		1			1				1	6	30 (1)	育休1	
	西 内	5 (1)	4	1	10 (1)		10 (1)	1					1				1	3	13 (1)	育休1	
	丸子北	10	13 (3)	1	24 (3)		24 (3)	1		1			1				1	4	28 (3)	育休2 外国籍1	
	塩 川	9 (1)	5	1	15 (1)		15 (1)	1					1				1	3	18 (1)	育休1	
菅 平	7	1		8		8	1					1		3		1	6	14			
長	5	5 (1)	1 (1)	11 (2)		11 (2)	1					1		3		1	6	17 (2)	育休2		
傍 陽	7	3 (1)	1	11 (1)		11 (1)	1					1		3		1	6	17 (1)	育休1		
本 原	9 (1)	8 (1)	1	18 (2)		18 (2)	1					1		5	1		8	26 (2)	育休2		
武 石	7 (1)	6 (1)	1	14 (2)		14 (2)	1		1			1		2		1	7	21 (2)	育休1		
小 計	218 (9)	249 (33)	24 (1)	492 (42)	0	3	495 (44)	25 (1)	0	11	6	0	25	7	23	1	24	122 (1)	618 (42)	産育休2 5 介休1 日本語7 栄養士6 少人数7 支援員8	

()は育休・産休等の講師数、生徒指導教員、少人数学習集団指導、体育代替、初任研等の非常勤講師数を表す。

平成22年5月1日現在

項目 学校名	教 員							職 員										教職員合計	(代職備考 状況加配)			
	県費(校長・教頭含む)				市 費			事務職員			栄 養 士	図書館 事 務		給 食 従 業 員		庁 務 員				職 員 計		
	男 性	女 性	養 護 教 諭	県 費 教 員 小 計	専 科 教 員	養 護 教 員	教 員 計	県 費	市 費			本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト	本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト	本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト				本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト
									本 務 者	嘱 託 ・ パ ー ト												
第 一	20 (2)	10 (3)	1	31 (5)		1	32 (5)	1		1			1			1		4	36 (5)	育休1 不適応1 日本語1 学力向上1 休職1		
第 二	14 (1)	5	1	20 (1)			20 (1)	1		1			1			1		4	24 (1)	学力向上1		
第 三	17 (2)	9 (1)	1	27 (3)			27 (3)	1		1			1				1	4	31 (3)	育休1 適応1 研修1		
第 四	24	7 (5)	1	32 (5)		1	33 (5)	1		1			1			1		4	37 (5)	育休2 少人数1 適応1 日本語1		
第 五	16 (2)	9 (1)	1	26 (3)			26 (3)	1		1			1			1		4	30 (3)	育休1 不適応2		
塩 田	27 (1)	8 (1)	1 (1)	36 (3)			36 (3)	1		1			1			1		4	40 (3)	少人数1 生徒指導1 養護1		
第 六	20	8 (3)	1 (1)	29 (4)		1	30 (4)	1		1	2		1			1		6	36 (4)	育休2 不適応1 学力向上1		
丸 子	14	7 (1)	1	22 (1)			22 (1)	1		1			1				1	4	26 (1)	育休1		
丸子北	14	4 (3)	1	19 (3)			19 (3)	1		1			1				1	4	23 (3)	育休1 休職1 療休1		
菅 平	7	1	1 (1)	9 (1)			9 (1)											0	9 (1)	養護1		
真 田	14	7	1	23			23	1		1			1		5		1	9	32 (0)			
小 計	187 (8)	75 (18)	11 (3)	274 (29)	0	3	277 (29)	10	0	10	2	0	10	0	5	6	4	47	324 (29)	産育休1 2 休職2 日本語3 栄養士2 支援員4		
合 計	405 (17)	324 (52)	35 (4)	766 (73)	0	6	772 (73)	35 (1)	0	21	8	0	35	7	27	7	28	169 (1)	942 (73)	産育休3 9 療休1 休職1 生徒指導2 日本語9 不適応1 欠員補充1 栄養士1 学習習慣8 少人数7 支援加配4 中1サポーター1 初任研1		

[参 考] 上田市長和町中学校組合立

依田窪 南部中	14 (1)	3	1	18 (1)	5		23 (1)	1		1	1		1		3		1	8	31 (1)	
------------	-----------	---	---	-----------	---	--	-----------	---	--	---	---	--	---	--	---	--	---	---	-----------	--

()は育休・産休等の講師数、生徒指導教員、少人数学習集団指導、体育代替、初任研等の非常勤講師数を表す。

平成22年5月1日現在

項目 園名	教 員					教 員 計
	園 長	主 任 教 諭	教 諭	臨 時		
幼 稚 園	ちぐさ	1	1	1	3	6
	わかさ	1	1	1	6	9
	合 計	2	2	2	9	15

小・中学校通学区域

学 校 名	通 学 区 域	
小 学 校	清 明	南天神町、北天神町、松尾町、鷹匠町、本町、末広町、大手町、横町、海野町、原町、袋町、馬場町、田町、丸堀町、木町、泉平、北大手町
	東	踏入、泉町、上常田、中常田、下常田、北常田、材木町、常入、染屋、岩門
	西	下紺屋町、鎌原、新町、西脇、諏訪部、生塚、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、常磐町、城北
	北	上川原柳町、下川原柳町、愛宕町、上鍛冶町、鍛冶町、上房山、下房山、柳町、新田、上紺屋町、山口、蛇沢
	城 下	小牧、諏訪形、須川、中村、三好町、御所、朝日ヶ丘
	塩 尻	秋和、上塩尻、下塩尻
	川 辺	上田原、川辺町（六区）、倉升、神畑、築地、福田、吉田、東築地
	神 川	大屋、岩下、下青木、上青木、久保林、黒坪、上沢、国分、下堀、上堀、みすず台南、みすず台北、梅が丘
	神 科	畑山、伊勢山、神科新屋、野竹、西野竹、笹井、金井、大久保、長島、金剛寺、富士見台、住吉が丘、川原
	豊 殿	森、大日木、長入、宮之上、小井田、中吉田、町吉田、下吉田、林之郷、下郷、岩清水、矢沢、赤坂、漆戸、桜台、ひかり
	東塩田	平井寺、鈴子、石神、柳沢、下之郷、奈良尾、中組、下組、桜
	中塩田	下本郷、五加、東五加、上本郷、中野、上小島、下小島、保野、舞田、学海北、学海南
	塩田西	八木沢、セレーノ八木沢、八舞、十人、塩田新町、東前山、西前山、手塚、山田、野倉、分去、大湯、院内、上手
	浦 里	浦野、越戸、藤之木、浦野南団地
	川 西	仁古田、岡、小泉、下室賀、上室賀、ひばりヶ丘
	南	中之条、千曲町、半過、川辺町（一区・二区・三区・四区・五区）、下之条
	丸子中央	下丸子、中丸子、上丸子、腰越、東内、長瀬のうち3629番地の3、3629番地の4、3629番地の5、3629番地の14、3629番地の15、3629番地の25、3629番地の33、3629番地の34
	西 内	平井、西内、鹿教湯温泉

	丸子北	生田、御嶽堂、長瀬（長瀬のうち3629番地の3、3629番地の4、3629番地の5、3629番地の14、3629番地の15、3629番地の25、3629番地の33、3629番地の34、2888番地の6、2893番地の1、2894番地の2、2905番地の2、2906番地の3、2908番地の3、2909番地の1、2932番地、2933番地、2937番地の2を除く）、塩川のうち3871番地、3955番地の2、3956番地の2、3956番地の4、3956番地の6、3959番地の2、3959番地の3、3959番地の5、3965番地の2、3969番地、3970番地の1、4336番地
	塩川	塩川（塩川のうち3871番地、3955番地の2、3956番地の2、3956番地の4、3956番地の6、3959番地の2、3959番地の3、3959番地の5、3965番地の2、3969番地、3970番地の1、4336番地を除く。）、藤原田、長瀬のうち2888番地の6、2893番地の1、2894番地の2、2905番地の2、2906番地の3、2908番地の3、2909番地の1、2932番地、2933番地、2937番地の2
	菅平	菅平高原（大洞地区を除く。）
	長	真田町長、菅平高原（大洞地区）
	傍陽	真田町傍陽
	本原	真田町本原
	武石	武石烏屋、武石沖、下武石、上武石、武石下本入、武石上本入、武石小沢根、武石余里
中 学 校	第一	東小学校・神川小学校の通学区域
	第二	清明小学校・塩尻小学校の通学区域、西小学校の通学区域（新町、西脇、諏訪部、生塚）
	第三	北小学校の通学区域、西小学校の通学区域（下紺屋町、鎌原、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、常磐町、城北）
	第四	城下小学校・南小学校の通学区域
	第五	神科小学校・豊殿小学校の通学区域
	塩田	東塩田小学校・中塩田小学校・塩田西小学校の通学区域
	第六	川辺小学校・浦里小学校・川西小学校の通学区域
	丸子	丸子中央小学校、西内小学校の通学区域
	丸子北	丸子北小学校、塩川小学校の通学区域
	菅平	菅平小学校の通学区域
	真田	長小学校、傍陽小学校、本原小学校の通学区域
	依田窪南部	武石小学校、小県郡長和町立長門小学校の通学区域

通学区域は自治会ごとに定める。

市立学校施設

1 校地

平成22年5月1日現在

学校名	校地	校地総面積 (単位：㎡)	内 訳			屋 外 運 動 場 一人当たり面積
			建 物 敷 地	屋 外 運 動 場	実験実習地・その他	
小 学 校	清 明	18,995	10,594	8,353	48	29.4
	東	18,623	10,025	8,175	423	14.1
	西	20,614	12,915	7,614	85	15.8
	北	36,720	18,641	17,390	689	31.7
	城 下	20,384	10,303	8,806	1,275	19.8
	塩 尻	20,687	13,273	7,414		38.0
	川 辺	32,572	22,709	9,143	720	13.9
	神 川	19,886	10,894	8,992		15.1
	神 科	32,970	24,985	7,745	240	10.6
	豊 殿	21,608	14,194	7,414		29.7
	東塩田	23,386	14,769	8,438	179	25.1
	中塩田	27,827	17,082	10,745		17.1
	塩田西	26,059	16,028	9,678	353	35.2
	浦 里	18,193	8,535	9,493	165	87.9
	川 西	22,135	14,357	7,778		28.2
	南	26,270	14,570	11,700		15.1
	丸子中央	23,579	14,865	8,714		16.5
	西 内	9,910	5,632	4,278		71.3
	丸子北	28,000	19,115	8,885		19.1
	塩 川	14,503	6,560	7,943		34.1
	菅 平	11,129	4,576	6,553		100.8
	長	22,863	13,483	7,655	1,725	64.3
	傍 陽	17,895	8,468	7,740	1,687	65.0
本 原	12,539	5,496	6,771	272	23.8	
武 石	17,025	7,033	7,780	2,212	36.2	
計		544,372	319,102	215,197	10,073	23.3

夜間照明施設あり

校地 学校名		校地総面積 (単位: m ²)	内 訳			屋 外 運 動 場 一人当たり面積
			建 物 敷 地	屋 外 運 動 場	実験実習地・その他	
中 学 校	第 一	40,587	25,989	13,400	1,198	22.9
	第 二	12,928	4,437	8,491		31.3
	第 三	21,773	11,842	9,735	196	21.2
	第 四	24,951	13,350	10,541	1,060	19.1
	第 五	28,813	12,926	15,442	445	33.2
	塩 田	41,925	24,272	16,063	1,590	24.9
	第 六	31,410	17,113	13,700	597	27.0
	丸 子	31,500	19,502	11,998		35.6
	丸子北	21,123	11,558	9,565		25.8
	菅 平	8,984	5,216	3,768		134.6
	真 田	35,123	18,459	16,293	371	48.6
	計		299,117	164,664	128,996	5,457
幼 稚 園	ちぐさ	2,898	1,314	1,584		46.6
	わかさ	1,741	1,115	626		9.8
計		4,639	2,429	2,210		22.6

夜間照明施設あり

2 校舎

平成22年5月1日現在

建物区分 学校名		保有建物面積（単位：㎡）									
		一般校舎					屋内運動場				
		木造	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	計	一人当たり面積	木造	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	計	一人当たり面積
小 学 校	清 明	914	4,325	9	5,248	18.5		913		913	3.2
	東		5,687	211	5,898	10.2			1,252	1,252	2.2
	西	27	5,012	80	5,119	10.6		1,384		1,384	2.9
	北	870	5,436	159	6,465	11.8			991	991	1.8
	城 下	3,443	2,437	312	6,192	13.9			894	894	2.0
	塩 尻	106	3,337	151	3,594	18.4		1,215		1,215	6.2
	川 辺	42	6,060	53	6,155	9.4		1,729		1,729	2.6
	神 川		5,575	123	5,698	9.6		1,295		1,295	2.2
	神 科	33	6,266	130	6,429	8.8			1,710	1,710	2.3
	豊 殿	19	4,136	64	4,219	16.9			1,630	1,630	6.5
	東塩田	191	3,939	66	4,196	12.5			680	680	2.0
	中塩田	178	6,882	142	7,202	11.5		880		880	1.4
	塩田西	46	4,551		4,597	16.7		1,215		1,215	4.4
	浦 里	3,579		37	3,616	33.5			704	704	6.5
	川 西	1,246	2,912	41	4,199	15.2			955	955	3.5
	南		6,400	388	6,788	8.8			1,350	1,350	1.8
	丸子中央	59	6,827	58	6,944	13.1			949	949	1.8
	西 内		2,649	24	2,673	44.6		38	842	880	14.7
	丸子北	53	4,522	972	5,547	11.9			802	802	1.7
	塩 川		4,010	102	4,112	17.6		854		854	3.7
	菅 平		1,946	8	1,954	30.1		679		679	10.4
	長		3,070		3,070	25.8		1,027		1,027	8.6
	傍 陽	21	2,489	332	2,842	23.9		730		730	6.1
本 原		3,285		3,285	11.6		1,110		1,110	3.9	
武 石		3,394	262	3,656	17.0						
計		10,827	105,147	3,724	119,698	12.9		13,069	12,759	25,828	2.8

建物区分 学校名		保有建物面積（単位：㎡）									
		一般校舎					屋内運動場				
		木造	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	計	一人当たり面積	木造	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	計	一人当たり面積
中 学 校	第一		9,626		9,626	16.5		3,823		3,823	6.5
	第二		4,285	364	4,649	17.2			1,440	1,440	5.3
	第三	55	5,204	26	5,285	11.5		1,148	508	1,656	3.6
	第四	12	6,997	364	7,373	13.3			1,296	1,296	2.3
	第五	362	5,858	170	6,390	13.7		1,055	66	1,121	2.4
	塩田	3,546	7,384	469	11,399	17.7	318		1,201	1,519	2.4
	第六		7,172	57	7,229	14.3		1,845		1,845	3.6
	丸子	130	6,059	27	6,216	18.4		1,485		1,485	4.4
	丸子北		5,909	132	6,041	16.3		1,316		1,316	3.5
	菅平		1,517		1,517	54.2		838		838	29.9
	真田		6,581	22	6,603	19.7		2,216		2,216	6.6
計		4,105	66,592	1,631	72,328	15.9	318	13,726	4,511	18,555	4.1
幼稚園	ちぐさ	510		12	522	15.4					
	わかさ	467			467	7.3					
計		977		12	989	10.1					

中学校の屋内運動場には武道場を含む。

3 学校プール

平成22年5月1日現在

学校名	項目	建設 年度	構造	大 プ ー ル					小 プ ー ル			
				コース	長さ	幅	水面面積	深 さ	長さ	幅	水面面積	深 さ
小 学 校	清 明	S40	コンクリート	7	25	14	350	1.00～1.10	25	5	125	0.5～0.6
	東	H5	FRP	7	25	14	350	1.00～1.20	25	3	75	0.7
	西	S62	FRP	7	25	15	375	0.90～1.10	15	5	75	0.7
	北	S60	FRP	8	25	17	425	0.90～1.10	15	6	90	0.7
	城 下	H13	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.5～0.6
	塩 尻	H15	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	10	8	80	0.6～0.7
	川 辺	H20	ステンレス	7	25	15	375	0.90～1.10	10	5	50	0.6～0.7
	神 川	S55	鋼板	8	25	17	425	1.00～1.20	18	5	90	0.5～0.8
	神 科	H17	ステンレス	8	25	17	425	1.00～1.20	15	5	75	0.6～0.7
	豊 殿	H元	FRP	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.7
	東塩田	H4	FRP	6	25	13	325	1.00～1.20	15	5	75	0.7
	中塩田	S36	コンクリート	6	25	12	300	0.80～1.00			85	0.5～0.6
	塩田西	H7	FRP	6	25	13	325	1.00～1.20	15	5	75	0.7
	浦 里	S37	コンクリート	6	25	10	250	0.90～1.00	25	3	75	0.5～0.6
	川 西	S39	コンクリート	6	25	13	325	0.90～1.10	25	4	100	0.7
	南	S59	鋼板	8	25	17	425	1.00～1.20	15	6	90	0.7～0.8
	丸子中央	S54	ステンレス	8	25	17	425	0.90～1.10	17	12.5	212.5	0.65～0.75
	西 内	S55	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	8	7	56	0.65～0.75
	丸子北	H19	ステンレス	6	25	13	325	1.00～1.20	25	4	100	0.65～0.70
	塩 川	S57	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	13	8	104	0.55～0.65
菅 平	S62	FRP	6	25	12	300	1.10～1.30	25	3	75	0.7	
長	S56	コンクリート	6	25	15	375	0.90～1.10	25	3	75	0.65～0.75	
傍 陽	S40	コンクリート	6	25	10	250	1.00～1.10	25	3	75	0.6～0.7	
本 原	H21	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.6～0.7	
武 石	S37	ステンレス	7	25	15	375	1.00～1.20	15	6	90	0.7～0.75	

学校名	項目	建設 年度	構造	大 プ ー ル					小 プ ー ル			
				コース	長さ	幅	水面面積	深 さ	長さ	幅	水面面積	深 さ
中 学 校	第 一	H10	ステンレス	8	25	17	425	1.30～1.50				
	第 二	S49	鋼板	7	25	16	400	1.10～1.30				
	第 三	S42	コンクリート	7	25	15	375	1.30～1.50				
	第 四	S41	コンクリート	7	25	15	375	1.30～1.50				
	第 五	S42	コンクリート	7	25	15	375	1.30～1.50				
	塩 田	S38	コンクリート	7	25	15	375	1.30～1.50				
	第 六	S63	FRP	8	25	17	425	1.10～1.30				
	丸 子	H7	FRP	8	25	17	425	1.20～1.40				
	丸子北	H2	FRP	7	25	15	375	1.10～1.30				
	菅 平											
	真 田	S39	コンクリート	7	25	15	375	1.10～1.40				
幼 稚 園	ちぐさ		コンクリート		8	4	32	0.5				
	わかくさ		コンクリート		8	4	32	0.5				

市立学校学級数、児童・生徒数

平成27年5月1日現在

1 小学校

学校名	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		通常学級数		支援学級数		通常学級		支援学級		児童生徒 合計													
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女														
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計														
清明小学校	2	24	19	43	2	38	22	60	2	32	61	2	24	15	39	2	23	21	44	1	14	18	32	11	2	13	152	127	279	2	3	5	284	
東小学校	3	39	55	94	3	48	55	103	3	44	40	84	3	45	43	88	3	48	38	86	3	48	49	97	18	4	22	272	280	552	18	9	27	579
西小学校	3	50	40	90	3	37	36	73	2	35	35	70	2	39	30	69	3	40	46	86	3	39	46	85	16	2	18	240	233	473	5	3	8	481
北小学校	3	41	43	84	3	37	59	96	3	58	44	102	3	37	44	81	3	39	40	79	3	44	55	99	18	2	20	256	285	541	5	3	8	549
城下小学校	2	23	34	57	3	36	43	79	3	42	45	87	2	25	31	56	3	39	33	72	3	44	43	87	16	2	18	209	229	438	3	4	7	445
塩尻小学校	1	16	17	33	1	13	11	24	1	13	12	25	2	19	24	43	1	14	20	34	1	16	19	35	7	1	8	91	103	194	1	0	1	195
川辺小学校	3	53	48	101	4	62	51	113	4	63	61	124	3	45	50	95	4	58	50	108	3	47	60	107	21	2	23	328	320	648	2	7	9	657
神川小学校	3	45	47	92	3	36	40	76	4	61	54	115	3	51	50	101	3	53	42	95	3	54	51	105	19	2	21	300	284	584	9	2	11	595
神科小学校	4	62	61	123	3	49	51	100	4	71	69	140	4	63	65	128	4	73	58	131	3	52	44	96	22	2	24	370	348	718	6	4	10	728
豊殿小学校	2	22	24	46	2	29	18	47	2	21	21	42	2	20	19	39	2	18	24	42	1	14	16	30	11	2	13	124	122	246	4	0	4	250
東塩田小学校	2	30	21	51	2	38	23	61	2	29	28	57	2	27	27	54	2	24	26	50	2	33	26	59	12	1	13	181	151	332	2	1	3	335
中塩田小学校	3	47	39	86	4	52	57	109	4	57	51	108	3	54	48	102	4	60	56	116	3	52	47	99	21	2	23	322	298	620	5	2	7	627
塩田西小学校	2	19	25	44	2	23	25	48	2	25	22	47	2	26	21	47	2	22	17	39	2	24	21	45	12	2	14	139	131	270	3	2	5	275
浦里小学校	1	6	8	14	1	6	12	18	1	8	8	16	1	7	10	17	1	12	10	22	1	9	12	21	6	0	6	48	60	108	0	0	0	108
川西小学校	2	23	21	44	2	18	18	36	2	20	22	42	2	20	24	44	2	20	27	47	2	24	30	54	12	2	14	125	142	267	7	2	9	276
南小学校	4	73	63	136	4	59	74	133	4	51	56	107	4	75	57	132	4	59	65	124	4	62	56	118	24	4	28	379	371	750	14	7	21	771
丸子中央小学校	3	42	44	86	2	34	35	69	3	37	45	82	3	42	44	86	3	45	42	87	3	53	52	105	17	3	20	253	262	515	8	6	14	529
西内小学校	1	2	7	9	1	3	5	8	1	4	5	9	1	5	4	9	1	7	7	14	1	3	6	9	6	1	7	24	34	58	2	0	2	60
丸子北小学校	3	35	41	76	2	34	34	68	3	27	47	74	2	35	35	70	3	33	55	88	3	43	33	76	16	3	19	207	245	452	11	2	13	465
塩川小学校	1	19	12	31	1	16	7	23	2	19	26	45	1	21	11	32	2	26	25	51	2	20	21	41	9	2	11	121	102	223	9	1	10	233
長小学校	1	15	7	22	1	7	6	13	1	14	9	23	1	6	6	12	1	11	12	23	1	9	16	25	6	1	7	62	56	118	0	1	1	119
傍陽小学校	1	7	11	18	1	12	13	25	1	10	9	19	1	11	8	19	1	9	8	17	1	8	12	20	6	1	7	57	61	118	1	0	1	119
本原小学校	2	27	23	50	2	23	17	40	2	24	20	44	2	23	31	54	2	28	21	49	2	21	19	40	12	2	14	146	131	277	4	3	7	284
菅平小学校	1	5	8	13	1	4	3	7	1	6	6	12	1	4	2	6	1	6	4	10	1	8	9	17	6	0	6	33	32	65	0	0	0	65
武石小学校	1	18	15	33	2	20	17	37	1	14	14	28	2	34	16	50	1	14	14	28	1	10	19	29	8	2	10	110	95	205	6	4	10	215
小学校計	54	743	733	1,476	55	734	732	1,466	58	782	781	1,563	54	758	715	1,473	58	781	761	1,542	53	751	780	1,531	332	47	379	4,549	4,502	9,051	127	66	193	9,244
合計																																		

上段：支援学級児童生徒数を外数で記載。総合計は支援学級及び原単位室を含めた全児童生徒数。

市立学校学級数、児童・生徒数

平成22年5月1日現在

学校名	第1学年		第2学年		第3学年		通常学級		支援学級		児童生徒 合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
第一中学校	5101	91192	592	87179	6113	87200	163	319	306	265571	86	14585	
第二中学校	348	4593	350	4797	245	3075	82	10143	143	122265	33	6271	
第三中学校	21	33	355	81136	584	79163	134	15212	212	239451	54	9460	
第四中学校 (原峠分室)	5107	74181	592	107199	477	76153	142	18276	276	257533	63	20553	
第五中学校	485	66151	489	70159	471	72143	123	15245	245	208453	93	12465	
塩田中学校	6100	110210	6119	101220	6107	94201	183	21326	326	305631	122	14645	
第六中学校	477	79156	592	86178	594	71165	142	16263	236	499499	71	8507	
丸子中学校	350	61111	358	51109	357	50107	92	11165	162	327327	82	10337	
丸子北中学校	364	48112	371	45116	469	68137	102	12204	161	365422	46	6371	
真田中学校	348	59107	351	51102	468	53121	102	12167	163	330322	5	335	
菅平中学校	17	18	17	512	14	48	30	318	10	280	0	028	
中学校計	2413	3737	2311	3434	2310	3333	25152	2,325	2,128	4,453	7034	1044,557	
合計	41760	7131,473	42776	7311,507	44789	6841,473	12725	152	2,325	2,128	4,453	7034	1044,557

上段・支援学級児童生徒数を外数で記載。総合計は支援学級及び原峠分室を含めた全児童生徒数。

平成21年5月1日との比較

学校名	第1学年		第2学年		第3学年		通常学級		支援学級		児童生徒 合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
小学校	4,750	4,599	4,568	4,349	2,483	2,265	2,483	2,265	7,071	6,730	13,801
中学校	4,676	4,568	4,568	9,244	2,395	2,162	2,395	2,162	9,244	4,557	13,801
増減	-74	-31	-31	-105	-88	-103	-88	-103	9,244	4,557	13,801

3 上田市長和町中学校組合立

学校名	第1学年		第2学年		第3学年		通常学級		支援学級		児童生徒 合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
依田窪南部 中学校	339	4483	230	4575	339	4483	81	9108	133	2414	04	245

4 幼稚園

幼稚園名	3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
ちくさ幼稚園	18	15	14	59	15	517	317	3434
わかさ幼稚園	214	1327	112	2015	215	2174	423	6464
合計	322	2042	216	1329	220	727	587	9898

児童・生徒の体位(平均)

平成21年度

区分			身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
			上田市	長野県	上田市	長野県	上田市	長野県
小学校	1年	男	116.5	116.6	21.4	21.3	64.7	64.8
		女	115.8	115.7	20.7	20.7	63.9	64.2
	2年	男	122.3	122.2	23.9	23.7	67.5	67.3
		女	121.4	121.4	23.3	23.2	66.9	67.0
	3年	男	128.1	127.8	27.1	26.8	70.0	69.9
		女	127.5	127.0	26.2	26.0	69.7	69.5
	4年	男	133.8	133.1	30.7	30.1	72.4	72.3
		女	132.5	133.0	29.2	29.4	71.9	72.1
	5年	男	138.3	138.5	33.4	33.5	74.3	74.4
		女	139.9	139.7	34.0	33.4	75.4	75.1
	6年	男	144.5	144.6	37.5	38.1	77.0	77.2
		女	146.9	146.4	39.3	38.3	79.1	78.8
中学校	1年	男	152.7	152.3	44.6	43.9	81.3	81.1
		女	151.9	151.7	43.8	43.9	81.7	82.1
	2年	男	159.3	159.3	49.2	49.0	84.8	84.8
		女	154.8	154.9	47.2	47.3	83.6	83.8
	3年	男	164.6	164.8	54.5	54.0	87.2	87.8
		女	155.9	156.4	49.4	50.2	84.6	84.7

中学校卒業者の進路状況

単位:人

年度	卒業生数	高校(公立)		高校(私立)		高専	進学者合計	進学率(%)	各種学校	職業訓練校	就職	家居	帰国
		全日制	定時制・通信制	全日制	定時制・通信制								
17	1,528	1,243	46	185	6	13	1,493	97.7	2	0	6	27	
18	1,592	1,276	44	200	13	8	1,541	96.8	6	0	9	36	
19	1,579	1,251	35	220	18	20	1,544	97.8	2	0	8	25	
20	1,571	1,273	58	185	25	7	1,548	98.5	2	0	8	11	2
21	1,672	1,392	42	184	18	8	1,644	98.3	1	0	5	22	0

17年度以降は、新上田市の数値

学校評議員制度

1 ねらい

学校評議員制度は、学校が、保護者や地域住民の信頼に応え、家庭や地域と協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、地域に開かれた学校づくりを推進していくためのものです。

*現在の学校評議員の任期は、平成22・23年度の2年間です。

2 組織等

	内 容
委 員	1校6人以内（小学校25校、中学校11校（内1校小学校兼）計194人）
委 嘱	学校長が推薦し、教育委員会が委嘱するものであり、学校長の求めに応じ、保護者や地域住民等が幅広く学校運営などについて提言をするという制度の趣旨を踏まえ、推薦に当たっては充て職ではなく、地域の事情に精通した人などから幅広く人物本位で人選を行いました。
男 女 比 率	男 130人(67.0%) 女 64人(33.0%)

3 平成21年度全体会議実施状況（随時参加除く）

小中学校 年間総実施回数：91回（1校平均2.6回）

1会議平均参加人数：4.8人(学校関係者除く)

4 成果

(1) 小学校

ア 保護者以外の方が学校を訪れる機会は少ないので、教職員にとっても緊張感が生まれ、自らを振り返る絶好の機会となり、また、「学校の外から見た目・視点」を校長や職員が意識して学校運営に当たることができた。

イ 評議員会議の記録を全職員に配布し、各自が自己評価の資料とし、全職員が連携して教育目標の具現のために更に励んでいこうとする意識づくりが進んだ。

ウ 地元で活躍している人が多いので、地域の情報、取組みに参考になることが多く、開かれた学校づくり、学社連携に前進できた。

エ 学校の危機管理や不審者対策について意見をいただき、地域の協力をお願いすることができた。

(2) 中学校

ア 2期目以上の評議員、新しい評議員それぞれの角度から提言をいただき、「内にも外にも開かれた特色ある学校づくり」の方向を見直すきっかけとなるとともに、「開かれた学校づくり」を目指すなかで、学校評議員を通して学校の課題や目指している方向等について地域の理解が少しずつ得られるようになった。

イ 評議員会は常に公開とし、職員にも事前に会議内容を公開するとともに議事録は閲覧可能としているため、学校評議員会に対する職員の意識が高まり、理解も進んだ。

ウ 学校の施設整備や危機管理に関して提言をいただき、今後の整備・運営計画に生かすことができた。

教育相談・児童生徒支援

1 教育相談所

教育相談所は、「学校に行きたがらない」、「学校生活での心配」等子どものさまざまな問題を共に考え、児童生徒指導、教職員支援、さらに保護者・家庭支援を行っています。

教育相談所	場 所	中央6丁目5番39号 ひとまちげんき 健康プラザうえだ内 電話27-0241
	開 所 時 間	1 開 所 日 月曜日から金曜日まで 2 開所時間 午前9時から午後4時まで 3 休 所 日 土・日・祭日・年末年始の3日間

2 相談件数

教育相談所での相談件数及び訪問件数の状況です。

教育相談所では、相談業務のほかに、ご要望に応じて家庭訪問等も積極的に行っています。

項 目		H20	H21
		合 計	合計
相 談	児童生徒	337	83
	保 護 者	409	384
	学 校	246	195
	そ の 他	79	72
	合 計	1,071	734
訪 問	学 校	187	227
	家 庭	71	65
	そ の 他	52	94
	合 計	310	386

3 中間教室

中間教室（ふれあい教室）では学校、家庭との連携を密にしながら、児童生徒の一人ひとりの状況に応じた指導を行います。それぞれの子ども状態を見ながら、一日の日課や活動内容を工夫し、主に集団活動を通して学ぶことの楽しさ、充実感を実感させます。

ふれあい教室	常磐城教室	常磐城六丁目3番29号（旧ときわ保育園）	電話27-0104
	上田原教室	上田原1081-3	電話23-6821
	丸子教室	生田2177（信州国際音楽村内）	電話42-1090
	真田教室	真田町本原2165	電話72-2004
	武石教室	武石上本入374	電話85-3344
	開所時間	1 開所日 月曜日から金曜日まで 2 開所時間 午前9時から午後4時まで 3 休所日 土・日・祭日・年末年始の3日間	

4 児童生徒支援体制

名 称	内 容
スクール カウンセラー	<p>児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを小・中学校に派遣し、児童生徒へのカウンセリングや教職員及び保護者への相談・助言に当たり、いじめや不登校などの問題解決と予防に当たります。</p> <p>平成22年度は、第一中学校、第四中学校、第五中学校、塩田中学校、第六中学校、丸子中学校を拠点校とし、周辺の小中学校も対象校としながら、細やかな相談活動をしています。</p>
心の相談員 心の教室相談員	<p>心の相談員（県配置）または心の教室相談員を全小中学校に配置し、当該学校長のもとで、学級担任等と連携し、不登校児童生徒及び不登校傾向児童生徒に対する登校援助指導や相談等を実施します。</p>
支援専門員	<p>教育委員会教育相談所に2人の支援専門員を配置し、不登校または不登校傾向にある児童生徒や家庭に引きこもりがちな児童生徒に対し、家庭訪問などを行い登校援助指導や相談活動をしています。</p> <p>また、保護者や教師、相談員に対しても助言及び指導を行いません。</p>
サポートチーム	<p>怠学による不登校、暴力、不良交遊、夜間徘徊などの問題行動を起こす児童生徒に対し、必要に応じサポートチームを組んで問題事例の解消に向け指導・支援を行います。</p>

特別支援教育

1 学校別特別支援学級の状況

平成22年5月1日現在

項目 学校名	開設年月日	児童・生徒数			学級種別学級数			
		男子	女子	計	知的障害	自・情緒障害	虚 弱	計
清 明	昭和58年4月1日		1	1	1			2
	昭和60年4月1日	2	2	4		1		
東	昭和39年4月2日	9	3	12	2			4
	平成 5年4月1日	9	6	15		2		
西	昭和42年5月4日	1	2	3	1			2
	平成16年4月1日	4	1	5		1		
北	昭和29年5月8日	2	2	4	1			2
	平成元年4月1日	3	1	4		1		
城 下	昭和32年4月1日	2	2	4	1			2
	平成14年4月1日	1	2	3		1		
塩 尻	昭和53年4月1日	1		1	1			1
川 辺	昭和35年6月1日		2	2	1			2
	平成 5年4月1日	2	5	7		1		
神 川	昭和47年5月1日	2	2	4	1			2
	平成16年4月1日	7		7		1		
神 科	昭和42年4月1日		3	3	1			2
	平成 4年4月1日	6	1	7		1		
豊 殿	昭和43年5月1日	1		1	1			2
	平成 2年4月1日	3		3		1		
東 塩 田	昭和33年4月1日	2	1	3	1			1
中 塩 田	昭和48年5月1日	1	1	2	1			2
	平成18年4月1日	4	1	5		1		
塩 田 西	平成 9年4月1日	1	2	3	1			2
	平成20年4月1日	2		2		1		
川 西	平成 2年4月1日	1	2	3	1			2
	平成18年4月1日	6		6		1		
南	昭和59年4月1日	4	5	9	2			4
	平成10年4月1日	10	2	12		2		
丸子中央	昭和46年4月1日	2	2	4	1			3
	昭和61年4月1日	6	4	10		2		
西 内	平成16年4月1日	2		2	1			1
丸子北	昭和48年4月1日	3	1	4	1			3
	平成13年4月1日	8	1	9		2		
塩 川	平成18年4月1日	3	1	4	1			2
	平成18年4月1日	6		6		1		
長	昭和45年5月1日		1	1	1			1
傍 陽	昭和41年4月1日	1		1	1			1
本 原	昭和39年4月1日	2	2	4	1			2
	平成22年4月1日	2	1	3		1		
武 石	昭和40年4月1日	2		2	1			2
	平成17年4月4日	4	4	8		1		
小 計		127	66	193	25	22		47

項目 学校名	開設年月日	児童・生徒数			学級種別学級数				
		男子	女子	計	知的障害	自・情緒障害	虚 弱	計	
中 学 校	第 一	昭和44年4月1日	4	5	9	2			3
		平成 4年4月1日	4	1	5		1		
	第 二	昭和62年4月1日	1	2	3	1			2
		平成21年4月1日	2	1	3		1		
	第 三	昭和31年5月8日	2	2	4	1			2
		平成10年4月1日	3	2	5		1		
	第 四	昭和32年4月1日	4	2	6	1			2
		平成元年4月1日	2	1	3		1		
	原峠分室	昭和63年4月1日	5	6	11			2	2
	第 五	昭和43年5月1日	8	1	9	2			3
		平成 4年4月1日	1	2	3		1		
	塩 田	昭和36年4月1日	5		5	1			3
		平成 3年4月1日	7	2	9		2		
	第 六	昭和63年4月1日	3	1	4	1			2
		平成11年4月1日	4		4		1		
	丸 子	昭和37年4月1日	3		3	1			2
		平成13年4月1日	5	2	7		1		
	丸子北	昭和43年4月1日	1	2	3	1			2
平成14年4月1日		3		3		1			
真 田	昭和41年5月2日	1	2	3	1			2	
	平成 2年4月1日	2		2		1			
小 計		70	34	104	12	11	2	25	
合 計		197	100	297	37	33	2	72	

原峠分室の設置年月日は昭和32年4月1日、昭和63年4月13日に四中に移転

2 通級教室の状況

平成22年5月1日現在

項目 学校名	開設年月日	児 童 数			教室数
		男子	女子	計	
北小学校	平成 7年4月1日	22	8	30	2
	平成20年4月1日	16	5	21	1
南小学校	平成 5年4月1日	12	8	20	2
合 計		50	21	71	5

3 就学指導

上田市教育委員会は、学校保健安全法第12条の規定により、就学時の健康診断等の結果に基づき就学に関し指導を行っています。この就学指導を適切に行うために、医師、教職員、児童福祉施設職員等各分野の専門家からなる上田市心身障害児就学指導委員会を設置し、障害等の種類、程度や特別な教育措置の必要性について調査や審議を行い、就学指導を行っています。

就学援助制度

1 要保護及び準要保護児童生徒援助費の状況（平成21年度）

単位：人・円

区 分	小 学 生		中 学 生		金額合計
	対象児童数	金 額	対象生徒数	金 額	
学用品費	717	7,149,325	425	8,453,920	15,603,245
通学用品費	616	1,199,395	287	562,183	1,761,578
校外活動費(泊なし)	677	894,235	362	293,330	1,187,565
校外活動費(泊あり)	107	180,921	236	1,180,286	1,361,207
新入学学用品費	86	1,711,400	121	2,770,900	4,482,300
修学旅行費	123	3,823,251	129	8,355,991	12,179,242
学校給食費	710	33,101,650	421	22,964,482	56,066,132
医療費	82	566,902	15	92,177	659,079
通学費	0	0	0	0	0
合 計	722	48,627,079	430	44,673,269	93,300,348

2 特別支援教育就学奨励費の状況（平成21年度）

単位：人・円

区 分	小 学 生		中 学 生		金額合計
	対象児童数	金 額	対象生徒数	金 額	
学用品費	122	637,321	50	537,074	1,174,395
通学用品費	104	105,510	35	37,704	143,214
校外活動費(泊なし)	114	59,856	29	24,766	84,622
校外活動費(泊あり)	17	17,148	26	60,121	77,269
新入学学用品費	17	169,150	14	160,300	329,450
修学旅行費	17	175,100	15	405,656	580,756
学校給食費	122	2,884,450	47	1,318,109	4,202,559
通学費	0	0	2	110,020	110,020
合 計	122	4,048,535	50	2,653,750	6,702,285

3 遠距離通学対策

平成21年度

		交通機関利用		徒歩自転車		ことばの教室		計	
		人数	補助金額	人数	補助金額	人数	補助金額	人数	補助金額
小 学 校	北	0	0	0	0	8	8,960	8	8,960
	城下	0	0	1	4,500	0	0	1	4,500
	神科	2	62,790	1	3,370	0	0	3	66,160
	豊殿	0	0	31	139,500	0	0	31	139,500
	東塩田	0	0	3	13,500	0	0	3	13,500
	南	0	0	2	9,000	8	8,960	10	17,960
	丸子中央	49	3,699,927	0	0	0	0	49	3,699,927
	長	16	1,141,590	0	0	0	0	16	1,141,590
	傍陽	5	229,622	0	0	0	0	5	229,622
	武石	22	1,220,770	1	7900	0	0	23	1,228,670
小学校計		94	6,354,699	39	177,770	16	17,920	149	6,550,389
中 学 校	第一	25	563,840	12	54,000	0	0	37	617,840
	第二	69	1,958,650	16	72,000	0	0	85	2,030,650
	第四	0	0	10	45,000	0	0	10	45,000
	第五	0	0	90	403,875	0	0	90	403,875
	塩田	22	1,130,080	173	776,725	0	0	195	1,906,805
	第六	20	3,438,960	107	481,500	0	0	127	3,920,460
	丸子	67	15,827,532	0	0	0	0	67	15,827,532
	真田	4	277,488	5	25,600	0	0	9	303,088
	依田窪中	10	1,749,980	13	362,889	0	0	23	2,112,869
中学校計		217	24,946,530	426	2,221,589	0	0	643	27,168,119
合計		311	31,301,229	465	2,399,359	16	17,920	792	33,718,508

単位：人・円

4 高等学校通学費等補助制度

長野県内の高校等に通学する生徒の保護者の方に対して、通学に要する費用の負担を軽減することを目的として、補助金を交付しています。

補助要件

次の要件すべてに該当する高校生を扶養している保護者の方が対象である。

ア	通学している高校等 長野県内の高等学校・高等専門学校・特別支援学校高等部・専修学校高等課程
イ	次のA又はBに該当する高校生
A	公共交通機関を利用している高校生。但し、次の条件をすべて満たす方に限ります。
a	公共交通機関（電車・バス）で通学している。
b	定期券を購入し、利用している。
c	公共交通機関による通学距離のうち、 <u>上田市内における利用距離が片道13km以上である。</u>
B	次に掲げる自治会に住所を有する高校生。但し、丸子修学館高校に通学している場合には、対象とならない自治会あり。【参照】
野倉 / 西内 平井 荻窪 和子 下和子 辰ノ口 腰越 / 菅平 大日向 角間 横沢 入軽井沢 岡保 傍陽中組 田中 下横道 中横道 上横道 穴沢 三島平 / 鳥屋 沖 藪合 中島 七ヶ 片羽 堀之内 市之瀬 下本入 権現 下小寺尾 上小寺尾 唐沢 築地原 大布施巣栗 西武 小沢根 余里	
ウ	高校等へ入学して、3年以内であること。
エ	保護者の方に、市税の滞納がないこと。

補助金額

- ア 上記のイのAに該当する場合
市内利用区間定期代の20%(百円未満切捨)
- イ 上記のイのBに該当する場合

自治会名	補助金額	
	右欄以外の場 合	丸子修学館高校 へ通学の場合
野倉 / 大日向 角間 横沢 入軽井沢 岡保 傍陽中組 田中 下横道 中横道 上横道 穴沢 三島平	月額3,000円	月額3,000円
和子 下和子 辰ノ口 腰越 / 鳥屋 沖	月額3,000円	対象になりません
荻窪 / 藪合 中島 七ヶ 片羽 堀之内 市之瀬 下本入 小沢根 余里	月額4,000円	対象になりません
菅平	月額5,000円	月額5,000円
西内 平井 / 権現 下小寺尾 上小寺尾 唐沢 築地原 大布施巣栗 西武	月額5,000円	月額3,000円

武石地域においては、次の額を下限とする経過措置あり。

- ・平成22年度：年額50,000円 ・平成23年度：年額25,000円

ウ 上記のイのAとBの両区分に該当する場合

補助金額は、原則として上記アにより算定する。但し、片道定期を利用している場合には、上記アで算定された額に、上記イで算定される補助金額の2分の1を加算する。

補助実績（平成21年度）

単位：人、円

地域名	対象 生徒数	金額
上田地域	15	417,200
丸子地域	62	2,772,700
真田地域	88	3,866,714
武石地域	96	4,849,625
計	261	11,906,239

5 奨学制度

奨学制度については、当面合併前の旧市町村区域単位の制度を暫定施行しています。
各地域の奨学制度は次のとおりです。

【上田地域】

運営主体	上田市育英会
奨学方法	給付
奨学区分	高等学校、高等専門学校
奨学金額	月額7,000円以内
資格要件	各年4月1日現在、市内に6か月以上居住し、かつ上田地域に居住している世帯の生徒 健康で向学心のある生徒 経済的な理由により学費支出が困難な世帯の生徒 在学、出身の中学校長又は高等学校長が推薦し、上田市教育委員会において実情調査の結果適当と認めた生徒 理事会において承認された生徒 本会以外の育英会等の給付などを受けていない生徒
基本財産	50,000千円（平成22年3月31日現在）

【丸子地域】

運営主体	丸子育英会	
奨学方法	貸与（無利子）	
奨学区分	高等学校、高等専門学校、大学、専修学校（高等・専門）	
奨学金額	貸与区分	月額
	国公立の高等学校	8,000円以内
	私立の高等学校	10,000円以内
	国公立の大学	20,000円以内
	私立の大学	25,000円以内
	短期大学	20,000円以内
	国公立の高等専門学校1～3年	8,000円以内
	国公立の高等専門学校4～5年	20,000円以内
	私立の高等専門学校1～3年	10,000円以内
	私立の高等専門学校4～5年	20,000円以内
	国公立の専修学校高等課程	8,000円以内
	国公立の専修学校専門課程	20,000円以内
	私立の専修学校高等課程	10,000円以内
私立の専修学校専門課程	20,000円以内	
資格要件	各年4月1日現在、市内に6か月以上居住し、かつ丸子地域に住所を有する者の子 高等学校もしくは大学等に修学する者 品行方正で成績が優秀である者 経済的な理由で学資の支弁が困難と認められる者 役員会において承認された者 本会以外の育英会等の奨学金の貸与を受けていない者	
基本財産	56,002千円（平成22年3月31日現在）	

【真田地域】

運営主体	上田市（真田地域）	
奨学方法	貸与（無利子）	
奨学区分	高等学校、高等専門学校、大学、専修学校（高等・専門）、各種学校	
奨学金額	貸与区分	月額
	4年制以上国公立大学	30,000円
	4年制以上私立大学	45,000円
	上記以外の国公立	15,000円
	上記以外の私立	30,000円
資格要件	各年4月1日現在、真田地域に居住する者（真田地域に居住を開始してから3年を経過しない者、及び将来とも真田地域に居住する見込みがない者は除く） 真田地域に居住する者によって扶養されている2親等以内の血族及び姻族である者 高等学校、高等専門学校、専門学校及び大学に在籍し、成績優秀で品行方正、平穩に学業に精進しており、学費の支弁が困難と認められる者	
基本財産	146,000千円（平成22年3月31日現在）	

学校給食

1 学校給食の目標

- ・児童・生徒の健康の保持増進を図る。
- ・健全な食生活について、正しい理解と判断力を培い、望ましい食育習慣を養う。
- ・学校生活を豊かにし、社交性や協同の精神を養う。
- ・自然・生命・勤労を尊重する精神、態度を養う。
- ・伝統的な食文化についての理解を深める。
- ・食料の生産、流通、消費について正しく理解する。

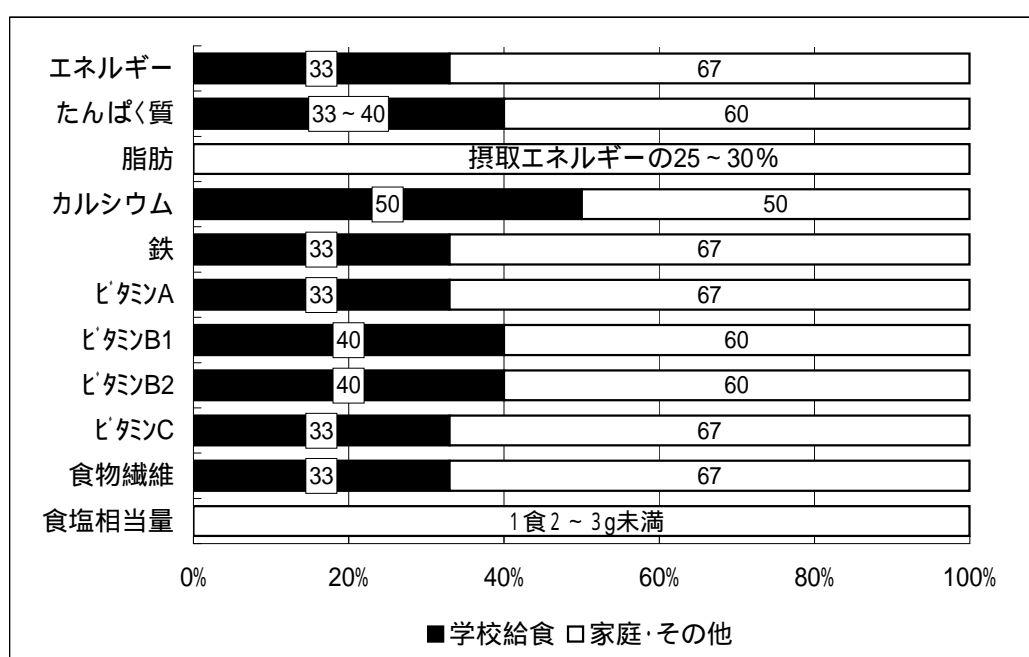
<工夫・配慮している点>

- ・「上田市食材規格表」に基づき、より安全良質な無(低)添加等の食品や国産品を使用し、地元農産物の使用を積極的に進めています。
- ・天然素材から出汁をとる等食品そのものの味を大切に、手作りに心がけ、安全でおいしい給食作りに努めています。
- ・季節の食品、行事食、郷土食等を工夫して取り入れて献立の多様化を図るとともに、薄味や家庭で不足しがちな食品を使用する等、健康増進に配慮した食事内容にしています。
- ・献立計画により給食を教材として活用し、食育を進めています。

2 学校給食でとる栄養量

(1日に必要な栄養量を100とした場合の学校給食の割合)

学校給食でとる栄養は、1日に必要な量の1/3～1/2になる。



3 各学校給食施設従事職員数

平成22年5月1日現在

	県		市							備考
	正規	嘱託	臨時パート	正規	臨時パート	正規	嘱託	臨時パート	派遣	
	栄養士		事務職員		調理員					
第一学校給食センター	2			2	1	20		11		
丸子学校給食センター	1		1	2	1	9		9		
第二学校給食センター	3			2	1	24		25		
川辺小学校	1					3		4		
東塩田小学校			1			2	1	1		
浦里小学校		1				2				他業務と兼務
長小学校								3		
傍陽小学校								3		
本原小学校								5		
菅平小・中学校								3		
真田中学校	1							5		
武石小学校	1						1	2		
計	9	1	2	6	3	60	2	71	0	

4 学校給食の実施状況

平成22年5月1日現在

小学校

		給食数	給食日数	1食あたりの給食費(円)	
				低学年	高学年
第二学校給食センター (13校) 給食人数 6,461 人	清明小学校	305	204	250	270
	東小学校	615	204	250	270
	西小学校	512	204	250	270
	北小学校	587	202	250	270
	城下小学校	476	205	250	270
	塩尻小学校	212	205	250	270
	神川小学校	632	206	250	270
	神科小学校	769	205	250	270
	豊殿小学校	271	205	250	270
	中塩田小学校	663	203	250	270
	塩田西小学校	297	204	250	270
	川西小学校	298	203	250	270
	南小学校	824	204	250	270
丸子学校給食センター (4校) 給食人数1,387 人	丸子中央小学校	560	205	250	270
	西内小学校	76	205	250	270
	丸子北小学校	497	205	250	270
	塩川小学校	254	203	250	270
自校給食校 (8校) 給食人数 2,095人	川辺小学校	702	204	250	270
	東塩田小学校	363	202	250	270
	浦里小学校	125	204	250	270
	長小学校	137	204	240	260
	傍陽小学校	135	205	240	260
	本原小学校	311	204	240	260
	菅平小学校	79	203	250	270
	武石小学校	243	204	250	270
給食数合計、日数・給食費平均		9,943	204.1	248.8	268.8

中学校

		給食数	給食日数	1食あたりの給食費(円)
第一学校給食センター (7校) 給食人数 3,739人	第一中学校	629	199	308
	第二中学校	300	198	308
	第三中学校	492	195	308
	第四中学校	583	198	308
	第五中学校	496	197	308
	塩田中学校	693	200	308
	第六中学校	546	200	308
丸子学校給食センター (2校) 給食人数 767人	丸子中学校	367	198	302
	丸子北中学校	400	205	302
自校給食校 (2校) 給食人数 411人	真田中学校	373	202	305
	菅平中学校	38	198	300
給食数合計、日数・給食費平均		4,917	199.1	305.9

放課後児童対策

1 事業概要

放課後や学校休業日における児童の健やかな成長と働く親の子育てを支援するため、健全育成施設として児童館・児童センター（自由来館制・無料）、留守家庭対策施設として放課後児童クラブ（児童クラブと学童保育所（登録制・有料））を設置し、指定管理者制度により運営しています。

2 施設概要（全37施設）

(1) 役割・運営状況

ア 児童館・児童センター：11か所（上田地域：8、丸子地域：1、真田地域：1、武石地域：1）

遊びや健康づくりを通して、児童の心と体を豊かに育む施設です。18歳未満ならだれでも利用でき、遊戯室や図書室があり、専任の児童厚生員が指導に当たっています。

イ 放課後児童クラブ：26か所

・児童クラブ：20か所（上田地域：12、丸子地域：4、真田地域：4）

・学童保育所：6か所（上田地域：5、武石地域：1）

昼間保護者のいない家庭の児童に遊びと生活の場を提供し、保護者に代わって児童を保育する施設です。専任の指導員が保育にあたり、宿題をしたり、おやつを食べたり、休息をしたり、特に学童保育所は、子どもが家庭にいるときと同じように過ごすことを主眼としています。

(2) 設置状況

（ は小学校内に設置している施設）

地域	小学校区	児童館・児童センター	TEL	放課後児童クラブ			
				児童クラブ	TEL	学童保育所	TEL
上田	清明			清明児童クラブ	21-9320		
	東			東部児童クラブ	23-8567		
	西	緑が丘児童館	25-0444	西部児童クラブ	22-0460		
	北	大星児童センター	27-5610			太郎の家	24-6265
	城下	朝日が丘児童館	25-0849			たんぼぼ	25-9010
	塩尻	秋和児童センター	25-6011	塩尻児童クラブ	22-2057		
	川辺	川辺町児童センター	25-2945	川辺児童クラブ	21-5567	バッタの家	25-0869
	神川	神川児童センター	21-1156	神川児童クラブ	22-5339		
	神科	神科児童センター	25-2055			どんぐり	26-6809
	豊殿			豊殿児童クラブ	22-6812		
	東塩田	東塩田児童センター	38-9150	東塩田児童クラブ	38-7054		
	中塩田			中塩田児童クラブ	38-6805		
	塩田西			塩田西児童クラブ	38-0907		
	浦里			浦里児童クラブ	31-0331		
	川西			川西児童クラブ	25-2456		
南	川辺町児童センター	25-2945			トットの家	23-8686	
丸子	丸子中央	下丸子児童館	丸子有線25126	丸子中央児童クラブ	42-7014		
	西内			西内児童クラブ	44-2066		
	丸子北			丸子北児童クラブ	43-0205		
	塩川			塩川児童クラブ	35-1015		
真田	菅平			菅平児童クラブ	74-2029		
	長			長児童クラブ	72-0218		
	傍陽			傍陽児童クラブ	73-2140		
	本原	真田児童館	72-0323	本原児童クラブ	72-0323		(児童館・児童クラブ 併設)
武石	武石	武石児童館	85-2826		(児童館・学童保育所 併設)	ピーターパン 85-2826	

平成21年度から現在の体制に再編・統一

上田地域の学童保育所はH14年度まで民設民営（運営費補助）、H15.4から公設民間委託

合併前の委託施設（上田・丸子の児童館・児童センター、全学童保育所）は、合併時（H18.3.6）に指定管理者制度に移行

合併前の直営施設（真田児童館、現在の児童クラブ）は、平成21年度再編時に指定管理者制度に移行
学童保育所の分室：「たんぼぼ」には分室「ふれんど」、「トットの家」には分室「スマイル」がある。

(3) 各施設の運営状況

施設種類	地域	指定管理者	運営時間	利用料
児童館・児童センター	上田 ¹	上田市 社会福祉協議会	・平日：午後1時～午後6時 ² ・土曜日・学校休業日：午前9時～午後6時	無料
	丸子		・平日：午後3時30分～午後5時30分 ・休業日：午後1時～午後5時30分	
	真田	NPO法人 ワーカーズコープ	・平日：午後1時～午後5時 ・土曜日・学校休業日：午前9時～午後5時	
	武石	各学童保育所 運営委員会 ³	・平日：午後1時～午後6時 ・土曜日・学校休業日：午前9時～午後6時	
放課後児童クラブ				
児童クラブ	上田・丸子 真田	NPO法人 ワーカーズコープ	・平日：午後12時30分～午後7時 ² ・土曜日・学校休業日：午前8時～午後7時	有料
学童保育所	上田・武石	各学童保育所 運営委員会 ³		

- 1 上田地域の児童館・児童センターについては、留守家庭児童の場合、申請により学校から直接行くことができます。
- 2 上田地域の児童館・児童センターと全放課後児童クラブは、平日小学校が午前中で終わるような場合は、下校時刻に合わせて開館します。
- 3 武石の学童保育所ピーターパンは、児童館と学童保育所の複合施設の指定管理者である「武石子育て支援を考える会」から学童保育所運営委員会へ再委託しています。

休業日			
児童館・児童センター	・毎週日曜日	・12/29～1/6	・8/13～8/16
児童クラブ・学童保育所	・国民の祝日に関する法律に規定する休日	・12/29～1/3	・8/13～8/16

(4) 年間利用児童数の推移（延べ人数）（児童館は小学生～高校生、児童クラブと学童保育所は小学生）

施設	地域	施設名	開設年月	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
児童館	上田	朝日が丘児童館	S55. 4	8,150	9,363	8,660	8,021	5,683
		緑が丘児童館	S61. 4	9,293	9,742	9,425	9,804	6,714
		川辺町児童センター	S62. 4	7,541	9,033	8,157	9,244	9,843
		秋和児童センター	S63. 4	9,312	10,073	10,773	8,928	6,300
		東塩田児童センター	H 2. 4	11,921	13,212	11,170	9,329	8,550
		大星児童センター	H 4. 4	13,610	15,009	15,488	14,198	11,729
		神科児童センター	H 6. 4	12,521	12,546	13,428	17,864	13,368
	神川児童センター	H 9. 4	11,746	14,366	11,521	12,794	10,213	
	丸子	下丸子児童館	S57.11	1,280	1,728	1,411	1,278	1,213
	真田	真田児童館	H15. 3	801	907	1,512	1,330	871
武石	武石児童館	H22. 4						
児童館 計				86,175	95,979	91,545	92,790	74,484
児童クラブ	上田	豊殿児童クラブ	H12.10	6,922	10,019	10,971	11,390	9,516
		中塩田児童クラブ	H13.10	11,112	14,202	14,631	12,226	11,440
		川西児童クラブ	H13.12	4,575	6,393	5,954	3,135	2,148
		塩田西児童クラブ	H14. 2	5,586	6,412	8,707	9,019	6,878
		浦里児童クラブ	H14.10	2,401	2,919	2,988	3,079	2,641
		東部児童クラブ	H14.10	3,752	7,429	11,046	10,746	9,209
		川辺児童クラブ	H14.10	4,972	5,769	6,448	7,805	8,847
		清明児童クラブ	H15. 4	2,897	3,729	4,652	6,526	5,331
		西部児童クラブ	H21. 4					3,789
		塩尻児童クラブ	H21. 4					1,608
		神川児童クラブ	H21. 4					3,114
		東塩田児童クラブ	H21. 4					1,225
		丸子	丸子中央児童クラブ	H12. 4		10,247	11,309	11,142
	丸子北児童クラブ		H12. 4		9,065	9,373	8,837	9,186
	塩川児童クラブ		H14. 4		4,475	3,589	4,455	4,947
	西内児童クラブ		H19. 7			372	664	954
	真田	本原児童クラブ	H10. 4	4,060	3,777	4,517	5,926	6,594
		長児童クラブ	H12.12	1,145	1,616	860	902	908
		傍陽児童クラブ	H12.12	1,055	1,673	2,834	2,298	2,989
		菅平児童クラブ	H13. 4	112	101	338	299	337
児童クラブ 計				48,589	87,826	98,589	98,449	102,442
学童保育所	上田	学童保育所太郎の家	S58. 4	8,801	7,985	7,870	7,826	9,138
		学童保育所バツタの家	S60. 4	8,054	8,458	7,345	8,890	7,544
		学童保育所どんぐり	S60. 4	5,837	7,364	6,567	6,274	5,233
		学童保育所トットの家	S62. 7	12,012	11,575	10,676	11,148	12,397
		学童保育所たんぼぼ	H 6. 4	7,450	8,942	7,917	7,917	8,551
	武石	学童保育所ピーターパン	H10. 2	4,668	5,312	5,579	5,690	6,812
学童保育所 計				46,822	49,636	45,954	47,745	49,675
合計				181,586	233,441	236,088	238,984	226,601

丸子地域児童クラブの17年度は統計なし。

(5) 放課後児童クラブ登録児童数の推移(人)

施設	地域	施設名	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年5月
児童クラブ	上田	豊殿児童クラブ	68	82	101	121	97	100
		中塩田児童クラブ	94	121	149	154	149	137
		川西児童クラブ	57	62	62	41	34	31
		塩田西児童クラブ	63	64	88	117	104	89
		浦里児童クラブ	13	18	31	37	30	26
		東部児童クラブ	55	68	111	137	132	104
		川辺児童クラブ	52	36	56	110	121	121
		清明児童クラブ	46	48	42	98	92	92
		西部児童クラブ					58	65
		塩尻児童クラブ					25	27
		神川児童クラブ					45	63
		東塩田児童クラブ					20	13
		小計	448	499	640	815	907	868
	丸子	丸子中央児童クラブ	86	99	96	90	114	118
		丸子北児童クラブ	75	62	80	77	97	116
		塩川児童クラブ	39	42	39	39	46	41
		西内児童クラブ			11	19	18	21
		小計	200	203	226	225	275	296
	真田	本原児童クラブ	78	98	95	96	96	85
		長児童クラブ	52	47	41	36	44	25
		傍陽児童クラブ	40	32	45	44	53	51
菅平児童クラブ		46	31	29	35	36	26	
小計		216	208	210	211	229	187	
児童クラブ 合計			864	910	1,076	1,251	1,411	1,351
学童保育所	上田	学童保育所太郎の家	41	38	38	41	46	41
		学童保育所バッタの家	37	39	36	43	40	35
		学童保育所どんぐり	32	38	34	33	30	36
		学童保育所トットの家	61	56	56	55	63	66
		学童保育所たんぼぼ	37	43	39	41	47	54
		小計	208	214	203	213	226	232
	武石	学童保育所ピーターパン	27	36	32	35	39	34
	学童保育所 合計			235	250	235	248	265
放課後児童クラブ 合計			1,099	1,160	1,311	1,499	1,676	1,617

(6) 放課後児童クラブ保育料

児童クラブ	月10日以上利用の場合：3,000円/月、月10日未満利用の場合：300円/日
学童保育所	6,000円/月

保育料の軽減

- 同一世帯で2人以上の児童が利用する場合は、最も保育料の額が高い児童（最も保育料の額が高い児童が2人以上の場合は、そのうちの1人とする。）についてはその額、その他の児童については保育料の2分の1の額とする。
- 母子家庭又は父子家庭の児童が利用する場合は、保育料の2分の1の額とする。この場合において、前項の規定は、適用しないものとする。

丸子地域の児童クラブは、旧児童クラブ当初から有料

真田地域の児童クラブは、旧ふれあいの館時代の平成17年度に有料化

上田地域の児童クラブ（旧こども館）は、平成21年度の再編とともに有料化

市内の国・県・私立学校

平成22年4月1日現在

1 大学、短期大学

区分	大学名等	郵便番号	所在地	電話番号
国立	信州大学繊維学部	386-8567	常田3-15-1	21-5300
県立	長野県工科短期大学校	386-1211	下之郷813-8	39-1111
私立	長野大学	386-1298	下之郷658-1	39-0001
	上田女子短期大学	386-1214	下之郷乙620	38-2352

2 高等学校

	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
県立	上田千曲高等学校	386-8585	中之条626	22-7070
	上田高等学校	386-8715	大手1-4-32	22-0002
	上田染谷丘高等学校	386-8685	上田1710	22-0435
	上田東高等学校	386-8683	常田3-5-68	22-0101
	丸子修学館高等学校	386-0405	中丸子810-2	42-2827
私立	上田西高等学校	386-8624	下塩尻868	22-0412
	さくら国際高等学校	386-1433	手塚1065	39-7707

3 特別支援学校

	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
県立	上田養護学校	386-0153	岩下462-1	35-2580

4 幼稚園

	幼稚園名	郵便番号	所在地	電話番号
私立	梅花幼稚園	386-0024	大手2-2-8	22-0009
	たちばな幼稚園	386-0012	中央6-3-3	25-2716
	聖マリア幼稚園	386-0018	常田2-2-1	22-1398
	大屋幼稚園	386-0152	大屋40-1	35-0190
	上田幼稚園	386-0023	中央西2-8-3	22-6259
	上田南幼稚園	386-1102	上田原1183	24-2237
	上田女子短期大学 附属幼稚園	386-1214	下之郷乙602	38-5996
	日向幼稚園	386-1106	小泉1335のイ	25-1727
	上田北幼稚園	386-0003	上野1616-65	25-2868
	西望幼稚園	386-0404	上丸子303	42-2322
	いずみ幼稚園	386-2201	真田町長7042	72-2262

社会教育

生涯学習

1 基本方針

上田市生涯学習基本構想の基本理念「学び 育ち 人かがやく」に基づき、だれもが自由に学ぶことができるよう、市民の生涯各期にわたる自主的・自発的な学習活動を支援するとともに、「学び」を地域の中で生かすことによって自分自身と社会を豊にしていける生涯学習社会の形成を目指します。また、地域や生活の課題を解決するために、互いに学びあい、支えあうことができるよう地域人材の活用や市民活動の交流を促進し一体感の醸成と地域の教育力を高めます。

2 平成22年度重点施策

- (1) 上田市生涯学習基本構想の基本計画における具体的な施策について評価項目を立てながら計画的に事業を実施していきます。
- (2) 地域で培われてきた伝統や文化、人的資源などを生かした特色ある事業を進めながら、現代的課題の解決に向けた学習活動を推進し、地域間に共通する課題と解決に向けた学習活動を全市的に取り組みます。
- (3) 市民の自主的な地域づくり・人づくりへの活動を支援するとともに、地域の教育力を活用するため、生涯学習情報の提供や学習の成果を様々な活動に結びつけるための機会をつくり、市民との協働を進めます。

3 平成22年度事業計画

事業名	事業内容
社会教育委員関係	社会教育委員会議の開催、視察研修、学習会の実施
社会教育事業の条件整備	生涯学習基本構想の啓発及び事業の推進 社会教育機関、学校等関係機関との連携 社会教育職員の資質向上及び専門性の向上
社会教育施設的环境整備	図書館基本構想に基づく、各地域の図書館整備に向けての取り組み 公民館、図書館等社会教育施設の整備計画の作成 社会教育施設の活用及び維持管理（旧西塩田小・生涯学習館ほか）
市民への学習機会の提供、活動への支援	生涯学習シンポジウムの開催 市内4大学と連携したリレー講座の実施 出前ときめきのまち講座の実施（93講座） 各種講座、事業等の市民への情報提供
地域性を生かした事業の実施	市民協働の図書館づくりを考える図書館学習会の共催 「第13回民話フェスティバル in うえだ」の共催（上田地域） ワールドキャンパスインターナショナル交流事業の実施（丸子地域） 「国際交流フェスティバル2010 in Maruko」の実施（丸子地域）
人材養成事業	地域づくり人材養成事業の実施（上田地域）
学社連携・融合事業	塩田地域における学校支援地域本部事業の委託事業 「まるこ地域ネットワーク」による小・中・高校の連携（丸子地域） 第一中学校、城下小学校、塩田西小学校特別教室、塩田中学校の施設開放（上田地域）

青少年教育

1 基本方針

次代を担う青少年が、自らの役割と責任を自覚し、豊かな社会性と優れた創造性を培い、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いです。

青少年を取り巻く環境が急激に変化する現代社会の中で、子どもたちの「生きる力」を育むことが重要となってきました。これに対する、基本的な考え方は、家庭、学校、地域社会が連携を図り、それぞれの役割を果たすことにより、子どもたちの個性を伸ばし、豊かな人間性を育成することであり、次のような内容が期待されています。

家庭	だんらんや家族一緒の活動等により、愛情の充足や心の安定を図るとともに、基本的な生活習慣の定着や豊かな心の育成など、家庭の役割の充実を図ります。
学校	「学習指導要領」のもと、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を重要視した教育課程を編成し、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ教育を展開します。
地域	培われた歴史や文化を大切にする中で、さまざまな団体などと連携し、生活体験、自然体験、社会体験、ボランティア体験、自由な遊びなどの場や機会を一層充実させ、子どもたちの健全育成を図ります。

これまで各地域で実施している事業を踏まえ、行政としてさらに将来的に予想される状況を加味し、「地域の子どもは地域で育てる」ことを再認識して、以下の点を重点施策として取り組んでまいります。

2 重点施策

(1) 家庭・学校・地域社会の連携による青少年育成の推進

自治会・青少年団体・学校・公民館が連携をとりながら、公民館地区市民会議等を組織し、家庭教育・青少年教育を考える場づくりを行います。また、子どもの地域における体験活動の充実を図るため、公民館を中心に地域の特色を活かした事業を実施します。さらに家庭教育等に関する情報を子ども情報誌で提供し、家庭教育や体験活動を支援します。

(2) 子どもや青年の地域活動・社会参加活動の支援と指導者の養成

子どもたちが主体性を持ち、自主的・自発的にさまざまな活動に参加し、豊かな心が育つよう地域における子ども会育成会等の活動の支援を行うとともに、地域で実施される青少年育成事業に関わる人材を養成する事業を実施します。

また、青年の積極的な社会参加を促し、青年の主体性・創造性を活かした事業を推進します。特に、成人式については地域の特色を出しつつ地域で祝福される成人式を実施していきます。

(3) 青少年を育む環境づくりの推進

少年補導活動の充実を図り、学校・地域社会・職場が連携して環境浄化・非行防止を推進します。また、「愛の一声」運動を進め、声を掛け合い地域ぐるみの活動を推進していきます。

(4) 「心の教育推進プラン」の推進

「心の教育推進プラン」の読書運動、汗を流そう運動、あいさつ運動、スイッチ・オフ運動、子どもの権利を守る運動の5つの運動を家庭・地域社会・学校等と協力しながら、推進していきます。

3 平成22年度事業実施計画

事業名	事業内容
1 青少年育成総合事業	1 青少年問題協議会のあり方検討 2 「心の教育推進プラン」の推進 3 子どもの良いところをほめる運動の推進 4 青少年善行表彰の実施 5 上田ときめきサミットジュニア会議の開催
2 多様な学習・体験活動機会の提供と活動の充実	
(1) 家庭教育支援事業	家庭教育力充実事業の推進（公民館単位）
(2) 青少年教育支援事業	青少年育成推進指導員及び公民館活動の充実 (1) 青少年育成推進指導員活動の充実（上田地域） (2) 青少年育成自治会懇談会の開催（上田地域）
(3) 地域教育力活性化推進事業	1 子ども情報誌発行等事業の実施 (1) 子ども情報誌「Y A っ H O !」を年3回発行 (2) 「ふしぎ・なるほどおもしろ・サイエンス」事業への参加...8/4～8/5 2 青少年育成市民会議等の充実と地区集会の開催 3 青少年育成啓発活動の推進 (1) 広報活動の充実 (2) 「家庭の日」の普及活動と作文募集
(4) 青少年地域活動推進事業	1 自然活動体験教室の実施...10/9 2 国内ホームステイ交流事業...7/29～8/3（真田地域） 3 青少年地域活動事業の推進（公民館単位） 4 地域における子ども会育成会活動の充実と支援 (1) 子ども会育成活動への補助 (2) 野外活動体験教室の開催...前期 7/3、中期 8/8～9、後期 10/9 (3) ウィークエンド・サークル事業の実施...6/20・10/17 (4) 休日体験活動事業の支援 (5) 心を育む「ふるさと発見」事業の支援 (6) 花壇の整備・管理事業の支援（武石地域） 5 指導者の養成 (1) 地域青少年育成指導者養成事業の実施 (2) 指導者・親子レクリエーション講習会...6/5

事業名	事業内容
(5) 青年の社会参加と国際交流	1 青年の社会参加の推進 (1) うえだこどもまつり開催の支援...5/5 (2) 成人式の開催...1/9(7会場) 2 青年の国際交流活動の推進 (1) 留学生に対する公共施設利用優待券の交付事業の実施 (2) 友好都市ブルームフィールド市郡との青少年交流事業(丸子地域)
3 青少年を育む環境づくり (1) 青少年の健全な社会環境づくり推進事業	1 社会環境づくりの推進 (1) 少年補導委員活動の充実 (2) 環境浄化活動の推進 (3) 街頭補導活動の充実 (4) 一日補導活動の充実 (5) 地域活動の充実 (6) 小・中・高等学校及び関係機関との連携 (7) 青少年相談活動の充実 (8) 上田駅周辺及び列車内補導活動の実施

人権同和教育

1 基本方針

- (1) すべての人々がお互いの人権を尊重し合い、心豊かに安心して暮らせる希望に満ちた上田市を築き上げるために、上田市人権尊重のまちづくり条例に基づき、「人権同和教育」と「人権啓発」に努めます。
- (2) 自他共に人権を尊重することの重要性を正しく認識し、それが、日常生活の中で具体的な態度や行動に現われるよう、地域の実情を踏まえつつ「学校人権同和教育」並びに「社会人権同和教育」を通じて推進します。

2 平成22年度重点施策

- (1) 学校人権同和教育の推進
 - ア 人権同和教育の目標・・・「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができ、それが具体的な態度や行動に現われるよう支援と認知に努めます。
 - イ 人権尊重の精神に立った学校づくり、教育課程の編成、生徒指導を推進します。
 - ウ 発達段階に適した学習活動を継続的に実践していくために、校種間における計画の調整や相互協力・相互研修を目的に連携を深めます。
 - エ 人権同和教育に視点を当てた授業研究、研修などにより、教職員の人権意識と指導力の向上に努めます。
- (2) 社会人権同和教育の推進
 - ア 公民館等の社会教育施設を中心に、生涯学習の各時期に応じ、各人の自発的意思に基づき人権に関する学習ができるように体験的参加型学習などの手法を用い、人権に関する多様な学習の機会を提供し、その変化に注目します。
 - イ 解放子ども会は、公民館・学校・地域の協力を得て活動の充実に努めます。
 - ウ 職域における人権尊重意識の高揚を図るため、企業人権教育組織に働きかけ、偏見や差別のない明るい職場づくりを推進します。
 - エ 生涯学習の視点に立って、各年齢層における多様な教育活動を活用して人権尊重の意識を高めます。
- (3) 人権啓発の推進
 - ア 人権啓発により、だれもが自らの権利を行使することの意義、他者の人権を尊重することの必要性等、さまざまな課題について学び、人権尊重の精神を生活の中に生かせるようにします。
 - イ 失ったら二度と戻らない生命の尊さと共に、自己も他人もかけがえのない存在であることを啓発します。
 - ウ 互いの人権を尊重し合うことは、一人ひとりの異なる個性を認め、価値を見出すことであることを啓発します。
 - エ 市民で組織する団体や社会教育関係団体を中心に、幅広い啓発活動を支援します。

3 平成22年度事業計画

事業名	事業内容
人権同和教育推進事業	[学校人権同和教育の推進] ・ 小中学校人権同和教育研究事業の実施 ・ 中学校ブロック教職員人権同和教育研修会の開催 ・ 幼稚園・保育園人権同和教育研修の開催 ・ 学校等人権同和教育主任会の開催 [社会人権同和教育の推進] ・ 地域における人権同和教育の推進 ・ 職域における人権同和教育の推進 ・ 解放子ども会活動の充実 ・ 職員及び指導者の資質の向上 [人権啓発の推進] ・ 上田市人権啓発推進委員会を中核とした、市民の自主的な啓発活動の支援 ・ 人権を考える市民のつどいの実施 ・ 街頭啓発の実施

文化振興

1 基本方針

- (1) 「上田市文化芸術振興に関する基本構想」に掲げる目標「歴史や伝統に学ぶ 文化芸術の薫るまち」の実現を目指し、市民や団体と協働・連携して、文化芸術活動を支援する仕組みづくりや環境づくりに取り組みます。
- (2) 「上田市文化芸術振興に関する基本構想」の基本理念の一つである「歴史や風土を今に生かした文化芸術の振興」を図るため、歴史的・文化的な遺産を生かせる条件を整備しながら、自然や風土に裏づけられた上田の文化芸術活動をさらに育み、発展させていきます。
- (3) 現在計画中の交流・文化施設を拠点に新たな市民文化の創造に取り組める環境づくりをすすめていきます。

2 平成22年度重点施策

- (1) 子どもたちの文化芸術活動の充実
文化少年団への結集が質的・量的に高まるよう支援するほか、「芸術家学校派遣事業」等により、子どもたちが芸術を鑑賞し、体験する機会を増やします。
- (2) 市民の自主的な文化芸術活動への支援
文化団体の運営や市民主催の文化事業が自主的・自立的に進むよう支援するとともに、新たな文化事業の掘り起こしに努め、文化団体の全市的な連携を進めます。
- (3) 上田らしい特色ある文化芸術活動の支援
城下町など歴史的背景や風土を生かした文化芸術活動を支援するとともに、地域の特色ある歴史や風土を生かした文化芸術活動を支援します。

3 平成22年度事業計画（表中の番号は、上記重点施策との関連を指す。）

	事業名	事業種別	事業内容
(1)	芸術家学校派遣事業	学校との連携事業	演奏家等を学校へ派遣し、コンサートやワークショップなどによって、質の高い芸術・芸能を体験する機会を提供する。
	文化少年団事業	市民とともに企画・実施する事業	「子ども文化祭」や「子ども文化講座」を開催し、子どもの文化活動を支援する。
	体験・学習型活動への支援	市民活動への支援	子どもたちを対象とした体験学習型の事業に取り組む文化芸術団体を支援する。
(2)	文化支援事業	市民活動への支援	市民発の文化事業を資金・PR等によって支援することで、鑑賞機会を増やし、新たな文化事業の掘り起こしに努める。
	ストリートパフォーマンス支援事業	同上	上田駅前広場などを会場に、音楽演奏などのパフォーマンスを募集・支援し、これを促進する主催事業を開催する。
	シリーズ文化講演会	市民とともに企画・実施する事業	文化芸術協会など地域単位の文化団体連携による「シリーズ文化講演会」の開催に取り組む。
	文化芸術との出会いを考えるシンポジウムの開催	同上	文化芸術との出会いの場づくりや、それに対する市民や団体の関わり方を考えるシンポジウムを開催する。
(3)	第14回上田城跡能	市民とともに企画・実施する事業	とき：8月28日(土) ところ：市民会館 内容：能・狂言の公演と、主に中学生を対象とした能楽講座を開催する。
	第14回うえだ城下町映画祭	同上	とき：11月6日(土)～7日(日) ところ：上田文化会館 内容：地元ロケ作品や話題作の上映、ゲストトークなどを開催。
	観光振興等他分野との連携	プロジェクトへの参加	「千本桜まつり」など、各分野との連携により開催されるイベントでの文化事業の運営に取り組む。

文化財

1 基本方針

歴史的に貴重な財産である文化財を継承していくために、文化財の調査、指定を進め、その保護・保存を図るとともに、積極的に公開・活用を行い、文化財保護に対する関心を高めます。

指定文化財や無形民俗文化財及び優れた業績を残した先人たちについての情報発信を積極的に行い、郷土に対する愛着を深めます。

2 平成 22 年度重点施策

(1) 「史跡上田城跡整備基本計画」の見直しを行うとともに、尼ヶ淵崖崩落防止対策を進めます。

信濃国分寺跡の発掘調査と史跡公園用地の取得を行い、保存整備を推進します。

歴史的建造物の保存・整備を行い、活用を進めるとともに、歴史的建造物の国の文化財原簿への登録を推進します。

開発行為に伴う遺跡の発掘調査の積極的推進と埋蔵文化財の分布図を作成するための調査準備を進めます。

指定文化財や優れた先人たちの業績について情報提供を行い、市民が郷土の歴史や地域の伝統文化に触れる機会を創出するとともに、「蚕都上田」の近代化遺産の保護を進めます。

天然記念物の保護と啓発活動を推進します。

3 平成 22 年度事業計画

事業名	事業内容
上田城跡の整備	史跡上田城跡整備実施計画検討委員会を開催し、「史跡上田城跡整備基本計画」の見直しと櫓や武者溜りの復元などの今後の整備計画についての検討及び、尼ヶ淵崖崩落防止対策工事の実施
信濃国分寺跡の整備	信濃国分寺跡の発掘調査と史跡公園用地の取得
歴史的建造物保存活用事業	県宝「倉沢家住宅」文庫蔵改修工事の実施、「依水館」等歴史的建造物の保護・整備を実施 歴史的建造物の国の文化財原簿への登録の推進
遺跡の発掘調査	開発行為に伴う遺跡の発掘調査（記録保存） 埋蔵文化財分布図を作成するための確認及び調査準備
指定文化財等の情報提供	指定文化財、業績を残した先人たちの紹介をホームページを使っでの情報提供の推進 「蚕都上田」の近代化遺産の保護の推進
天然記念物の保護	天然記念物の保護パトロールの充実と啓発活動の推進

4 指定文化財一覧

種類	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			計
	建造物	絵画	彫刻	工芸等	書跡	古文書	歴史資料	考古資料	芸能	有形	無形	史跡	名勝	天然記念物	
国宝	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
国指定	5	0	4	1	0	1	0	0	0	1	0	3	0	3	18
国重美	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
国登録	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
国選択	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
県指定	10	2	2	4	0	0	0	2	0	0	0	4	0	3	27
市指定	36	9	24	20	3	19	3	3	4	14	14	44	7	31	231
計	59	12	30	25	4	20	3	5	4	15	17	51	7	37	289

国指定文化財

(平成22年4月1日現在)

No.	名	種別	所有者	指定期	時代・年代	指定内容	等
1	安楽寺八角三重塔	国宝建造物	安楽寺	S27.3.29	鎌倉時代末期	八角三重塔婆、初重裳階付、柿葺、一基、高さ約18.56m	
2	前山寺三重塔	重文建造物	前山寺	T11.4.13	室町時代後期	三間三重塔婆、柿葺、一基、高さ約18.07m	
3	信濃国分寺三重塔	重文建造物	国分寺	M40.8.28	室町時代中期	三間三重塔婆、銅板葺、一基、高さ約20.10m	
4	中禪寺薬師堂	重文建造物	中禪寺	S11.9.18	鎌倉時代前期	桁行三間、梁行三間、宝形造、茅葺、一棟	
5	薬師如来坐像附木造神将立像	重文彫刻	中禪寺	T12.3.28	平安時代後期(13世紀前半)	ともに一軀、寄木造	
6	木造惟仙和尚坐像	重文彫刻	安楽寺	T12.3.28	鎌倉時代末期(嘉暦四年1329)	桧材、寄木造、彩色、玉眼嵌入、一軀、像高74.4cm	
7	木造恵仁和尚坐像	重文彫刻	安楽寺	T12.3.28	鎌倉時代末期(嘉暦四年1329)	桧材、寄木造、彩色、玉眼嵌入、一軀、像高75.1cm	
8	銅造観音菩薩立像	重文彫刻	長福寺	S15.10.14	白鳳時代(7世紀後半)	銅造、一軀、像高36.7cm	
9	常楽寺石造多宝塔	重文建造物	常楽寺	S36.3.23	鎌倉時代(13世紀)	一基、安山岩、総高274cm	
10	信濃国分寺跡	史跡	上田市ほか	S5.11.19	奈良時代	4,178.00㎡/125,161.70㎡(追加指定S43.3.19)	
11	上田城跡	史跡	上田市ほか	S9.12.28	安土桃山時代(天正11年1583)	111,586㎡	
12	染屋焼コレクション	重要有形民俗文化財	上田市	S39.5.29	江戸時代末期から昭和初期	甕・壺類46点、鉢類12点、その他8点 合計66点	
13	小文地桐紋付章胴服	重文工芸	上田市	S51.6.5	室町時代後期(16世紀)	一領、鹿なめし革、表(小紋染)、裏(濃茶染)、身丈89.0cm	
14	紙本墨書生島足島神社文書	重文古文書	生島足島神社	S62.6.6	室町時代後期から桃山時代前期	94通	
15	西内シダレグリ自生地	天然記念物	滝沢正一	T9.7.17		自生地、上田市平井字上の原一帯	
16	東内シダレエノキ	天然記念物	上田市・下和子区	T9.7.17		子木(7本)	
17	法住寺虚空蔵堂(附)厨子	重文建造物	法住寺	T11.4.13	室町時代	間口三間、奥行四間、入母屋造、こけら葺、折衷様式	
18	鳥羽山洞窟遺跡	史跡	深山・岡森・一本木諏訪神社	S53.2.18	縄文・古墳時代	古墳時代の葬所跡(曝葬)幅25m、奥行15m	
19	四阿山の的岩	天然記念物	上田市東御市真田共有財産組合	S15.2.10		幅2~3m高さ15m長さ200m 垂直に柱状節理が発達した安山岩の大岩脈	

重要美術品(国)

No.	名	種別	所有者	認定	時代・年代	指定内容	等
1	紙本墨書徳川家康日課念仏	重美書跡	常楽寺	S9.5.18	江戸時代(慶長17年1612)	縦26cm×横140cm	
2	板絵着色三浦屋の図	重美絵画	常楽寺	S16.7.23	江戸時代(享保15年1730)	高さ116cm×横170cm	

登録文化財(国)

No.	名	種別	所有者	登録	時代・年代	指定内容	等
1	上田蚕種協業組合事務所棟	建造物	上田蚕種協業組合	H9.5.29	大正6年(1917)頃	1棟、木造2階建、瓦葺、建築面積764㎡	
2	信州大学繊維学部講堂	建造物	信州大学	H9.5.29	昭和4年(1929)	1棟、木造2階建、鉄板葺、建築面積357㎡	
3	旧常田幼稚園舎	建造物	上田カルデア会	H15.7.17	大正8年(1919)	1棟、木造2階建、瓦葺、建築面積194㎡	
4	依水館主屋	建造物	上田市	H15.12.1	大正7年(1918)	製糸結社、依田社の迎賓館施設、建築面積222.27㎡	
5	花屋ホテル	建造物	株式会社花屋ホテル	H18.11.9	大正7年(1918)他	19棟、木造2階建等、瓦葺、	
6	旧草間齒科医院	建造物	玉木大・玉木洋子	H19.7.31	大正12年(1918)	1棟 木造2階建、下見板張、寄棟造、棧瓦葺、97.53㎡	
7	飯島商店	建造物	飯島商店	H19.10.2	明治27年頃(1895)他	3棟 店舗棟 木造3階建、鉄板葺、146㎡ 事務所棟 木造3階建、瓦葺、231㎡ 作業所棟 木造3階建、瓦葺、330㎡	

選択無形民俗文化財(国)

No.	名	種別	所有者	認定	時代・年代	指定内容	等
1	別所温泉の岳の幟行事	無形民俗文化財	岳の幟保存会	H9.12.4	室町時代(伝:永正元年(1504))	雨乞い行事として地域的特色のある行事	
2	八日堂の蘇民将来符頒布習俗	無形民俗文化財	信濃国分寺・蘇民講	H12.12.25	室町時代以降	1月7・8日に六角柱型の護符(蘇民将来符)を頒布	
3	戸沢のねじ行事	無形民俗文化財	戸沢区	H8.11.28		「ねじ」は、縁起物などをかたどった食物	

県指定文化財

No.	名	種別	所有者	指定期	時代・年代	指定内容	等
1	上田城(南櫓、北櫓、西櫓)	建造物	上田市	S34.11.9	江戸時代初期	三棟、桁行五間二重二階建櫓、入母屋造、本瓦葺	
2	太刀	工芸	上田市	S40.1.14	江戸時代末期(弘化4年1847)	一口、刀身97.5cm、反り2.1cm、山浦壽昌作	
3	太刀	工芸	朝倉万幸	S40.1.14	江戸時代末期(弘化丙午年1846)	一口、刀身80.0cm、反り1.9cm、山浦環源清磨作	
4	刀	工芸	斎藤武司	S41.3.17	江戸時代末期(嘉永2年1849)	一口、刀身72.7cm、反り1.8cm、源清磨作	
5	刀	工芸	木村文庫	S41.3.17	江戸時代末期(嘉永2年1849)	一口、刀身70.2cm、反り1.9cm、源清磨作	
6	戸石・米山城跡	史跡	私有42名	S44.5.15	室町時代後期	28,818㎡、米山城を含む	
7	塩田城跡	史跡	私有46名	S45.4.13	鎌倉から戦国時代	146,038㎡	
8	金王石造五輪塔	建造物	舞田自治会	S49.11.14	鎌倉時代初期	一基、総高211cm	
9	正保の信濃国絵図	絵画	上田市	S49.11.14	江戸時代初期(正保4年1647)	一枚、縦854cm×横464cm	

名	種	別	所	有	者	指	定	時	代	・	年	代	指	定	内	容	等
10	小泉のシナノイルカ	天然記念物	高仙寺	S49.11.14	約1,400万年前	化石、長さ1.2m											
11	小泉・下塩尻、南条岩鼻のモイワズナ等	天然記念物	法人3及び私有8名	S49.1.17		104,469㎡(うち上田市83,960㎡) モイワズナ(アブラナ科)が生育、シンバク・シモフリナデシコが自生、チョウゲンウ(ハヤブサ科)が生息											
12	西光寺阿彌陀堂	建造物	西光寺	S56.12.7	室町時代後期(16世紀前半)	一棟、桁行三間(一間吹放し)7.211m、梁間三間5.363m、延面積38.673㎡、木造平屋建、入母屋造妻入、屋根柿葺											
13	生島足島神社歌舞伎舞台	建造物	生島足島神社	S61.8.25	明治元年(1868)	一棟、木造平屋建、屋根椼瓦葺切妻造											
14	信濃国分寺本堂(薬師堂)	建造物	国分寺	H9.2.20	-	一棟、桁行八間、梁間五間、単層入母屋造、屋根椼瓦葺											
15	生島足島神社本殿内殿	建造物	生島足島神社	H10.10.26	室町時代後期(16世紀前期から中期)	一棟、桁行柱間三間、梁間柱間二間、屋根切妻厚板張											
16	中禅寺木造金剛力士立像	建造物	中禅寺	H13.3.29	平安時代末	桂材(一部桧材)、寄木造、阿吽一对、像高:阿形219cm、吽形222cm											
17	生島足島神社撰社諏訪社本殿及び門	建造物	生島足島神社	H14.3.28	江戸時代初期(慶長15年1610)	一間社流造銅板葺(元こけら葺)											
18	旧倉沢家住宅主屋及び旧座敷	建造物	上田市	H17.3.28	17世紀中期 - 19世紀前期	主屋(木造平屋建茅葺・寄棟造)・客座敷・表門・文庫蔵・土蔵・倉庫・普請文庫											
19	絹著色綱敷天神像	建造物	常楽寺	H17.3.28	応永12年(1405)作	一幅 軸副装:画面(縦69.0cm、横36.2cm)・軸(縦169.5cm、横50.8cm)、菅原道真像(綱敷天神像)											
20	木造阿彌陀如来像(附)造内納入品一括	絵画	霊泉寺	S55.3.13	南北朝時代	寄木造、1軀、像高96cm											
21	文殊堂	建造物	天竜寺	S63.8.18	江戸時代	間口三間、奥行四間、入母屋造、銅板葺											
22	菅平唐沢岩陰遺跡	史跡	上田市東御市真田共有財産組合	S48.3.12		標高1240m 幅15m 奥行2m 高さ3mの岩陰											
23	真田氏館跡	史跡	上田市ほか	S42.10.23	戦国時代	真田氏の真田郷在住時代の居館跡 東辺80m 西辺130m 北辺150m 南辺160m											
24	菅平のツキヌキソウ自生地	天然記念物		S35.2.11		スイカズラ科ツキヌキソウ属 多年草 高さ70~90cm											
25	実相院宝篋印塔	建造物	実相院	H3.8.15		総高213.5cm											
26	唐沢B遺跡出土品	考古資料	上田市	H12.9.21	縄文時代初期	石斧、尖頭器等の石器32点											
27	鳥羽山洞窟遺跡出土品	考古資料	上田市	H19.1.11	縄文から古墳時代	石器、石釧、銅釧、鉄剣、鹿角装刀子、鉄製馬具等											

市指定文化財

名	種	別	所	有	者	指	定	名	種	別	所	有	者	指	定
1	荒神宮本殿	建造物	荒神宮	S43.4.25	28	上田藩主居館表門及び土塀・濠・土塁	建造物	長野県	S44.5.9						
2	石造五輪塔(二基)	建造物	下塩尻自治会	S43.4.25	29	奈良尾石造多重塔(弥勒仏塔)	建造物	奈良尾自治会	S45.6.5						
3	願行寺四脚門	建造物	願行寺	S43.4.25	30	銅製鰐口	工芸品	中禅寺	S45.6.5						
4	銅造善光寺如来一光三尊立像	彫刻	願行寺	S43.4.25	31	紙本墨書武田信玄の朱印状	古文書	塩野神社	S45.6.5						
5	銅製鰐口	工芸品	観音寺	S43.4.25	32	紙本墨書武田勝頼の朱印状	古文書	前山寺	S45.6.5						
6	銅製雲板	工芸品	陽泰寺	S43.4.25	33	安楽寺経蔵付八角輪蔵	建造物	安楽寺	S46.6.5						
7	蘇民将来符	民俗文化財	国分寺及び檀信徒	S43.4.25	34	黄檗版蔵経	古文書	安楽寺	S44.6.5						
8	八日堂縁日図	民俗文化財	国分寺	S43.4.25	35	紙本着色花鳥人物屏風	絵画	竜光院	S44.6.5						
9	二子塚古墳(前方後円墳)	史跡	二子神社	S43.4.25	36	佐久間象山書五反幟	書跡	五加八幡社	S44.6.5						
10	赤坂將軍塚古墳	史跡	赤坂自治会	S43.4.24	37	岳の幟	民俗文化財	岳の幟保存会	S44.6.5						
11	常田獅子	民俗文化財	常田獅子保存会	S43.4.24	38	保野の祇園祭	民俗文化財	保野祇園祭保存会	S44.6.5						
12	房山獅子	民俗文化財	房山獅子保存会	S43.4.24	39	沓掛家蹴鞠資料	工芸品	沓掛信敬	S45.5.11						
13	海野柳沢家日記(本陣日記)	古文書	柳沢暢宏	S44.5.9	40	小松姫の墓(真田信之夫人大蓮院殿墓)	史跡	芳泉寺	S45.5.11						
14	原町滝沢家日記(問屋日記)	古文書	滝沢助右衛門	S44.5.9	41	信濃国分寺石造多宝塔	建造物	国分寺	S46.4.8						
15	元禄信濃国絵図	古文書	上田市	S44.5.9	42	紺糸織金剛力士頭当世具足	工芸品	上田市	S46.4.8						
16	灰釉四耳壺	工芸品	深区神社	S44.5.9	43	天体望遠鏡	工芸品	上田市	S46.4.8						
17	褐色織唐冠崩し当世具足	工芸品	上田市	S44.5.9	44	浜村家能面狂言面	民俗文化財	上田市	S46.4.8						
18	紺糸織白熊毛当世具足	工芸品	上田市	S44.5.9	45	能衣装上田縞小格子厚板	民俗文化財	上田市	S46.4.8						
19	板碑	民俗文化財	佐藤邦子	S44.5.9	46	王子塚古墳	史跡	王子神社	S46.4.8						
20	藤本蚕種株式会社保存繭標本	民俗文化財	上田市	S44.5.9	47	寒松院(真田昌幸室)の墓	史跡	大輪寺	S46.4.8						
21	下青木吉田原古墳	史跡	下青木自治会	S44.5.9	48	板絵着色劉備檀深渡河の図	絵画	常楽寺	S47.6.8						
22	秋和大蔵京古墳	史跡	豊秋霧原野神社	S44.5.9	49	板絵着色踊り念仏と六歌仙図	絵画	常楽寺	S47.6.8						
23	活文禅師遺跡1号毘沙門堂	史跡	上田市	S44.5.9	50	他田塚古墳	史跡	上田市	S47.6.8						
24	活文禅師遺跡2号龍洞院敷地及び遺墨・遺品・文書	史跡	龍洞院	S44.5.9	51	絹本着色聖観音画像	絵画	常楽寺	S48.4.9						
25	活門禅師遺跡3号岩門大日堂跡	史跡	岩門自治会	S44.5.9	52	絹本着色愛染明王画像	絵画	常楽寺	S48.4.9						
26	科野大宮社社叢	天然記念物	科野大宮社	S44.5.9	53	木造百万塔	工芸品	常楽寺	S48.4.9						

	名 称	種 別	所 有 者	指 定		名 称	種 別	所 有 者	指 定
27	大星神社社叢	天記 念物	大星神社	S44.5.9	54	中禅寺石造五輪塔	建 造 物	中禅寺	S48.4.9
55	新屋古墳	史 跡	湯本睦雄	S48.4.9	104	赤松小三郎佩刀	歴 史 資 料	上田市	S58.4.8
56	皇子塚古墳	史 跡	八幡社氏子会	S48.4.9	105	男石神社絵馬	有 民 俗 文 化 財	赤坂自治会	S58.4.8
57	ナンジャモンジャの木	天記 念物	上塩尻自治会	S48.4.9	106	塚穴古墳	史 跡	赤坂自治会	S58.4.8
58	岡城跡	史 跡	水沢武彦氏他14名	S47.4.1	107	荒神宮石造五輪塔	建 造 物	荒神宮	S59.4.9
59	五位塚の板碑	有 民 俗 文 化 財	上室賀自治会	S47.4.1	108	常楽寺石造多層塔	建 造 物	常楽寺	S59.4.9
60	東昌寺鐘楼	建 造 物	東昌寺	S49.6.5	109	安曾甚太夫五輪塔	建 造 物	関田 博	S59.4.9
61	愛染カツラ	天記 念物	常楽寺	S49.6.5	110	紺屋町八幡社絵馬	絵 画	上田八幡神社	S60.9.6
62	銅製御正躰（懸仏）	工 芸 品	高仙寺	S49.6.5	111	桑の木	天記 念物	上田市	S60.9.6
63	銅製孔雀文髷	工 芸 品	高仙寺	S49.6.5	112	舟窪古墳群	史 跡	上田市	S60.9.6
64	木造阿弥陀如来立像	彫 刻	芳泉寺	S49.6.5	113	上田原石造五輪塔	建 造 物	倉 耕 勲	S61.6.5
65	天神宮のケヤキ	天記 念物	岩下自治会	S52.3.18	114	上田藩村明細帳	古 文 書	横関武夫	S61.6.5
66	絹本着色藤娘と鬼の念仏絵	絵 画	常楽寺	S52.3.18	115	地芝居引幕	有 民 俗 文 化 財	野倉自治会	S61.6.5
67	塚穴原第1号古墳	史 跡	上田市	S53.4.8	116	お舟の天王山車	有 民 俗 文 化 財	海野町自治会	S61.8.5
68	東昌寺僧具	工 芸 品	東昌寺	S53.4.8	117	タタラ塚古墳	史 跡	長野県	S63.3.7
69	赤松小三郎遺髪墓	史 跡	月窓寺	S53.4.8	118	前山三頭獅子	無 民 俗 文 化 財	東前山獅子 保存会	H1.3.8
70	成沢寛経翁奥城（墓）	史 跡	日輪寺	S53.4.8	119	徳邦和尚火定の跡	史 跡	大門寺	H1.3.8
71	竹内善吾武信の墓	史 跡	呈蓮寺	S53.4.8	120	太郎山神社本殿	建 造 物	太郎山並太郎山神 社保存会	H1.10.9
72	紙本墨書開善寺宛武田信玄判物	古 文 書	海禅寺	S54.4.9	121	加舎白雄自筆画賛屏風	書 跡	小林智恵子	H2.2.20
73	紙本墨書開善寺宛武田信玄寄進状	古 文 書	海禅寺	S54.4.9	122	加舎白雄自筆酒中仙屏風	書 跡	小林智恵子	H2.2.20
74	紙本墨書武田信玄朱印状	古 文 書	向源寺	S54.4.9	123	五加八幡神社石燈籠	建 造 物	五加自治会	H2.2.20
75	鑄銅製御正躰	工 芸 品	日輪寺	S54.4.9	124	塩野神社拝殿及び本殿	建 造 物	東・西前山 両自治会	H3.9.12
76	高仙寺参道並木	天記 念物	高仙寺	S54.4.9	125	大六のケヤキ	天記 念物	石神自治会	H4.5.13
77	前山寺参道並木	天記 念物	前山寺	S54.4.9	126	旧上田市立図書館	建 造 物	上田市	H5.2.3
78	石造大姥坐像	彫 刻	富士嶽神社	S55.4.8	127	上室賀三頭獅子	無 民 俗 文 化 財	室賀水上神社三頭 獅子ささら保存会	H5.2.3
79	板絵着色絵馬富士の巻狩り	絵 画	富士嶽神社	S55.4.8	128	旧宣教館	建 造 物	上田市	H5.5.6
80	紙本墨書武田信玄朱印状（西光寺宛）	古 文 書	西光寺	S55.4.8	129	下室賀三頭獅子	無 民 俗 文 化 財	下室賀自治会	H5.5.6
81	紙本墨書武田信玄朱印状（小泉家）	古 文 書	小泉重幸	S55.4.8	130	別所神社本殿	建 造 物	別所神社	H6.11.1
82	木造獅子頭	彫 刻	塩野神社	S55.4.8	131	木造菩薩立像	彫 刻	願行寺	H6.11.1
83	木造狛犬	彫 刻	生島足島神社	S55.4.8	132	太郎山神社太々神楽	無 民 俗 文 化 財	太郎山神社太々神 楽保存会	H7.12.7
84	鉄製湯釜	工 芸 品	生島足島神社	S55.4.8	133	午頭天王祭文	古 文 書	国分寺	H7.12.7
85	神宮寺古墳	史 跡	岸田寛道	S55.4.8	134	常楽寺本堂	建 造 物	常楽寺	H9.4.9
86	円座（いつつあ）	有 民 俗 文 化 財	内藤良典	S55.4.8	135	ちがい石の産地	天記 念物	(宗)前山寺・東前 山生産森林組合	H10.5.15
87	木造薬師如来立像	彫 刻	馬背神社	S56.2.6	136	鴻の巣	名 勝	上田市	H10.11.18
88	東馬焼窯跡	史 跡	林 義男	S56.3.6	137	下之郷三頭獅子	無 民 俗 文 化 財	下之郷三頭獅子舞 保存会	H11.2.9
89	木造狛犬	彫 刻	馬背神社	S56.3.6	138	西光寺金剛力士像	彫 刻	西光寺	H13.9.13
90	木製鬼板	彫 刻	手塚八幡社	S56.3.6	139	祇園祭礼屏風	有 民 俗 文 化 財	上田市立博物館	H15.10.9
91	野倉惣帳	古 文 書	野倉自治会	S56.3.6	140	安楽寺蘭溪道隆尺牘	古 文 書	安楽寺	H17.9.28
92	氷上王子神社大神楽獅子舞	無 民 俗 文 化 財	氷上王子神社神楽 保存会	S56.3.6	141	ニホンオオカミの頭骨	天記 念物	上田高等学校	H18.2.16
93	仙石家霊廟	史 跡	芳泉寺	S56.4.8	142	マダラヤンマ及びその生息地	天記 念物	上田市	H18.2.16
94	仙石家本陽寺墓所	史 跡	本陽寺	S56.4.8	143	辰ノ口古塚	史 跡	青木一之	S45.1.1
95	小泉大日堂	建 造 物	高仙寺	S56.4.8	144	霊泉寺五輪塔	建 造 物	霊泉寺	S45.1.1
96	木造狛犬	彫 刻	塩野神社	S57.4.13	145	長泉寺板碑	彫 刻	長泉寺	S45.1.1
97	宗吽寺石幢	建 造 物	宗吽寺	S57.4.13	146	竹の花五輪塔	建 造 物	成沢しげ子	S45.1.1
98	矢花の七つ塚	史 跡	竹花一雄他2名	S57.4.13	147	岩谷岩窟古墳	史 跡	宝蔵寺	S46.3.1
99	畑山発電所跡	史 跡	香山祐三郎	S57.4.13	148	枕状溶岩露出地	天記 念物	上田建設事務所	S46.3.1
100	信濃国分寺勸進帳	古 文 書	国分寺	S57.4.13	149	尾野山木造千手観音立像	彫 刻	尾野山区	S47.7.1
101	塩野神社廻り舞台	建 造 物	保野自治会	S58.4.8	150	安良居神社本殿	建 造 物	上丸子区	S47.7.1

	名 称	種 別	所 有 者	指 定		名 称	種 別	所 有 者	指 定
102	天保信濃国絵図	古 文 書	上田市	S58.4.8	151	尾野山三頭獅子	芸 能	尾野山区無形文化財保存会	S51.7.30
103	銅製陣鐘	工 芸 品	依田昶夫	S58.4.8	152	出早雄神社社叢	天 記 念 物	下原・上原・大畑区	S50.10.1
153	南方薬師堂	建 造 物	南方区	S52.11.28	193	石割りのアオナシ	天 記 念 物	上田市	S54.5.1
154	南方荒野板碑	彫 刻	吉池善一	S53.12.27	194	岩屋観音洞窟	名 勝	横沢区	S54.5.1
155	尾野山式三番叟	芸 能	尾野山区無形文化財保存会	S53.12.27	195	シシの牢	名 勝	国(東信森林管理所)	S54.5.1
156	南方荒野ジャクシン	天 記 念 物	吉池善一	S55.4.26	196	鬼の門	名 勝	国(東信森林管理所)	S54.5.1
157	藤原田木造千手観音坐像	彫 刻	藤原田区	S57.3.14	197	アラ板の岩壁とネンボウ岩	名 勝	国(東信森林管理所)	S54.5.1
158	仏生誕・涅槃図	絵 画	藤原田区	S57.3.14	198	天狗の欄干	名 勝	国(東信森林管理所)	S54.5.1
159	腰越諏訪神社御柱祭御練り	芸 能	腰越御練り保存会	H4.3.26	199	鬼ヶ城	名 勝	国(東信森林管理所)	S54.5.1
160	平井諏訪神社奉納殿	建 造 物	西内崇敬会	H4.3.26	200	菅平口の枕状溶岩	天 記 念 物	一之瀬卓ほか	S57.1.20
161	依田神社大神楽獅子舞	芸 能	御嶽堂依田神社大神楽保存会	H5.8.19	201	山家神社社叢	天 記 念 物	山家神社	S57.3.2
162	下丸子釈迦涅槃図	有 民 俗 文 化 財	下丸子区	H6.8.29	202	番匠のカツラ	天 記 念 物	荻原栄次	S58.7.15
163	カナタの煙突	建 造 物	土屋勲彦	H7.8.29	203	大笹街道のシナノキ群	天 記 念 物	菅平牧場畜産協同組合ほか	S63.12.20
164	岩谷堂法蔵寺奉加帳	歴 史 資 料	宝蔵寺	H9.12.24	204	三頭獅子	無 民 俗 文 化 財	旧上原区三頭獅子保存会	S54.5.1
165	岩谷堂エドヒガン	天 記 念 物	宝蔵寺	H9.12.24	205	横道の十九夜講	無 民 俗 文 化 財	横道三区	H12.4.26
166	全芳院本堂	建 造 物	全芳院	H17.1.28	206	真田氏文書	古 文 書	山家神社・信綱寺・実相院・上田市教育委員会	S59.8.31
167	依水館客殿及び玄閣	建 造 物	上田市	H18.1.27	207	真田氏給人知行地検地帳	古 文 書	清水 潤	H11.3.26
168	木造馬頭観音坐像	彫 刻	実相院	S47.4.1	208	雁石遺跡魚形土製品	考 古 資 料	上田市教育委員会	H10.6.30
169	木造十一面観音立像	彫 刻	実相院	S47.4.1	209	三島神社の円座(いっつぁ)	有 民 俗 文 化 財	三島平区	H18.1.27
170	木造僧形坐像	彫 刻	横沢区	S47.4.1	210	一心神社祭典行事	無 民 俗 文 化 財	一心神社氏子	H13.12.20
171	木造阿弥陀如来坐像	彫 刻	耕雲寺	H12.4.26	211	中山城跡	史 跡	小沢根区	H13.12.20
172	中原宝篋印塔	建 造 物	中原区	S47.4.1	212	下小寺尾のカツラの木	天 記 念 物	宮下一太郎	S47.4.27
173	弾正塚宝篋印塔	建 造 物	半田清重ほか	S50.10.1	213	駒形神社のトチの木	天 記 念 物	余里区	S51.6.19
174	刀 糸巻太刀拵付	工 芸 品	菅平区	S56.6.26	214	大宮諏訪神社のサワラの木	天 記 念 物	大宮諏訪神社氏子	S47.4.27
175	銅製鉦鼓	工 芸 品	荒井区	H8.6.25	215	信広寺のシダレザクラ	天 記 念 物	信廣寺	S54.10.24
176	銅製雲板	工 芸 品	丸山咲男	H8.6.25	216	大布施のヒガンザクラ	天 記 念 物	橋詰清門	S54.10.24
177	広山寺古墳	史 跡	広山寺	S47.4.1	217	武石	天 記 念 物	信廣寺	S47.4.27
178	藤沢古墳1号・2号	史 跡	横沢文二・柳沢治男	S50.10.1	218	緑簾石	天 記 念 物	上田市	H1.12.20
179	日向畑遺跡	史 跡	上田市	S50.4.1	219	妙見寺 鳴龍	建 造 物	妙見寺	H1.12.20
180	真田氏本城跡	史 跡	十林寺区ほか	S47.4.1	220	日吉社の社殿	建 造 物	大宮諏訪神社氏子	S51.6.19
181	松尾城跡	史 跡	横沢区ほか	S47.4.1	221	双体道祖神	彫 刻	鳥屋区	H6.3.18
182	天白城跡	史 跡	赤井区ほか	S47.4.1	222	掌善掌悪の碑	彫 刻	妙見寺	H6.3.18
183	横尾城跡・内小屋城跡	史 跡	横尾区ほか	S47.4.1	223	石幢	彫 刻	正念寺	H6.3.18
184	根小屋城跡	史 跡	曲尾区ほか	S47.4.1	224	聖観音立像	彫 刻	小沢根区	S46.2.15
185	洗馬城跡	史 跡	中村今朝英ほか	S47.4.1	225	弥勒菩薩坐像	彫 刻	鳥屋区	S46.2.15
186	真田幸隆・昌幸の墓	史 跡	長谷寺	S47.4.1	226	巴形銅器	考 古 資 料	小山 直	S50.11.13
187	真田信綱の墓	史 跡	信綱寺	S47.4.1	227	石器	考 古 資 料	滝沢のぶ子	S50.10.1
188	弘長三年光明寺建立碑	史 跡	長谷寺	S58.3.7	228	小山真夫調査野帳	歴 史 資 料	小山 直	S50.11.13
189	岩井観音堂再建碑	史 跡	長谷寺	S58.3.7	229	子檀嶺神社御柱祭行事	無 民 俗 文 化 財	子檀嶺神社氏子	S46.2.15
190	菅平湿原のクロサンショウウオ	天 記 念 物		S47.4.1	230	銅製十一面観音像御正体	工 芸 品	三島神社氏子	H20.6.24
191	大日向の二形カエデ	天 記 念 物	野村勝太郎	S47.4.1	231	笠原工業常田館製糸場	建 造 物	笠原工業株式会社	H22.2.19
192	六沢弾正塚の一本松	天 記 念 物	半田清重ほか	S47.4.1					

公 民 館

1 基本方針

公民館は、地域社会に根づき、住民生活に密接に結びついた活動を通し、人々の学習意欲を高め、地域づくりの中に住民を主体とした生涯学習を進めるため、次の目標を達成できるよう努めます。

- (1) 地域住民が自由に集える場の実現を目指します。
- (2) 地域の生涯学習の拠点として、様々な学習活動を展開します。
- (3) 地域の暮らしと文化を創造し、明るいまちづくりを目指します。

2 所在地等

公民館名	中央公民館・上田文化会館(文化センター)	西部公民館
所在地	〒386-0014 材木町一丁目2番3号	〒386-0027 常磐城五丁目1番44号
開館年月日	中央公民館 昭和60年2月1日 上田文化会館 昭和60年6月10日	昭和54年4月1日
延面積	3,977.9㎡ 内訳 中央公民館1,836.5㎡ 上田文化会館2,109.5㎡ 喫茶室31.9㎡	711.85㎡
電話、FAX	22-0760(電話) 22-1633(FAX)	27-7544(電話) 27-7522(FAX)
公民館名	城南公民館(城南解放会館と併設)	上野が丘公民館
所在地	〒386-0034 中之条452番地	〒386-0002 住吉378番地1
開館年月日	昭和49年7月10日	昭和47年4月1日
延面積	735㎡	(平成16年4月11日改築) 1,514.55㎡
電話、FAX	27-7618(電話) 27-7618(FAX)	24-0659(電話) 24-2300(FAX)
公民館名	塩田公民館(塩田解放会館と併設)	川西公民館(川西社会福祉センターと併設)
所在地	〒386-1325 中野20番地	〒386-1106 小泉863番地1
開館年月日	昭和46年7月20日	昭和48年8月31日
延面積	(平成22年3月29日改築) 1,585.11㎡ 内訳 塩田解放会館と併設1,544.63㎡ 陶芸棟40.48㎡	1,039㎡
電話、FAX	38-6883(電話) 38-7013(FAX)	22-5004(電話) 22-5014(FAX)
公民館名	丸子公民館	真田中央公民館
所在地	〒386-0404 上丸子1592番地2	〒386-2201 真田町長7199番地1
開館年月日	平成22年4月1日	昭和61年4月1日
延面積	1,201.72㎡	2,216㎡
電話、FAX	42-3147(電話) 42-0303(FAX)	72-2655(電話) 72-8133(FAX)
公民館名	武石公民館	神川地区公民館
所在地	〒386-0503 下武石740番地	〒386-0016 国分421番地1
開館年月日	昭和48年10月31日	昭和56年10月3日
延面積	(平成4年10月21日増築) 2,111㎡	623.5㎡
電話、FAX	85-2030(電話) 85-2205(FAX)	25-1682(電話)
公民館名	塩尻地区公民館	
所在地	〒386-0042 上塩尻253番地1	
開館年月日	昭和57年4月1日	
延面積	656.71㎡	
電話、FAX	27-9836(電話)	

3 平成22年度事業計画

区分	中央公民館	実施時期	西部公民館	実施時期	城南公民館	実施時期
成人・女性教育	成人学級(各種)	5～3月	古典文学講座	8～12月	生活文化講座	年間
	料理教室(神川)	6～2月	料理教室	6～2月	健康づくり講座	年間
	イクメン講座	5～2月	唱歌を楽しむ教室	6～11月	地域発見講座	年間
	共同企画講座	4～12月	地域学習講座	7～12月	パソコン講座	年間
	持ち込み講座	年間	まちかど再発見講座	9～2月	もちこみ講座	年間
				地域福祉講座	9～12月	
青少年家庭教育	自治会懇談会	5～10月	青少年育成自治会懇談会	年間	青少年育成自治会懇談会	年間
	家庭通信学級	毎月中旬	青少年育成市民会議	年間	青少年育成市民会議	7、11月
	親子ふれあい広場	4～3月	親子のびのび広場	年間	親子すくすく広場	年間
	家庭教育セミナー	5～2月	0歳児とお母さんの広場	年間	学童野球大会	9月
	青少年育成市民のつどい	10月	青少年育成学社連絡会	年2回	ジュニアビーチボール大会	6月
	子育て応援講座	4～2月	中学生パソコン指導補助ボランティア	年2回	将棋大会	8、3月
	青少年育成推進指導員会	3～6月			ものづくり教室	8月
高齢者教育	上田市ことぶき大学	年間	高齢者学習合同研修	9月	上田市ことぶき大学	年間
	上田市ことぶき大学大学院	年間	スマイルボウリング大会	9月	(創造館校)	
	高齢者スポーツ大会	9月	高齢者寄席	10月	グラウンドゴルフ大会	5月
	高齢者文化事業	10月	単位クラブ学習活動	年間	スマイルボウリング大会	7月
				マレットゴルフ大会	10月	
人権同和教育	自治会懇談会	年間	人権同和教育自治会懇談会	4～12月	人権同和教育自治会懇談会	4～11月
	指導者養成講座	2、3月	人権教育指導者研修講座	8、3月	人権について考える集い	12月
	人権を考える地区市民集会	9月	人権を考える地区市民集会	12、3月	人権講座	3月
社会体育	軽スポーツ講習会	6月	卓球大会	4月	ビーチボール大会	8月
	ビーチボール大会	9月	ファミリービーチボール大会	5月	運動会	10月
	神川地区公民館		軽スポーツ講習会	6月	軽スポーツ講習会	3月
	ソフトボール大会	6月	ビーチボール大会	8月		
	野球大会	8月	運動会	10月		
	マレットゴルフ大会	10月				
文化活動	総合美術展	5月	作品展	3月	文化祭	12月
	短詩型文学祭	11月				
	文化創造祭	2月				
	上田合唱祭	3月				
	神川地区公民館 神川地区市民文化祭	11月				
分館育成	分館活動の推進	年間	分館活動の推進	年間	分館活動の推進	年間
	分館役員研修会	年2回	分館役員研修会	年1回	同和教育推進員実務研修会	2月
	わがまち魅力アップ応援事業(PR)	年間				
その他	公民館だより発行	年間	公民館だより発行	年間	公民館だより発行	年間
	団体グループ育成	年間	団体グループ育成	年間	団体グループ育成	年間
	施設・備品貸出	年間	図書貸出	年間	図書貸出	年間
			施設備品貸出	年間	施設備品貸出	年間
			太郎山虚空蔵山トレッキング・縦走路整備	年間		

区分	上野が丘公民館	実施時期	塩田公民館	実施時期	川西公民館	実施時期
成人・女性教育	成人学級 地域講座 自然観察講座 生活文化講座 健康づくり教室 女性のための講座 パソコン講座	年 間 4～12月 5～12月 年 間 6～12月 6～12月 10、11月	教養講座(古典文学等) 生活デザイン講座(料理法、 植栽、家庭菜園) 地域デザイン講座 軽スポーツ教室 女性のための講座 生涯学習講演会 緊急課題の基礎知識 キッチンで国際交流 パソコン教室	7～9月 8～3月 8～3月 1～3月 随 時 随 時 7～12月 6～2月 9～12月	地域講座(環境、川西の 底力、里山等) 生活文化講座 (ガーデニング、パソコン等) 教養講座(古典文学等) 健康ライフアップ教室 川西イーハトープ 小泉婦人学級 上田市誌を語る講座 民話の心を読む講座 ボランティア実践講座 フラワーアレンジメント 大人のためのオフ講座	年 間 年 間 5～3月 6～10月 4～3月 4～2月 6～2月 12～3月 4月～3月 12 月 10月～1月
青少年家庭教育	青少年指導者研修会 青少年の未来を考える集い 青少年育成指導員会 青少年育成自治会懇談会 子ども居場所づくり事業 「上野が丘ガッツクラブ」 子ども映画会 水生生物観察講座 親子ふれあい広場 家庭教育セミナー	7 月 11 月 年 4 回 年 間 年 間 8 月 8 月 5～3月 9～2月	青少年育成自治会懇談会 青少年育成推進指導員会 地区ブロック会(小学校 単位) 青少年育成推進大会 親子教室(親子ふれあい広 場) しおだっ子手作り工房他 武石川で遊ぼう 緊急避難サバイバル訓練 子ども外国語教室 冬の菅平体験ツアー 子ども映画会	年 間 年 4 回 6 月 7 月 年 間 8～10月 7 月 8 月 2 月 2 月 3 月	青少年育成自治会懇談会 青少年育成推進指導員会 青少年育成関係団体連絡会 こどもの明日を考える集い 音楽交流会「ひびけ川西の空に」 親子ふれあい広場 ファミリースポーツランド 川西剣道教室 宿泊体験教室 親子自然観察会 川西学童野球大会 川西こども広場 お正月遊びを楽しむ会	年 間 年 3 回 年 3 回 10 月 11 月 年 間 11、12月 年 間 6 月 8 月 7 月 8、1、3月 1 月
高齢者教育	ゲートボール大会 高齢者学級	5、10月 5～3月	ゲートボール大会 史跡めぐり	9 月 10 月	『すこやか大学』 スポーツ大会 役員研修会 みつわ会講演会 福祉施設訪問	5～11月 10、11月 7 月 10 月 2 月
人権同和教育	人権同和教育自治会懇談会 人権同和教育指導者養成講座 上野が丘地区人権を考える集い	年 間 3～6月 10 月	自治会人権懇談会 人権教室 人権を考える集い 指導者研修講座 東前山解放子ども会	年 間 8～11月 12 月 2～3月 年 間	自治会人権同和教育懇談会 人権教育講座 川西地区人権を考える集い 人権教育促進事業 部落解放同盟との懇談 マイライフセミナー 古文書講座	年 間 年4回(5月～8月) 11 月 年 間 年 1 回 10月～1月
社会体育	ビーチボール大会 ふわっとテニス大会 壮年ソフトボール大会 運動会 ゴルフ大会	4 月 5 月 6 月 10 月 4、11月	独鈷山登山 ファミリースポーツ大会 塩田平健康ウォーク バドミントン大会	4 月 6 月 10 月 3 月	里山トレッキング 川西スポーツフェスタ ふわっとテニス大会 マレットゴルフ大会 軽スポーツ講習会 ファミリースポーツランド	4 月 7 月 8 月 10 月 3 月 11月、2月
文化活動	公民館まつり 利用者団体連絡協議会 (91 団体)	6 月 年 間	塩田総合文化祭 利用者団体連絡協議会	10 月 年 間	川西公民館まつり 美術館散歩 演奏会(弦楽四重奏)	11 月 9 月 2 月
育成 分館	分館活動の推進	年 間	分館活動の推進	年 間	分館活動の推進	年 間
その他	公民館だより発行 生活改善推進 団体グループ育成 施設備品貸出 図書貸出	年 間 年 間 年 間 年 間 年 間	公民館だより発行 生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出	年 間 年 間 年 間 年 間 年 間	公民館だより発行 キッズひろば発行 生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出	年 間 年 4 回 年 間 年 間 年 間 年 間

区分	丸子公民館	実施時期	真田中央公民館	実施時期	武石公民館	実施時期
成人・女性教育	信州夏期大学(4回) カルチャースクール(各種)	8～9月 年間	歴史探索2～上田小県 の中のさなだ	6～2月	地域講座 ママピクス	6月 10～3月
青少年家庭教育	親子で遊ぼうゲーチョコパ ひびき合い教室(6教室) 夏休み親子ひびき合い 教室 子ども体験塾 青少年ネットワーク 子どもの明日を考える集い 青少年指導者協議会	年間 5～2月 7～8月 年間4回 年間 11月 年間	楽しく焼き物づくり 育児教育 かるがも学級 わんぱく森林塾 おいしい料理づくり 通学合宿	5～10月 5～3月 5～11月 6～12月 8月	Jrスポーツ教室 レッツちゃれん児 親子映画会 自然ふれあい体験 ちゃれん児スポーツ	年間 年5回 7、3月 7月 年15回
高齢者教育	まるこ春秋学園 6コ ース	5～2月	スポーツ出前講座	随時	ゲートボール大会	7月
人権同和教育	ふれあい人権の集い みんなの人権セミナー 専門指導員の養成 地区人権学習会	12月 年3回 年3回 40分館	ファシリテーター講習会 人権を考える講演会 人権教育学習会 34会場	9月 9月 10月	人権教育推進委員会 ふれあい人権の集い 武石解放子ども会	年4回 12月 年間
社会体育	丸子駅伝大会	11月	卓球大会 体育祭 球技大会 駅伝大会	3月 5月 8月 10月	ふるさとウォーク 上小ふわっとテニス大会 マレットゴルフ大会 夏山一般募集登山 ソフトテニス大会 グランドゴルフ大会 体育祭 スポーツ大会	4月 5月 6月 8月 8月 8月 10月 3月
文化活動	さつき盆栽展/山野草 展 四季の里総合文化祭 総合美術展 お茶会 洋らん展 囲碁大会 華道展 芸能祭	6月 10月 10月 10月 10、11月 10月 10月 10月	ふれあい夢コンサート 真田総合文化祭 作品展・舞台発表祭	9月 11月	ともしびの里文化祭 ともしびの里芸能祭	10月 2月
分館育成	分館活動の推進 分館長会	11月 年2回	分館活動の推進	年間	分館活動の推進 マレット大会等使用料 免除	年間 年1回
その他	生活改善 備品の貸出	年間 年間	公民館だより発行 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出	年間 年間 年間 年間	生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出	年間 年間 年間 年間

4 公民館対象地区分館

平成22年5月1日現在

公民館名	地区名	分館名
中央公民館 49分館 13,054世帯	東 部	踏入、泉町、上常田、中常田、下常田、北常田、材木町、常入
	南 部	南天神町、泉平、北天神町、松尾町、鷹匠町、本町、末広町、大手町
	中 央	横町、海野町、原町、袋町、馬場町、田町、丸掘町、木町、北大手町
	北 部	上川原柳町、下川原柳町、愛宕町、上鍛冶町、鍛冶町、上房山、下房山、柳町、新田、山口、上紺屋町
西部公民館 15分館 5,032世帯	神 川	大屋、岩下、下青木、みすず台南、みすず台北、上青木、梅が丘、久保林、黒坪、上沢、国分、下堀、上堀
	西 部	下紺屋町、鎌原、西脇、新町、諏訪部、生塚、常磐町、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、城北
城南公民館 19分館 11,247世帯	塩 尻	秋和、上塩尻、下塩尻
	城 下	小牧、諏訪形、須川、中村、三好町、御所、中之条、千曲町、朝日が丘
上野が丘公民館 31分館 8,157世帯	川辺・泉田	上田原、川辺町、倉升、神畑、下之条、築地、東築地、半過、福田、吉田
	神 科	畑山、伊勢山、富士見台、住吉が丘、神科新屋、野竹、西野竹、笹井、岩門、染屋、蛇沢、金井、大久保、長島、金剛寺
塩田公民館 29分館 7,749世帯	豊 殿	森、大日木、長入、宮之上、小井田、中吉田、町吉田、ひかり、桜台、下吉田、林之郷、下郷、岩清水、矢沢、赤坂、漆戸
	東 塩 田	奈良尾、富士山中組、下組、平井寺、鈴子、石神、柳沢、下之郷、桜
	中 塩 田	下本郷、東五加、五加、上本郷、中野、上小島、下小島、保野、舞田、八木沢、八舞、学海南、学海北
	西 塩 田	東前山、西前山、手塚、新町、山田、野倉
川西公民館 9分館 2,668世帯	別所温泉	別所温泉
丸子公民館 40分館 8,907世帯	川 西	仁古田、岡、浦野、越戸、藤之木、小泉、上室賀、下室賀、ひばりヶ丘
	丸 子	西内、平井、荻窪、和子、下和子、辰ノ口、腰越、三反田、海戸、沢田、八日町、中丸子、下丸子、上組、中山、三角、南原、北原、飯沼、茂沢、尾野山、上長瀬、練合、町組、小路下、金井、上平南、上平県住、権現、西組、東組、東街道、北街道、宮原、石井、坂井、狐塚、郷仕川原、南方、藤原田
真田中央公民館 36分館 3,861世帯	長	菅平、大日向、角間、横沢、真田、十林寺、石舟、戸沢、つくし、横尾、四日市
	傍 陽	入軽井沢、岡保、中組、大庭、曲尾、萩、田中、下横道、中横道、上横道、穴沢、三島平
	本 原	上原、下郷沢、小玉上郷沢、赤井、下塚、竹室、中原、町原、表木、荒井、大畑、下原、出早
武石公民館 18分館 1,447世帯	武 石	鳥屋、沖、藪合、中島、七ヶ、片羽、堀之内、市之瀬、下本入、権現、下小寺尾、上小寺尾、唐沢、築地原、大布施巣栗、西武、小沢根、余里
合計 246分館	62,122世帯	

上田図書館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0014 材木町一丁目2番47号
- (2) 電話 22-0880 F A X 28-1118 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/toshokan/>
- (3) 竣工年月日 昭和45年9月30日
- (4) 建物面積 1,974㎡
- (5) 開館時間 火～金曜日：午前9時～午後6時30分
土・日曜日：午前9時～午後5時
- (6) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間（6月のおおむね9日間）

2 創造館分室

- (1) 所在地 〒386-1102 上田原1640番地（上田創造館3階図書室内）
- (2) 電話 27-1758
- (3) 開館時間 月～金曜日：午前9時～午後6時
土・日曜日：午前9時～午後5時
- (4) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間（6月のおおむね4日間）

3 平成22年度事業計画

事業名	事業内容
資料の収集・整理・保存	<ol style="list-style-type: none"> 1 新刊図書約1万点、雑誌80種、新聞11紙（購入分）等の収集 2 郷土資料、地域資料の収集 3 行政資料及び高齢者・レファレンス資料の充実 4 創造館分室図書の充実化
資料提供と情報サービス	<ol style="list-style-type: none"> 1 貸出・予約・閲覧について利用増大を図る。 2 レファレンス・読書案内等に心がける。 3 ホームページ等を用いた情報化の推進と、Eメールの活用を図る 4 旧真田地域を含む移動図書館車の円滑な運営を図る。
児童・ハンディキャップサービス	<ol style="list-style-type: none"> 1 小・中学校の「調べ学習」「総合的学習」への支援協力 2 ブックスタート事業のPR、絵本の読み聞かせ（本館15回、創造館12回） 3 障害者、高齢者等へのハンディキャップサービス
講座・教室・講演会等集会事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館まつりの開催...講演会、本のリサイクル市等 2 利用者団体の例会、講座の開催...上田郷友会、新上田自由大学、上田社会教育大学、「山なみの会」等利用団体（28団体）の例会、講座等の支援 3 音訳ボランティア養成講座、絵本に親しむ入門講座等の開催
上田地域図書館情報ネットワーク（エコール）の運営協力	<ol style="list-style-type: none"> 1 上田地域広域連合の運営するエコールの円滑化と関連図書館間の相互協力の充実を図る。 2 小・中学校及び真田公民館図書室、武石公民館図書室の支援 3 真田地域図書館建設、丸子図書館建設への協力

4 平成21年度利用統計

(1) 蔵書冊数

年度	市立上田図書館	移動図書館	上田創造館分室	視覚障害者用テープ図書	合 計
19	276,592冊	11,732冊	28,593冊	1,248タイトル	318,165冊
20	264,145冊	10,860冊	28,341冊	1,239タイトル	304,585冊
21	268,690冊	11,778冊	28,970冊	1,281タイトル	310,719冊

(2) 年間貸出し冊(巻)数(個人)

年度	市立上田図書館	移動図書館	上田創造館分室	視覚障害者用テープ図書	合 計
19	303,249冊	50,484冊	98,637冊	3,845巻	456,215冊
20	330,171冊	20,721冊	105,225冊	4,135巻	460,252冊
21	351,055冊	18,093冊	108,061冊	5,502巻	482,711冊

(3) 年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	年間図書購入冊数	年間図書購入費	調査相談件数
19	9,849冊	15,727千円	4,423件
20	9,934冊	15,251千円	4,845件
21	9,668冊	15,156千円	4,314件

(4) 利用登録者数

年度	旧市内在住者	旧町村在住者	合 計
19	51,298人	3,704人	55,002人
20	57,140人	13,693人	70,833人
21	59,089人	14,374人	73,463人

(5) 指標

年度	奉仕対象人口 (上田市人口)	登録率	登録者1人当たり 貸出し冊数	市民1人当たり 蔵書数	市民1人当たり 図書購入費	市民1人当たり 図書貸出し冊数
19	160,988人	34.1%	8.2冊	1.9冊	97円	2.8冊
20	160,387人	44.2%	6.4冊	1.7冊	95円	2.9冊
21	159,852人	46.0%	6.5冊	1.9冊	95円	3.0冊

奉仕対象人口...各年度3月1日現在の人口

$$\text{登録率} = \frac{\text{登録者数}}{\text{奉仕対象人口}}$$

$$\text{登録者1人当たり貸出し冊数} = \frac{\text{個人貸出し冊数(テープ図書除く)}}{\text{登録者数}}$$

$$\text{市民1人当たりの図書貸出し冊数} = \frac{\text{総貸出し冊数}}{\text{奉仕対象人口}}$$

上田情報ライブラリー

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0025 天神一丁目8番1号
- (2) 電話 29-0210 F A X 29-0211
ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/jlib/>
- (3) 竣工年月日 平成16年4月23日
- (4) 施設面積 1,125㎡(7階倉庫部分含む)
- (5) 開館時間 平日：午前10時～午後8時30分
土・日・祝日：午前10時～午後6時
- (6) 休館日 火曜日、祝日の翌日、館内整理日、年末年始、特別整理期間

2 平成22年度事業計画

「暮らしとビジネス支援」及び「千曲川地域文化の創造と発信」を基本コンセプトとし、市民団体等と協働して各種事業を展開する。

事業名	事業内容																															
資料・情報の提供	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書、新聞、雑誌のほか、視聴覚資料、インターネット、商用データベース等、新しい媒体も活用し、情報の提供を行なう。 2 レファレンスサービスの充実を図る。 3 企画展示(執筆編集講座コーナー、地域の文化を支えた人々パート、平塚らいてう・丸岡秀子コーナーほか) 																															
資料の収集・整理・保存	<ol style="list-style-type: none"> 1 暮らしや仕事及び就労に役立つ図書・雑誌やレファレンス資料の収集・整理・保存 2 千曲川地域に係る郷土資料、地域資料、行政資料等の収集・整理・保存 3 寄贈図書、就職情報等の受け入れ・整理・配架及び保存 																															
ことばの繭 ホール文化事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 朗読会の開催(青木裕子、岩崎信子朗読会、竹前文美子・歌と朗読ほか) 2 コンサートの開催(ピアノ、クリスマスコンサートほか) 3 朗読劇の開催(上田演劇塾) 4 各種展示(執筆編集講座コーナー、立川談慶絵手紙、地域の文化を支えた人々パート、平塚らいてう・丸岡秀子コーナーほか) 																															
講座・セミナー等	<ol style="list-style-type: none"> 1 千曲川地域関連セミナー(地域の文化を支えた人々活文禅師、中村實ほか) 2 暮らしと仕事のセミナー(ブレイクスルー思考基礎講座、別所線に乗ってみよう、生活便利講座) 3 文学講座(大正を代表する文学者、芥川龍之介の世界) 4 ハローワーク上田等関係機関との連携したビジネス支援講座の開催 																															
市民団体・大学等との協働	市民参加型図書館を目指し、NPO法人上田図書館倶楽部や市内大学等と協力して、文化事業、セミナー、情報提供等を推進する。																															
諸証明の発行	住民票、印鑑証明書、所得証明書、納税証明書の発行																															
会議室等の貸出	セミナールーム <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用区分</th> <th colspan="7">使用料</th> </tr> <tr> <th>午前 10:00~12:00</th> <th>午後 13:00~17:00</th> <th>夜間 18:00~20:30</th> <th>昼間 10:00~17:00</th> <th>昼夜 13:00~20:30</th> <th>全日 10:00~20:30</th> <th>超過時間1 時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場料なし</td> <td>870円</td> <td>1,740円</td> <td>1,350円</td> <td>2,500円</td> <td>2,950円</td> <td>3,850円</td> <td>520円</td> </tr> <tr> <td>入場料あり</td> <td>1,130円</td> <td>2,260円</td> <td>1,750円</td> <td>3,250円</td> <td>3,800円</td> <td>5,000円</td> <td>670円</td> </tr> </tbody> </table>	使用区分	使用料							午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき	入場料なし	870円	1,740円	1,350円	2,500円	2,950円	3,850円	520円	入場料あり	1,130円	2,260円	1,750円	3,250円	3,800円	5,000円	670円
	使用区分		使用料																													
		午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき																								
	入場料なし	870円	1,740円	1,350円	2,500円	2,950円	3,850円	520円																								
入場料あり	1,130円	2,260円	1,750円	3,250円	3,800円	5,000円	670円																									
2階会議室 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用区分</th> <th colspan="7">使用料</th> </tr> <tr> <th>午前 10:00~12:00</th> <th>午後 13:00~17:00</th> <th>夜間 18:00~20:30</th> <th>昼間 10:00~17:00</th> <th>昼夜 13:00~20:30</th> <th>全日 10:00~20:30</th> <th>超過時間1 時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準額</td> <td>1,710円</td> <td>3,400円</td> <td>2,650円</td> <td>4,950円</td> <td>5,800円</td> <td>7,500円</td> <td>1,020円</td> </tr> </tbody> </table>	使用区分	使用料							午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき	基準額	1,710円	3,400円	2,650円	4,950円	5,800円	7,500円	1,020円									
使用区分		使用料																														
	午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき																									
基準額	1,710円	3,400円	2,650円	4,950円	5,800円	7,500円	1,020円																									
2階会議室も、入場料等の徴収の有無、営利目的等によって使用料額が異なります。																																

3 平成21年度利用統計

(1) 入館者数 164,387人(内インターネット利用者 14,141人)

(2) 蔵書冊数

年度	図書	児童書	外国語	合計	雑誌	新聞	視聴覚資料
19	32,328	4,660	1,125	38,113	162種類	36種類	610タイトル
20	36,579	5,313	1,151	43,043	162種類	36種類	796タイトル
21	40,262	5,727	1,152	47,141	162種類	36種類	863タイトル

(3) 年間図書購入冊数、年間図書購入

年度	図書購入冊数	図書購入費
19	2,410冊	4,400千円
20	2,395冊	4,536千円
21	2,939冊	4,700千円

(4) 年間貸出し冊(巻)数

年度	個人貸出	団体貸出	合計
19	92,717	1,333	94,050冊
20	101,169	1,530	102,699冊
21	108,518	1,472	109,990冊

(5) 調査相談(レファレンス)件数

年度	レファレンス
19	623件
20	662件
21	676件

(6) 利用登録者数

年度	登録者数
19	5,982件
20	6,947件
21	7,776件

<参考> セミナー、イベント、
催事等の開催、共催数

年度	実施数
19	120
20	106
21	110

(7) 予約件数

年度	予約件数
19	9,223冊
20	7,853冊
21	9,815冊

(8) 諸証明発行件数

年度	住民票	印鑑証明	所得証明	納税証明	軽自完納証明	計
19	802	605	367	15	4	1,793通
20	722	498	387	12	10	1,629通
21	720	507	408	19	13	1,667通

丸子金子図書館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0404 上丸子909番地1
 (2) 電話 42-2414 FAX 42-2414
 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091103000001405.html>
 (3) 竣工年月日 昭和41年3月
 (4) 建物面積 604㎡
 (5) 開館時間 火～金曜日:午前9時30分～午後6時30分
 土・日曜日:午前9時30分～午後5時
 (6) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間(おおむね8日間)

2 平成22年度事業計画

事業名	事業内容
資料の収集・整理・保存等	・図書、逐次刊行物、郷土資料、行政資料、大活字本の収集と保存
資料提供と情報サービス	・貸出・予約・閲覧について利用増大を図る。
	・日常や社会の事象、仕事の中での疑問に対して、資料によりレファレンスする。
	・ホームページ等による情報サービスの活用を図る。
講座・教室等の集会事業	・読書会等（紫式部日記講座、現代文学読書会、丸子史料研究会解読学習会、丸子源氏物語読書会）の開催（毎月1回）
	・製本講習会、近世文書講習会等の開催
	・ボランティアグループとの連携によるおはなし会等の開催（毎月第3土曜日、夏休み）
	・ブックスタート事業と2歳児歯科健診時における絵本の読み聞かせ等
	・読書週間等「子どもの読書週間における展示」等
	・「図書館まつり」の開催
	・ミニミニ展示（テーマ設定による関係本と物品の展示）
移動図書館車	・広報活動（広報うえだ、丸子有線放送「ライブラリーアワー」（月1回）「新刊案内」（週1回）） 丸子テレビ「図書館だより」（月1回）
	・移動図書館車「あおぞら号」（積載冊数約3,500冊）により、丸子・武石地域7コース（50ステーション）を火・水・木曜日（年間約145日）運行し、利用者増をはかる。
エコールの運営協力	・新たにエコールに繋がった小・中学校及び武石公民館の支援
新図書館建設準備	・新図書館の建設、運営に向けての研究、及び移転準備等

3 平成21年度利用統計

蔵書冊数

年度	丸子金子図書館	移動図書館	合計
19	75,012冊	10,576冊	85,588冊
20	76,980冊	9,775冊	86,755冊
21	79,782冊	9,942冊	89,724冊

年間貸出冊数

年度	丸子金子図書館	移動図書館	合計
19	61,907冊	16,753冊	78,660冊
20	72,457冊	23,701冊	96,158冊
21	75,400冊	22,973冊	98,373冊

年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	年間図書購入冊数	年間図書購入費	調査相談件数
19	5,912冊	8,450千円	1,638件
20	2,794冊	5,106千円	1,737件
21	3,084冊	5,000千円	2,029件

利用登録者数

年度	市内在住者	その他	合計
19	8,878人	-	8,878人
20	9,355人	-	9,355人
21	9,777人	-	9,777人

指標

年度	奉仕対象人口 (18:丸子地域人口) (19・20:丸子・武石地域人口)	登録率	登録者1人当 たり貸出冊数	市民1人当 たり蔵書数	市民1人 当たり図書 購入費	市民1人 当たり図書 貸出冊数
19	28,024人	31.7%	8.4冊	3.1冊	302円	2.8冊
20	27,851人	33.6%	9.5冊	3.1冊	183円	3.5冊
21	27,702人	35.3%	9.3冊	3.2冊	180円	3.6冊

奉仕対象人口・・・各年度3月1日現在の人口(19・20・21:丸子・武石地域)

$$\text{登録率} = \frac{\text{登録者数}}{\text{奉仕対象人口}} \quad \text{登録者1人当たり貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

$$\text{市民1人当たりの図書貸出冊数} = \frac{\text{総貸出し冊数}}{\text{奉仕対象人口}}$$

上田市民会館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0026 二の丸1番2号
- (2) 電話 22-0762 F A X 23-5137 有線 2-0881
- (3) 開館年月 昭和38年11月
- (4) 延面積 3,231㎡
- (5) ホール
客席数 1,330席(うち車椅子席4席)
舞台 間口 19.4m / 奥行 11.7m / 高さ 8m / すのこ 16m
舞台機構
オーケストラピット / 楽員 50人
品物類 / 緞帳、反響板、吊物バトン、照明器具
松羽目他各種、幕類、仮設花道
- (6) 会議室
第一会議室 30.50㎡ 定員 15名
第二会議室 60.50㎡ 定員 30名
二階会議室 181.50㎡ 定員 120名
和 室 20畳、6畳 定員 30名
第三会議室 38.50㎡ 定員 15名
- (7) 開館時間 午前9時～午後10時
- (8) 休館日
毎週月曜日、祝日の翌日、12月29日～翌年1月3日
(なお、設備保守等のため、臨時に休館することがあります。)

2 申込受付時間と申込方法

- (1) 申込受付時間 毎日午前9時～午後5時(休館日を除く)
- (2) 申込方法
電話で利用状況を確認した後、利用許可申請書を窓口に提出してください。
ファックス、Eメールでも受け付けます。
- (3) 受付期日
受付期日は「使用日の1年前にあたる日の属する月の初日から」です。初日が休館日の場合は、その翌日から受け付けます。

3 市民会館使用料

(1) ホール使用料

(単位 円)

使用区分		使 用 料						超過時間 1時間につき
		(午前) 午前9時 ~ 正 午	(午後) 午後1時 ~ 午後5時	(夜間) 午後6時 ~ 午後10時	(昼間) 午前9時 ~ 午後5時	(昼夜) 午後1時 ~ 午後10時	(全日) 午前9時 ~ 午後10時	
A 基本	平 日	16,600	23,000	32,000	37,000	52,000	66,000	6,600
	土・日曜日 及び祝日	22,000	29,000	40,500	48,500	66,000	84,000	8,700
B 30%	平 日	21,580	29,900	41,600	48,100	67,600	85,800	8,580
	土・日曜日 及び祝日	28,600	37,700	52,650	63,050	85,800	109,200	11,310
C 100%	平 日	33,200	46,000	64,000	74,000	104,000	132,000	13,200
	土・日曜日 及び祝日	44,000	58,000	81,000	97,000	132,000	168,000	17,400
D 150%	平 日	41,500	57,500	80,000	92,500	130,000	165,000	16,500
	土・日曜日 及び祝日	55,000	72,500	101,250	121,250	165,000	210,000	21,750

営利を目的にしないで料金徴収

Bランク(30%加算)

営利を目的にして料金徴収(3,000円未満)

Cランク(100%加算)

営利を目的にして料金徴収(3,000円以上)

Dランク(150%加算)

利用者が練習等のため舞台のみ使用する場合は、ホール使用料の40%の額を徴収する。

(2) 冷暖房使用料

(単位 円)

ホール棟	ホ ー ル	舞 台	ホワイエ	第1楽屋	第2・3・4楽屋
暖房料1時間当たり	6,800	1,400	180	150	100
冷房料1時間当たり	4,000		150	150	100

会議棟	第1会議室	第2会議室	和室	大会議室	第3会議室
暖房料1時間当たり	190	400	280	1,160	250
冷房料1時間当たり	110	210	150	650	140

(3) 楽屋のみ使用時

(単位 円)

使用区分	使 用 料						超過時間 1時間につき
	(午前) 午前9時~ 正 午	(午後) 午後1時~ 午後5時	(夜間) 午後6時~ 午後10時	(昼間) 午前9時~ 午後5時	(昼夜) 午後1時~ 午後10時	(全日) 午前9時~ 午後10時	
楽屋控室1室につき(ホール使用時を除く)	550	710	960	1,240	1,590	2,140	220

(4) 会議室使用料

(単位 円)

使用区分		使 用 料						超過時間 1時間につき
		(午前) 午前9時～ 正 午	(午後) 午後1時～ 午後5時	(夜間) 午後6時～ 午後10時	(昼間) 午前9時～ 午後5時	(昼夜) 午後1時～ 午後10時	(全日) 午前9時～ 午後10時	
第一会議室	50%	225	310	395	500	645	900	80
	基本	450	620	790	1,000	1,290	1,800	160
	130%	585	806	1,027	1,300	1,677	2,340	208
	200%	900	1,240	1,580	2,000	2,580	3,600	320
	250%	1,125	1,550	1,975	2,500	3,225	4,500	400
第二会議室	50%	480	620	745	1,045	1,325	1,825	195
	基本	960	1,240	1,490	2,090	2,650	3,650	390
	130%	1,248	1,612	1,937	2,717	3,445	4,745	507
	200%	1,920	2,480	2,980	4,180	5,300	7,300	780
	250%	2,400	3,100	3,725	5,225	6,625	9,125	975
第三会議室	50%	480	620	745	1,045	1,325	1,825	195
	基本	960	1,240	1,490	2,090	2,650	3,650	390
	130%	1,248	1,612	1,937	2,717	3,445	4,745	507
	200%	1,920	2,480	2,980	4,180	5,300	7,300	780
	250%	2,400	3,100	3,725	5,225	6,625	9,125	975
二階会議室	50%	1,325	1,825	2,250	3,050	4,000	5,350	525
	基本	2,650	3,650	4,500	6,100	8,000	10,700	1,050
	130%	3,445	4,745	5,850	7,930	10,400	13,910	1,365
	200%	5,300	7,300	9,000	12,200	16,000	21,400	2,100
	250%	6,625	9,125	11,250	15,250	20,000	26,750	2,625
和室	50%	330	480	575	795	1,045	1,325	130
	基本	660	960	1,150	1,950	2,090	2,650	260
	130%	858	1,248	1,495	2,067	2,717	3,445	338
	200%	1,320	1,920	2,300	3,180	4,180	5,300	520
	250%	1,650	2,400	2,875	3,975	5,225	6,625	650
芝庭園 25人当たり 1回 790円								

上田文化会館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0014 材木町一丁目2番3号
- (2) 電話 22-0760 F A X 22 1633 有線 2-0891
- (3) 開館年月 昭和60年6月
- (4) 延面積 2,109.5㎡
- (5) ホール
客席数 502席
舞台 間口 12.0m / 奥行 10.8m / 高さ 6.0m / すのこ 13.8m
舞台機構
品物類 / 緞帳、反響板、スクリーン、吊物バトン、照明器具
松羽目他各種、幕類、仮設花道
- (6) 練習室・楽屋・展示室
第一練習室 58.0㎡ 定員 15名
第二練習室 60.0㎡ 定員 20名
第一楽屋 44.0㎡ 定員 30名
第二楽屋 28.0㎡ 定員 15名
展示室 127.0㎡
- (7) 開館時間 午前9時から午後10時まで
- (8) 休館日
毎週月曜日、祝日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで
(なお、設備保守等のため、臨時に休館することがあります。)

2 申込受付時間と申込方法

- (1) 申込受付時間
平日の午前8時30分から午後5時まで(受付窓口が中央公民館となっているため)
- (2) 申込方法
申込は申請者が直接ご来館ください。
電話、郵送での申込はお受けできません。(利用状況の確認はできません。)
- (3) 受付期日
受付期日は「使用日の1年前にあたる日の属する月の初日から」です。初日が休館日の場合は、その翌日から受け付けます。

3 上田文化会館使用料

(1) 施設使用料

(単位 円)

使用区分			午前	午後	夜間	昼間	昼夜	全日	超過
			9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00	9:00~22:00	1時間につき
A 基本	ホール本番	平日	16,200	21,700	30,000	35,500	49,500	62,000	6,500
		土・日・祝日	19,500	27,000	38,000	44,000	61,000	78,000	7,800
	リハーサル	平日	6,480	8,680	12,000	14,200	19,800	24,800	-
		土・日・祝日	7,800	10,800	15,200	17,600	24,400	31,200	-
	展示室		1,950	2,480	3,100	4,200	5,300	7,300	730
	第一練習室		730	970	1,190	1,630	2,160	2,800	310
	第二練習室		730	970	1,190	1,630	2,160	2,800	310
	第一楽屋		580	730	970	1,290	1,740	2,270	210
第二楽屋		360	470	580	790	1,080	1,400	150	
B 30%	ホール本番	平日	21,060	28,210	39,000	46,150	64,350	80,600	8,450
		土・日・祝日	25,350	35,100	49,400	57,200	79,300	101,400	10,140
	リハーサル	平日	8,424	11,284	15,600	18,460	25,740	32,240	-
		土・日・祝日	10,140	14,040	19,760	22,880	31,720	40,560	-
	展示室		2,535	3,224	4,030	5,460	6,890	9,490	949
	第一練習室		949	1,261	1,547	2,119	2,808	3,640	403
	第二練習室		949	1,261	1,547	2,119	2,808	3,640	403
	第一楽屋		754	949	1,261	1,677	2,262	2,951	273
第二楽屋		468	611	754	1,027	1,404	1,820	195	
C 100%	ホール本番	平日	32,400	43,400	60,000	71,000	99,000	124,000	13,000
		土・日・祝日	39,000	54,000	76,000	88,000	122,000	156,000	15,600
	リハーサル	平日	12,960	17,360	24,000	28,400	39,600	49,600	-
		土・日・祝日	15,600	21,600	30,400	35,200	48,800	62,400	-
	展示室		3,900	4,960	6,200	8,400	10,600	14,600	1,460
	第一練習室		1,460	1,940	2,380	3,260	4,320	5,600	620
	第二練習室		1,460	1,940	2,380	3,260	4,320	5,600	620
	第一楽屋		1,160	1,460	1,940	2,580	3,480	4,540	420
第二楽屋		720	940	1,160	1,580	2,160	2,800	300	
D 150%	ホール本番	平日	40,500	54,250	75,000	88,750	123,750	155,000	16,250
		土・日・祝日	48,750	67,500	95,000	110,000	152,500	195,000	19,500
	リハーサル	平日	16,200	21,700	30,000	35,500	49,500	62,000	-
		土・日・祝日	19,500	27,000	38,000	44,000	61,000	78,000	-
	展示室		4,875	6,200	7,750	10,500	13,250	18,250	1,825
	第一練習室		1,825	2,425	2,975	4,075	5,400	7,000	775
	第二練習室		1,825	2,425	2,975	4,075	5,400	7,000	775
	第一楽屋		1,450	1,825	2,425	3,225	4,350	5,675	525
第二楽屋		900	1,175	1,450	1,975	2,700	3,500	375	

営利を目的にしないで料金徴収

Bランク(30パーセント加算)

営利を目的にして料金徴収(3,000円未満)

Cランク(100パーセント加算)

営利を目的にして料金徴収(3,000円以上)

Dランク(150パーセント加算)

練習等のため舞台のみ使用する場合は、ホール使用料の40パーセントの額を徴収する。

(2) 冷暖房使用料(1時間につき)

(単位 円)

	ホール	第一練習室	第二練習室	第一楽屋	第二楽屋	展示室
冷房料	3,200	50	100	100	50	
暖房料	2,950	50	100	70	70	420

丸子文化会館

1 基本方針

丸子文化会館は、市民に芸術文化に接する機会を提供するため、自主文化事業を企画・展開します。また、ホール・会議室・展示場等、地域に根ざした文化づくりの場として、多くの地域住民に利用いただけるように環境整備に努めます。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0404 上丸子1488番地
- (2) 電話 42-0001 FAX 42-3148 丸子有線 2-4701
- (3) 開館年月 平成5年1月
- (4) 延面積 5,841㎡
- (5) セレスホール[大ホール]
客席数 808席(うち車椅子席6席)
舞台 間口 18m/奥行 16m/高さ 8m
楽屋 4室(1室リハーサル室兼用)
- (6) 小ホール
移動席 306席
平土間床 フローリング274㎡
可動ステージ 32㎡
付属施設 控室 20㎡、パントリー1室
- (7) 会議室等
大会議室 127.54㎡
中会議室 85.89㎡
小会議室 43.75㎡
和室 36畳(93.43㎡)、茶室として使用可能(水屋併設)
展示室 平土間床95.83㎡
- (8) 開館時間 午前9時～午後10時
- (9) 休館日 毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)、祝日の翌日、
12月29日～翌年1月3日
(なお、設備保守等のため、臨時に休館することがあります。)

3 平成22年度自主文化事業計画

事業名	開催日
レニングラード国立舞台サーカス公演	8月22日
第18回セレス・ピアノ・リレー・コンサート	10月30、31日
ウクライナ国立歌劇場管弦楽団コンサート	12月4日

4 申込受付時間と申込方法

- (1) 申込受付時間 毎日午前9時～午後5時(休館日を除く)
- (2) 申込方法
申込は申請者が直接御来館ください。
電話、郵送での申込はお受けできません。(利用状況の確認はできません。)
- (3) 受付期日
ホール・楽屋・展示室の受付期日は使用日の1年前にあたる日の属する月の初日から使用日の1ヶ月前までの期間です。初日が休館日の場合は、その翌日から受け付けます。
リハーサル室・会議室の使用申込みは、使用日の2ヶ月前から前日までの間です。

5 丸子文化会館使用料

(1) ホール等使用料

(単位 円)

区 分		使 用 料						
		午前9時～ 午後0時30分	午後1時～ 午後5時	午後5時30分～ 午後10時	午前9時～ 午後5時	午後1時～ 午後10時	午前9時～ 午後10時	
セ レ ス ホ ー ル	入場料を徴収しない で使用する場合	平 日	14,000	22,000	28,000	36,000	50,000	64,000
		日・土・休	17,000	27,000	32,000	44,000	59,000	76,000
	1,000円以下の入場 料を徴収して使用す る場合	平 日	19,000	30,000	36,000	49,000	66,000	85,000
		日・土・休	22,000	35,000	41,000	57,000	76,000	98,000
	1,000円を越え3,000 円以下の入場料を徴 収して使用する場合	平 日	25,000	38,000	47,000	63,000	85,000	110,000
		日・土・休	28,000	44,000	52,000	72,000	96,000	124,000
3,000円を超える入 場料を徴収して使用 する場合	平 日	29,000	45,000	56,000	74,000	101,000	130,000	
	日・土・休	33,000	53,000	62,000	86,000	115,000	148,000	
小 ホ ー ル	入場料を徴収しない で使用する場合	平 日	4,000	6,000	8,000	10,000	14,000	18,000
		日・土・休	5,000	8,000	10,000	13,000	18,000	23,000
	1,000円以下の入場 料を徴収して使用す る場合	平 日	5,000	8,000	10,000	13,000	18,000	23,000
		日・土・休	6,000	10,000	12,000	16,000	22,000	28,000
	1,000円を越え3,000円 以下の入場料を徴収 して使用する場合	平 日	7,000	10,000	13,000	17,000	23,000	30,000
		日・土・休	9,000	13,000	15,000	22,000	28,000	37,000
3,000円を超える入 場料を徴収して使用 する場合	平 日	8,000	12,000	15,000	20,000	27,000	35,000	
	日・土・休	10,000	15,000	18,000	25,000	33,000	43,000	
楽屋A			500	600	700	1,100	1,300	1,800
楽屋B			700	800	900	1,500	1,700	2,400
楽屋C			500	600	700	1,100	1,300	1,800
リハーサル室			1,000	1,200	1,400	2,200	2,600	3,600
控室			500	600	700	1,100	1,300	1,800
展示室			1,700	2,000	2,500	3,700	4,500	6,200
大会議室			2,500	3,000	3,500	5,500	6,500	9,000
中会議室			2,300	2,800	3,300	5,100	6,100	8,400
小会議室			2,000	2,500	3,000	4,500	5,500	7,500
和室			2,000	2,500	3,000	4,500	5,500	7,500

許可された使用時間を超過して使用する場合の使用料の額は、超過時間30分について上記に定める額の100分の120に相当する額とする。

(2) 冷暖房使用料 (30分ごと)

(単位 円)

セレスホール	小ホール	楽屋(1室につき)	リハーサル室	控え室
2,500	1,000	100	100	100
展示室	大会議室(部分使用含)	中会議室(部分使用含)	小会議室	和室(部分使用含)
100	100	100	100	100

博物館

1 基本方針

上田藩に関する資料を中心とした中世以後の歴史、民俗、産業、自然科学関係資料の調査研究、収集、保管及び展示公開を行います。また、展覧会、講座、史跡見学会等の事業を通じて、地域の文化振興に努めます。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0026 二の丸3番3号
- (2) 電話 22-1274
- (3) 開館年月日 昭和40年6月19日 昭和4年7月13日に「徴古館」として開設
- (4) 延面積 683㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 平成21年度観覧者数 76,344人
- (6) 収蔵資料 143,087点(平成21年度末)
- (7) 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末・年始(4月～5月18日、8月～11月は無休)

3 平成22年度事業計画

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集・調査研究	年間	上田地方の歴史、民俗、産業、自然科学に関する資料の収集及び調査研究
資料の整理・保管	年間	収蔵資料の整理、病虫害予防等の保存管理
資料のデータベース化	年間	収蔵資料を調査、分類して、データベース化を図る。
調査研究への対応	年間	市民、研究者等の収蔵資料に関する質問、相談、調査研究への対応
常設展	年間	上田藩主関係、城下町、近代資料等の展示
企画展	4月～5月	仙石家関連資料展...旧上田藩主の仙石氏の家臣砂治家の武具や調度品を展示
	8月	能面・能装束展...上田編能衣裳、濱村家能面を上田城跡能に合わせ展示
	10月～11月	普段みることのできない収蔵品の展示
	2月～3月	上田の雛人形展...江戸～昭和初期の雛人形、つるし飾り等を展示
出版	年間	郷土誌シリーズの出版、改訂
博物館講座	6月～11月	「松平氏上田藩」について学ぶ。(6回)
古文書講座	6月～3月	博物館に収蔵している古文書を使っての解読講習会。生の史料により、上田の歴史を学ぶ。(10回)
史跡見学会	4月～11月	一般募集の史跡見学会(年4回)を郷土史研究団体と共催
展示解説ボランティア活動	7月～10月	上田城跡、博物館、山本県記念館を訪れる人を対象とした展示解説を、市民のボランティア活動として行う。

4 入館料

区 分	一 般		学 生 等			
	個 人	団 体 (20人以上)	高校生以上		小・中学生	
			個 人	団 体 (20人以上)	個 人	団 体 (20人以上)
観覧料	250円	1人につき 200円	180円	1人につき 100円	60円	1人につき 40円

5 主な収蔵資料（寄託資料も含む）

区 分	主 な 収 蔵 資 料
国指定文化財	織田信長着用韋(かわ)胴服(重文)・染屋焼コレクション(重民)
県指定文化財	山浦真雄作太刀・正保の信濃国絵図(信濃最古の詳細大絵図)
市指定文化財	原町滝沢家日記(問屋日記、江戸前期から明治初年まで)・元禄の信濃国絵図・天保の信濃国絵図・仙石秀久着用具足・松平信一着用具足・松平忠周着用具足・上塩尻出土板碑・藤本蚕種株式会社保存繭標本・沓掛家蹴鞠資料・国友藤兵衛作天体望遠鏡(国産最古)・濱村家能面狂言面・上田縞能衣裳・開善寺宛武田信玄判物・開善寺宛武田信玄寄進状・銅製雲板・銅製陣鐘・赤松小三郎佩刀・上田藩村明細帳(宝永3年・1706年の藩領内の村勢要覧)・加舎白雄自筆画賛屏風・加舎白雄自筆酒中仙屏風・祇園祭礼屏風
そ の 他	甲冑武具資料...上田藩主松平家・同家臣家伝来の甲冑、刀剣、馬具ほか 古文書資料...松平家文書のほか、町方・村方の古文書・絵図など 美術工芸資料...書画掛軸、屏風、什物ほか 古書籍資料...教科書、養蚕技術書ほか 民俗資料...灯火用具、食生活用具、養蚕用具、雛人形、上田縞関係資料ほか 戦時関係資料...軍装品、写真帳ほか 写真関係資料...写真機、古写真、絵葉書ほか 自然資料...岩石鉱物標本、化石標本(ナウマンゾウの臼歯等)、蝶標本ほか

信濃国分寺資料館

1 基本方針

上田・小県地方の原始・古代の資料及び全国の国分寺跡関係資料を収集、保管、調査研究を行います。これらの資料を活用することによって、市民生活に結びついた資料館活動を行います。市民講座、特別展、親子歴史体験教室、学校出張歴史体験教室、資料館講座、万葉集講座、奈良時代を学ぶ会、史跡見学会などをおして地域文化の振興を図ります。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0016 国分1125番地
- (2) 電話 27-8706
- (3) 建設年月日 昭和55年3月31日
- (4) 延面積 2,004m² 鉄筋コンクリ - ト造
- (5) 平成21年度観覧者数 12,375人
- (6) 収蔵資料 142,500点
- (7) 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末・年始

3 平成22年度事業計画

事業名	実施時期	事業内容
資料の調査研究・収集	年間	上田・小県地方に散在する考古・古代史の資料を調査研究し収集する。
国分寺資料の収集	年間	全国の国分寺跡に関する資料を収集し、研究する。
収蔵資料の整理	年間	収蔵資料を整理・分類して、収蔵台帳へ登録する。
常設展	年間	展示物を定期的に変更し、常にわかりやすい展示をする。
特別展	9月・10月 1月	「平城京と東海道諸国の国分寺展」 「市指定文化財蘇民将来符展」
市民講座	6月～10月	市民参加の歴史講座を年5回開催し、上田地方の古代史・歴史等を学ぶ。テ - マ「歴史と文化」
史跡見学会	10月	「信濃の古代を訪ねる」見学会を開催
万葉研修会	10月	万葉植物園育成ボランティアを対象にした研修見学会を実施
親子歴史体験教室	7月～11月	親子を対象に石器、土器、埴輪、瓦作りなど年8回開催
学校出張歴史体験教室	年間	市内の小学校へ出張して、その地域の土器や石器を公開する。また土器作り、埴輪作り、国分寺瓦作りなどの指導も行う。
資料館講座	12月～3月	古代史や古典を学ぶ講座を開催
万葉集講座	12月～3月	万葉集を学ぶ講座を開催
続日本紀を学ぶ	4月～3月	「奈良時代を学ぶ会」として年10回開催。
出版	9月	「平城京と東海道諸国の国分寺展」図録の印刷
資料館活動の紹介	年間	広報・研究誌等を利用し、資料館の活動を積極的に紹介する。
調査・相談	年間	市民から寄せられた質問・相談を通して、調査研究を進める。

事業名	実施時期	事業内容
史跡公園の管理	年間	歴史学習の場としての信濃国分寺跡史跡公園の維持・管理を行い、利用しやすい公園となるように努める。

4 入館料

区分	一般		学 生 等			
	個人	団体 (20人以上)	高校生以上		小・中学校	
			個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	250円	1人につき 200円	180円	1人につき 100円	60円	1人につき 40円

5 主な収蔵資料

区分	主な収蔵資料
考古資料	国指定史跡信濃国分寺跡出土鏡瓦・宇瓦・鬼瓦・丸瓦・平瓦・文字瓦・円面硯・鉄釘・和同開珎など。唐沢B遺跡出土品（縄文時代草創期・長野県宝）。塚穴原第1号古墳出土直刀・刀装具・轡金具・鞍金具・須恵器・土師器など。他田塚古墳出土直刀・轡金具・勾玉・管玉・切子玉・小玉など。巴形銅器（弥生時代・寄託資料・市指定文化財）岳の鼻遺跡出土弥生土器・石包丁・紡錘車・ガラス小玉、上田原遺跡出土弥生土器・鉄銚・銅鏃・鉄釧など。下前沖遺跡出土縄文土器・石鏃・耳飾り・ミニチュア土器・土偶・石皿など。八千原遺跡出土縄文土器・土偶・石斧など。男女倉遺跡群出土黒耀石製石器、菅平遺跡群出土石器（寄託資料）鷹山遺跡群出土黒耀石製石器（寄託資料）国分遺跡群出土錫杖鋳型、法楽寺遺跡出土銅印・金銅三尊仏・磬など。灰釉四耳壺（鎌倉時代・寄託資料・市指定文化財）長野県史跡塩田城跡出土陶磁器・将棋駒・銅銭・人形など
歴史資料	牛頭天王之祭文（室町時代・寄託資料・市指定文化財）金光明最勝王經・妙法蓮華經（寄託資料）中国古代瓦（西周・戦国・秦・漢・隋・唐）レプリカなど
民俗資料	信濃国分寺蘇民将来符資料、八日堂縁日図（江戸時代・寄託資料・市指定文化財）全国の蘇民将来符関係資料、農具・養蚕・蚕種関係資料など

山本県記念館

1 基本方針

山本県にかかわる作品や児童自由画運動・農民美術運動関係等各種資料の収集、調査研究、保存、展示を行い、地域文化の振興に寄与します。

木彫・洋画・版画等の各種講座を開催し、美術の普及に努めます。

2 所在地等

(1) 所在地 〒386-0026 二の丸3番4号

(2) 電話 22-2693

(3) 建設年月日 昭和37年10月8日

(4) 延面積 526㎡ 鉄筋コンクリート造

(5) 平成21年度観覧者数 43,300人

(6) 収蔵資料 620点

(7) 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末・年始（4月～5月18日、8月～11月は無休）

3 平成22年度事業計画

事業名	実施時期	事業内容
資料の調査研究・収集	年間	山本県関係資料の調査研究及び収集
資料の整理・保管	年間	収集した資料を調査・分類して目録を作成
調査・相談への対応	年間	市民、研究者等からの質問、相談、調査研究に対する回答及び資料提供
常設展	年間	山本県の作品及び関連資料を展示
農民美術新作展	10月	長野県農民美術連合会加盟の農民美術作家による作品展覧会
木彫教室	4月～12月	道具の扱い方や制作の基本等を指導 初心者向けのAコース、Aコース修了者及び経験者向けのBコースの2コースを開催（定員20人）
洋画教室	4月～12月	道具の扱い方や制作の基本等を指導 初心者向けのAコース、Aコース修了者及び経験者向けのBコースの2コースを開催（定員20人）
版画教室	4月～12月	初心者から経験者まで、版画の基礎から応用まで指導（定員20人）
親子版画年賀状教室	11月～12月	小中学生とその保護者を対象とした版画年賀状教室。版画による年賀状の作り方を指導

事業名	実施時期	事業内容
美術教室展	2月～3月	洋画・版画・木彫受講生の作品展 会場：山本県記念館講習室 木彫教室作品展 洋画A教室作品展 洋画B教室作品展 版画教室作品展
上小児童生徒美術展	10月～11月	上田地域の小・中学生の絵画・デザイン等の優秀作品による展覧会
上小児童生徒版画展	1月	上田地域の小・中学生の版画的優秀作品による展覧会
親子版画年賀状教室作品展	1月	親子版画年賀状教室受講者の作品発表会
夏休み子どもアート教室	7月～8月	山本県の作品の鑑賞と、自分で作品を作ることを通して、子どもが芸術や創作に親しむ機会をつくる。 子ども絵画教室 子ども木彫教室
「山本県 木口木版との出会い」展	9月	山本県が残した木口木版による作品を紹介する展覧会
「版による表現～信州ゆかりの作家たち」展	10月～11月	信州ゆかりの版画家の作品を紹介する展覧会 (共催：長野県民文化会館・伊那文化会館)

4 入館料

区分	一般		学 生 等			
	個人	団体 (20人以上)	高校生以上		小・中学生	
			個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	250円	1人につき 200円	180円	1人につき 100円	60円	1人につき 40円

5 主な収蔵作品・資料

ジャンル	作 品 名
油 彩	自画像・花・つばき・夕景・トマト・浅間山秋の朝・高原(飯綱山)・京城・海・冬のバラ・越前海岸・蚊帳・榛名湖初秋・熱海即興・奈良公園・ナース・京城にて・外房の海・湘南小景・房州にて・独鈷山麓秋意・五輪のバラ その他
版 画	デッキの一隅・モスクワ・山鳩・フランス田園の春・草画舞台姿・ツバ広帽子の婦人・漁夫・水浴・漁師街・高原の路・繡斧・真昼・パリ郊外 その他
水 彩 画	風景(石垣のある風景)・御宿風景・いちご・秋の田園風景・疎林・河畔の春・酒盃を持った男・風景(館山)・風景(鏡が浦より城山を望む) その他
スケッチ	人物・雨宿り・困った風呂敷・昼寝の雨・波止場・風刺画帳 その他
挿 絵	陽炎記挿絵 その他

丸子郷土博物館

1 基本方針

郷土の歴史・文化を正しく理解するために必要な資料を収集し、永く保存するとともに、保存資料を活用した積極的な学習機会の提供や研究活動を行い、郷土の文化向上に寄与することを目指します。具体的には、博物館講座・特別展・企画展などを通して地域文化の振興を図ります。

2 所在地等

所在地 〒386 - 0413 東内2564番地 1

電話 42-2158

建設年月日 昭和58年8月10日

延面積 921.02㎡ 鉄筋コンクリート造

平成 21 年度観覧者数 921 人

収蔵資料 117,457点(平成 21 年度末)

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末・年始

3 平成 2 2 年度事業計画

事業名	実施時期	事業内容
資料の調査・収集	年間	主に市内に残る考古資料と製糸関係資料を調査し、収集する。
収蔵資料の整理	年間	収蔵資料を整理・分類して、収蔵台帳へ登録する。
常設展	年間	主に考古資料の展示物を入れ替えし、来館者にわかりやすい展示となるよう心がける。
企画展・特別展	10月～ 11月	「地域に残る近代焼き物」
調査・相談	年間	市民や県内外から寄せられた質問・相談に対し、調査研究をし、回答する。
ホール展示	随時	博物館のホールを市民に開放し、展示してもらう。

4 入館料

区分	一般		中学生の生徒以下
	個人	団体 (20人以上)	
観覧料	100円	1人につき 80円	無料

5 主な収蔵資料

区 分	主 な 収 蔵 資 料
考古資料	<p>平井寺坂遺跡出土縄文土器・下久根遺跡出土縄文土器・土偶・石鏃・石斧・深町遺跡出土縄文土器・石鏃・石斧・石錐・土偶・三角とう土製品・耳飾・土製勾玉・白玉・玉斧・装身具・石剣・石刀・石棒・石冠・骨角製品・社軍神遺跡出土管玉未成品・勾玉未成品・鏃形石製品未成品・白玉・石釧未成品・紡錘車形石製品未成品・砥石・土師器・須恵器・鳥羽山洞窟遺跡出土須恵器・土師器・鉄剣・鉄鏃・刀子・鎌・斧・やりがんな・きさげ・轡・石釧・琴柱形石製品・銅釧・鹿角製紡錘車・鳴鏑・勾玉・管玉・白玉。ガラス小玉・砥石・原山窯跡出土須恵器・諏訪田遺跡出土須恵器円面硯・土師器・灰釉陶器・瓦・市の町遺跡出土有段口縁壺・勝負沢遺跡出土須恵器異形硯・大狭間遺跡出土の瓦・井戸下遺跡出土の土師器・須恵器・宮原遺跡出土の土師器・須恵器・寺開土遺跡出土の古瀬戸水注・古瀬戸四耳壺・納入銭貨・池の平古墳出土の須恵器・土師器・直刀・勾玉・管玉など</p>
歴史資料	<p>長泉寺板碑(市指定文化財)・金砂子切万葉集・万葉集関係資料・製糸関係文書・近世文書・淵ノ上遺跡出土土偶形容器レプリカ・依田社関係資料・旭社関係資料・製糸PRフィルム・写真など</p>
民俗資料	<p>農具・養蚕関係資料など</p>
美術資料	<p>沓掛利通ほか絵画・小森邦夫ブロンズほか</p>

武石ともしび博物館

1 基本方針

武石ともしび博物館条例及び施行規則により、社会教育施設としての運営を図る。

灯火専用の博物館として、関係資料の収集と調査研究を進め、充実した事業を行い、地域に根ざす博物館として、文化活動の一拠点となることを目指して活動を進める。

体験学習を重視し、多彩な学習を用意すると共に、豊かな環境づくりを行い、来館者の心に生き続ける博物館の実現をめざす。

学校及び緒文化施設、団体等と交流を深め、連携を図りながら幅広い活動の展開を心がける。

2 所在地等

(1) 所在地 〒386-0503 下武石1902番地4

(2) 電話 85-2474

(3) 開館年月日 平成元年11月3日(新館)

(4) 延面積 742.6㎡ 鉄筋コンクリート造

(5) 平成21年度観覧者数 3,763人

(6) 収蔵資料 2,125点(平成21年度末)

(7) 休館日 月曜日、祝祭日の翌日、冬期(12月29日～3月31日)

3 平成22年度事業計画

事業名	実施時期	事業内容
資料の調査・収集	年間	可能な限り、灯火関係の調査研究を進め、その結果を集積する。また、博物館周辺の身近な植物、鳥、昆虫などの調査も進める。
資料の整理・保管	年間	所蔵資料の再整備を行い、目録や図版の作成
調査・相談への対応	年間	市民・研究者等からの質問・相談・調査研究に対する回答及び資料提供
常設展	年間	展示を通じて、人々の生活と共にあった火と灯火への関心を高め理解を深める。
体験学習	年間	常設の学習と、主催事業として教室や講座で行う学習とに分け年間計画に基づいて実施する。
特別展	8月	年に一回程度、テーマを決めて特別展を行う。
萩見の茶会	9月	ともしび博物館は、開館当初より周辺の景観を常に重視しており、周辺の植栽関係についても季節に応じた草花を考慮し管理をしています。中でも来館者が、まず目につく駐車場から館内作業道を囲むように萩が数多く植えられて、毎年秋には来館者に限らず近くを通る人々にもこの美しい花をより多くの方に鑑賞していただくとともに、ともしび博物館の存在を身近に感じていただける機会として萩見の茶会を開催

事業名	実施時期	事業内容
ともしび茶会	11月	武石地域の文化祭に合わせて茶道教室の学習の一環として、来館者を対象に茶会を開き日頃の学習の成果を披露し、併せて日常生活に即した学習を深め喫茶文化への認識と文化活動への関心を深めることを目的にともしび茶会を開催
茶道教室	年間	流派にこだわらず、茶の心を大切に、茶の湯の楽しさや厳しさに触れながら自己の向上を図り、受講者相互の連携を深める。
灯りを楽しむ会 (アイスクャンドル祭)	1月	アイスクャンドルを使ったイベントを行う。西暦2000史の節目に初めて開催されたことが後に、武石地域挙げての祭りとなる。

4 入館料

区分	一般		小・中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	400円	1人につき 300円	200円	1人につき 150円

5 主な収蔵資料（寄託資料も含む）

区分	主な収蔵資料
灯火器具等	発火・着火、自然物、灯油、ろうそく、灯・燭兼用、臭水、石油ランプ、ガス、電気
その他	絵画、浮世絵等

市誌・町誌・村誌の刊行状況

1 『上田市誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模...全31冊、7編で、各5,000部印刷
- (2) 編の構成...自然編3冊・歴史編10冊・近現代編9冊・民俗編4冊・文化財編1冊・人物編1冊・別巻(1)~(3)各1冊
- (3) 刊行規格...B5判を30冊(本文152ページ~264ページ、自然編・文化財編はカラー)及び別巻(2)はB4判カラー、編ごとのケース入り
- (4) 刊行時期...平成11年度から平成16年度までの6年間

2 『丸子町誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模...全5冊、2編で、歴史編3,500部・自然・民俗編2,000部印刷
- (2) 編の構成...歴史編3冊・自然編1冊・民俗編1冊
- (3) 刊行規格...B5判(本文480~680ページ、自然編・民俗編はカラー)、編ごとのケース入り
- (4) 刊行時期...平成3年度から平成4年度までの2年間

3 『真田町誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模...全5冊、4編で、各1,500~2,500部印刷
- (2) 編の構成...自然編1冊・歴史編2冊・近現代編1冊・民俗編1冊
- (3) 刊行規格...A5判(本文588~685ページ、自然編はカラー) 各ケース入り
- (4) 刊行時期...平成8年度から平成13年度までの6年間

4 『武石村誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模...全4冊、4編で、各500部印刷
- (2) 編の構成...第1編 武石村の自然と風土・第2編 村の歴史・第3編 民俗
第4編 現代 各1冊
- (3) 刊行規格...A5判を4冊(本文308ページ~624ページ、4編のケース入り)
- (4) 刊行時期...平成元年度

体育・スポーツ

1 基本方針

少子高齢化社会の急速な進展の中で、年代を問わず、いつでも、だれでもが気軽に参加できる多様なスポーツ活動、健康づくり活動の推進を図るため、スポーツ活動への参加機会の拡大や施設整備を進めます。また、スポーツ少年団や中学校、高等学校等の運動部活動をはじめとした競技者の競技力向上を図るための施策を関係団体、指導者等と協働して推進します。

- (1) 生涯スポーツ社会の実現
- (2) 競技者を育てるための環境づくり
- (3) スポーツにかかわる人材育成
- (4) スポーツ施設の整備

2 平成22年度重点施策

(1) 上田市スポーツ振興計画の策定

上田市の実情に即したスポーツの振興を計画的に推進するため、「上田市スポーツ振興計画」を策定します。

(2) 生涯スポーツ社会の実現

スポーツ事業の充実を図り、生涯スポーツの振興を推進します。

設立された総合型地域スポーツクラブの育成、支援等を通じて、スポーツへの参加機会の拡大を図ります。

(3) 競技者を育てるための環境づくり

体育協会、スポーツ少年団や中学校、高等学校の運動部活動等の関係団体、指導者等との連携、協働により競技スポーツ活動を活発化し、競技力の向上を図ります。

(4) スポーツにかかわる人材育成

各種団体や機関との連携で、指導者やスポーツ支援ボランティアなどの育成を推進します。

(5) スポーツ施設の整備

公共体育施設、学校体育施設等の整備や充実を図るとともに、地域間で異なる施設使用料金を統一するなど、施設の有効活用を推進します。

3 平成22年度事業計画

(1) 市民スポーツの振興

ア スポーツイベント（上田地域）

行 事 名	期 日・日 程	会 場
こどもの日相撲大会	5月5日(水)	上田城跡公園相撲場
市民陸上カーニバル	6月13日(日)	サニアパーク菅平
シニアスポーツ大会	6月18日(金)	上田城跡公園体育館
市民ゴルフ大会クローバーカップ杯	7月4日(土) ～7月6日(月)	上田菅平高原グランヴィリオゴルフ倶楽部 上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部
第31回学童野球大会	7月24日(土)、25日(日) 7月31日(土)、8月1日(日)	県営上田野球場 丸子総合グラウンド
野球の日野球大会	8月7日(土)～8日(日)	県営上田野球場・古戦場公園多目的グラウンド外
市民水泳記録会	8月22日(日)	自然運動公園プール

行 事 名	期 日・日 程	会 場
市民総合体育大会（15種目）	9月～11月	各体育施設
第24回上田古戦場ハーフマラソン	10月10日(日)	県営上田野球場スタートの各コース
3on3 in UEDA	10月31日(日)	上田城跡公園多目的広場 檜下バスケットコート
上田市小学生ドッジボール大会	11月14日(日)	丸子総合体育館
上田市ふわっとテニス大会	11月28日(日)	上田城跡公園体育館
上田市小学生スキー教室	1月4日(火)～5日(水)	菅平高原スキー場
市民の森スケート場祭	1月8日(土)	市民の森スケート場
小学生一日スキー教室	1月16日(日)	菅平高原スキー場
上田市シルバースポーツ教室	2月中	市内各会場
学童サッカー大会	3月19日(土)・20日(日)	上田市民緑地グラウンド
スポーツレクリエーション祭2010	通年	上田市、東御市、長和町、 青木村において、様々な スポーツイベントを開催

(丸子地域)

行 事 名	期 日・日 程	会 場
第15回信州爆水RUN in 依田川	8月8日(日)	総合体育館 (依田川・内村川)
丸子ゴルフ大会	9月20日(日)	丸子グランヴィリオ
第5回少年野球丸子カップ	10月16日(土)～17日(日)	丸子総合グラウンド
第31回丸子体育祭	10月11日(月)	丸子総合体育館
丸子地域サッカー大会	11月20日(土) ～21日(日)	丸子総合グラウンド
第37回元旦マラソン	1月1日(土)	丸子総合グラウンドコース 丸子北コース

(真田地域)

行 事 名	期 日・日 程	会 場
少年スポーツ大会(野球教室)	10月31日(日)	真田運動公園グラウンド
〃 (バスケットボール教室)	11月7日(日)	真田体育館
〃 (卓球教室)	10月31日(日)	真田福祉センター講堂
〃 (硬式テニス教室)	10月24日(日)	真田運動公園テニスコート
〃 (サッカー教室)	11月3日(日)	真田運動公園グラウンド
〃 (バレーボール教室)	11月14日(日)	真田体育館
〃 (マラソン教室)	11月20日(日)	真田運動公園グラウンド
〃 (剣道教室)	1月8日(土)	真田体育館
〃 (柔道教室)	1月9日(日)	真田体育館柔道場
F I S 菅平高原カップ	2月21日(月)～22日(水)	菅平高原スキー場
菅平高原シュナイダー記念スキー大会	2月19日(土)・20日(日)	菅平高原スキー場
ノルディックシリーズ		
菅平高原シュナイダー記念スキー大会 アルペンシリーズ	2月25日(金)～27日(日)	菅平高原スキー場

(武石地域)

行 事 名	期 日・日 程	会 場
第15回ともしびの里ソフトバレーフェスティバル	5月30日(日)	武石体育館ほか
第21回ともしびの里駅伝大会	10月24日(日)	武石地域内7区間25.1km

イ スポーツ教室（上田地域）

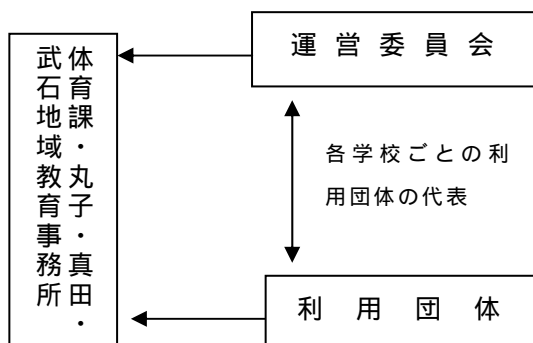
教室名		期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)
女性・シニアゴルフ	春期	4月7日～6月2日 (水曜日、9回)	午前10時～ 12時	グリーンヒル神畑	30	3,600
	夏期	6月16日～8月11日 (水曜日、9回)		上田ゴルフセンター		
	秋期	8月25日～10月20日 (水曜日、9回)		上田スター商会		
少林寺拳法 (護身術)	前期	5月18日～7月20日 (月曜日、10回)	午後7時～ 8時30分	上田城跡公園 体育館剣道場	20	2,000
	後期	9月7日～11月23日 (火曜日、10回)		丸子総合体育館 柔剣道場		
楽しくらくらく 体力づくり	前期	4月19日～7月5日 (月曜日、10回)	午後7時30分 ～9時	上田城跡公園 体育館	30	2,000
	後期	9月6日～11月29日 (月曜日、10回)				
初心者卓球教室		6月29日～8月28日 (土曜日、10回)	午前9時30分 ～11時	上田城跡公園 第二体育館	20	3,000
初心者ラッジ ボール卓球	前期	5月21日～9月17日 (金曜日、10回)	午後7時30分 ～9時	上田城跡公園 第二体育館	30	3,000
	後期	10月8日～ 平成23年3月4日 (金曜日、10回)				
女性ソフトテニス		5月11日～7月13日 (火曜日、10回)	午前9時30分 ～11時30分	上田城跡公園 庭球場東コート	20	3,000
弓道	前期	5月11日～7月18日 (火曜日、10回)	午前9時30～11時 または 午後7時～8時30分	上田城跡公園 弓道場	30	3,000
	後期	7月20日～9月21日 (火曜日、10回)				
ナイター テニス	前期	4月20日～6月22日 (火曜日、8回)	午後7時～9時	古戦場公園 テニスコート	60	6,000
	後期	8月7日～10月2日 (土曜日、8回)	午後7時～9時			
バドミントン	前期	5月18日～7月27日 (火曜日、10回)	午後6時30分 ～8時30分	上田城跡公園 体育館	40	3,000
	後期	9月7日～11月30日 (火曜日、10回)				
ソフト バレーボール	前期	4月26日～9月13日 (月曜日、12回)	午後7時～9時	上田城跡公園 体育館	30	2,000
	後期	10月25日～ 平成23年3月14日 (月曜日、11回)				
やさしい筋力 アップ 貯筋運動	前期	5月21日～7月23日 (金曜日、10回)	午前10時～11時	上田城跡公園 剣道場	30	3,000
	後期	9月3日～11月26日 (金曜日、10回)				
からだリフレ ッシュ	前期	4月20日～7月6日 (火曜日、10回)	午後1時30分 ～3時	上田城跡公園第二 体育館	40	2,000
	後期	9月7日～12月7日 (火曜日、10回)				

(丸子地域)

教室名		期日・日程	時間	会場	定員(人)	受講料(円)
各種スポーツ教室	第49回少年少女柔剣道教室	4月17日～1月22日(35回)	午前9時30分～11時30分	総合体育館他	制限なし	7,000
	サッカー教室	4月18日～3月20日(35回)	午前8時30分～11時30分	丸子北部グラウンド	制限なし	1年～4年 6,000 5年～6年 12,000 女子1年～6年 6,000
	ジュニアスケート教室	12月4日(土)	午前8時00分～午後4時	長野Mウエーブ	100名	3,000
	ちびっこナイターまつり	5月29日(土)	午後6時～8時	丸子総合グラウンド	制限なし	無料
	弓道教室	4月18日～6月27日(20回)	午後6時30分～8時30分	丸子弓道場	20名	3,000
	ジュニアソフトテニス教室	4月18日～10月31日(24回)	午前9時～11時	丸子テニス場	15組30名	3,000
講習・教室	水中運動による健康教室	5月～3月(20回)2コース	午後2時～4時	クアハウス	23名	6,000

ウ 学校体育施設開放事業

上田市学校開放組織図



学校体育施設開放事業実施校一覧

<p>体育館開放(小学校24校、中学校11校)</p> <p><小学校> 清明、東、西、北、城下、塩尻、川辺、神川、神科、豊殿、中塩田、東塩田、塩田西、浦里、川西、南丸子中央、西内、丸子北、塩川、菅平、長、傍陽本原</p> <p><中学校> 第一、第二、第三、第四、第五、塩田、第六、丸子丸子北、菅平、真田</p>
<p>校庭開放(小学校16校、中学校10校)</p> <p><小学校> 西、北、塩尻、川辺、神川、南、豊殿、塩田西、丸子中央、西内、丸子北、塩川、菅平、長、傍陽本原</p> <p><中学校> 第一、第三、第四、第五、塩田、第六、丸子北、丸子、菅平、真田</p>

(2) 健康づくり推進及び意識の高揚

事業名	事業内容
高齢者スポーツ活動推進	シルバ-スポ-ツ教室の開催(ペタンク等の軽スポーツや各種体操の普及を通じて日常的に運動を楽しむことを推進しています。)
体育指導委員による活動	地域住民が気楽にスポ-ツに親しみ健康で文化的な生活を営むために、公民館活動の中で、または市主催事業の中で、生涯スポ-ツの推進のための活動を行っています。

4 スポーツ少年団一覧

平成22年4月1日現在

単位団名		練習会場	対象
軟式野球		上堀河川敷グラウンド	新小1～小5男女
卓球		上田城跡公園体育館剣道場 丸子総合体育館	新小3～高3男女 新小1～小6男女
剣道	中央	上田城跡公園体育館剣道場	新小1年生 ～小6男女
	東	東小学校体育館	
	南	南小学校体育館、川辺小学校体育館	
	神科	上野が丘社会体育館	
	豊殿	豊殿小学校体育館	
	川西	川西公民館大ホール	
	塩田	中塩田小学校体育館	
	丸子	吉池道場	新小1～中3男女
真田	真田体育館	新小2～小6男女	
中・高校生	上田城跡公園体育館剣道場 外	学校剣道部加盟者	
ソフトテニス		古戦場公園テニスコート・古戦場公園室内多目的運動場	新小3～中3男女
少林寺拳法		上田城跡公園体育館・城跡体育館剣道場	新小1～高5男女
陸上競技	上田陸上	上田城跡公園陸上競技場	新小1～小6男女
	腰越JSC	腰越児童公園	新小1～中3
体操(器械体操)		市内小学校体育館	小1～高3男女
相撲		上田城跡公園相撲場	新小1～高3男女
サッカー		上田高等学校第2グラウンド	新小2～小6男女
サッカー	F・C東上田	上堀河川敷グラウンド	新小1～小6男女
	ジェンシャン	清明・西小学校、第三中学校、古戦場グラウンド等	新小1～小3男女
	上田南F・C	上田第六中学校グラウンド外	年中～小6男女
	神川F・C	上堀河川敷グラウンド・神川小学校グラウンド	新小1～新小6男女
テニス		上田城跡公園西コート、塩田室内多目的運動場	新小2～小5男女
ミニバスケットボール		市内体育館	新小4～小6男女
硬式野球	上田リーグ	古舟河川敷グラウンド	新小1～中2男女
	南リーグ	日置電機グラウンド	新小1～中2男子 (千曲川左岸在住)
軟式野球	長瀬	丸子北小学校グラウンド、丸子総合グラウンド	新小1～小6男子
	依田	長野計器グラウンド	新小1～小6男子
	塩川	塩川小学校グラウンド	新小1～小6男子
南ジュニアスポーツクラブ		日置電機人工芝グラウンド	新小1男子(左岸)
合気道		上田城跡公園体育館柔道場	新小4～高3男女
柔道		上田城跡公園体育館柔道場	新小2～小6男女
ラグビー		上堀河川敷グラウンド	新小1～中3男女
塩田少年野球教室		中塩田小学校グラウンド	新小3～小6男子
スキ		菅平高原スキ場	新小1～中2男女
空手道		中山道場、市内体育館、上田創造館	新小1～高3男女
バレーボール	塩田V・B・C	塩田西小学校体育館	新小1～小6男女
	上田ジュニア男、女	西小学校体育館、上田城跡公園体育館、第二体育館、諏訪部体育館	新小1～小6男女
	上野が丘	上野が丘社会体育館	新小3～中3男女 (神科・豊殿・第5中)
	塩川JSC	塩川小学校体育館	新小1～小6女子
ソフトボール		東小学校グラウンド	新小3～中3女子
ゴルフ		塩田ゴルフ練習場	新小3～高3男女
乗馬		上田市市民の森馬術場	新小4～中3男女
アーチェリー(洋弓)		自然運動公園アーチェリー場	新小4～中3男女
バドミントン		上田城跡公園第二体育館	新小4～中3男女
武道空手		川西公民館、丸子総合体育館、中塩田小、古里(岩門)	5歳～中3男女
レスリング		上田城跡公園第二体育館、上田西高等学校道場	新小1～中3男女
ハンドボール		上田高等学校体育館	新小1～中3男女

5 社会体育関係施設

施設名	所在地、電話番号	竣工年月日	規模	
上田城跡公園体育館	常磐城 1-1-30(電話 22-8699)	昭和45年 9月	全館面積 3,717 m ² 競技場 1,604 m ² 剣道場 522 m ² 柔道場 468 m ²	
上田城跡公園第二体育館	常磐城 1-1-30(電話 27-8750)	昭和55年 6月	競技場 850 m ² バスケットボール1面 バレーボール2面等	
上田城跡公園体育館分室	二の丸 1-32	昭和46年6月買収	面積 132 m ² (ボクシング場)	
上田城跡公園陸上競技場 (第3種公認)	二の丸 4-58	昭和 3年	敷地 26,772 m ² トラック 400m	
上田城跡公園野球場	二の丸 4-14(電話 23-3294)	昭和 3年 5月	敷地 19,467 m ² 収容 10,000人 夜間照明 両翼 91.44m・中堅 116.82m	
上田城跡公園 テニスコート	東 二の丸 3-14	昭和 3年 6月	敷地 5,965 m ² クレー6面(夜間照明4面)	
	西 常磐城 1-1-30	昭和47年 6月	敷地 4,500 m ² クレー6面(夜間照明6面)	
上田城跡公園相撲場	二の丸 4-58	昭和54年 3月	敷地 2,000 m ² 本部席・4本柱屋根つき	
上田城跡公園弓道場	常磐城 1-1-30	昭和53年	10的射場 1,550 m ²	
上田城跡公園多目的広場	二の丸 4-10	昭和54年	敷地 1,680 m ² 2面	
上田城跡公園プール	二の丸 3-15(電話 24-9814)	昭和29年 6月	敷地 4,959 m ² 50m 9コース	
上田城跡公園ちびっこプール	二の丸 3-15	昭和44年	敷地 468 m ² 水深 0.35m	
材木町ちびっこプール	材木町 1-14-1	昭和42年 3月	敷地 735 m ² 水深 0.3m	
城下ちびっこプール	御所 190-8	昭和43年	敷地 813 m ² 水深 0.35m	
塩尻市民緑地グラウンド	下塩尻 1040-4	昭和55年 8月	敷地 9,341 m ² 野球場 1面	
諏訪形市民緑地グラウンド	諏訪形	昭和53年 8月	敷地 19,250 m ² 野球場 2面	
千曲川市民緑地グラウンド	A 国分古屋敷 1659-1 B 常入南上川原 1372-1	昭和52年 3月	敷地 98,000 m ² 野球場 4面、サッカー等 1面 マレットゴルフ場 2コース(各 18ホール、パー72)	
古舟市民緑地グラウンド	A 下之条根津田久保 1502-4 B 中之条古屋敷 1011-106	昭和56年 7月	敷地 44,200 m ² 野球場 3面 マレットゴルフ場 1コース(各 18ホール、パー72)	
自然運動公園	下之郷乙 935(電話 38-7195)	昭和52年度	公園敷地 187,445 m ²	
流水プール			1周 221.4m 幅 8m 水深 0.9m	
徒歩プール			円形 直径 9m (水深 0.6)	
幼児プール			馬蹄形 中心長さ 21m (水深 0.35)	
スライダープール		滑り台 2連 長さ 27m 高さ 6.2m		
競泳プール		昭和53年度	公認 50m 9コース 幅 23.5 (水深 1.3-1.5m)	
多目的グラウンド		昭和54年度	10,670 m ² 夜間照明	
こども広場			2,400 m ²	
遊歩道			2,380m	
総合体育館		昭和56年度	競技場 1,764 m ² (バスケ2面他) 小競技場 540 m ²	
アーチェリー場		平成13年 7月	敷地 2,752 m ² 6コース(18・30・50・60・70・90m)	
マレットゴルフ場		昭和63年度	1コース (18ホール、パー72)	
室内多目的運動場		下之郷 815	平成 4年 3月	建築面積 1,452.79 m ² テニス 2面、ゲートボール 2面
別所公園		別所温泉 2185	昭和60年 4月	公園敷地 108,000 m ²
テニスコート	3,800 m ² 6面(2面全天候型)			
多目的広場	3,850 m ²			
自由広場	2,000 m ²			
市民の森公園	芳田 3780-4(電話 23-4577)	昭和46年 9月	公園敷地 54,979 m ²	
わしば山荘			宿泊施設	
テニスコート			昭和58年11月	4面(全天候型) 2,800 m ²
多目的グラウンド			昭和59年12月	12,000 m ²
キャンプ場			昭和44年 4月	180人収容
スケート場			昭和60年12月	スピードリンク 1周 240m(夏期ゴーカート)
こども広場			昭和61年 3月	9,500 m ²
体育館			昭和62年 9月	936 m ²
バンガロー			昭和63年 7月	5棟 25人収容 (1棟 12.96 m ²)
パターゴルフ場			昭和63年 3月	9ホールパー36 2,450 m ²
マレットゴルフ場	平成10年 3月	1コース (18ホールパー72) コース延長 816m		
川西社会体育館	小泉 976-1	昭和63年12月	建築面積 988 m ²	
上野が丘社会体育館	上野 303-1	平成 6年 5月	建築面積 853 m ²	
室内プール(アクアプラザ上田)	上塩尻 623(電話 26-2626)	平成 4年 3月	鉄筋コンクリート2階建 3,589 m ² 25mプール、溪流下り、スライダー2本 造波プール、健康づくり室等	
上田古戦場公園	下之条 351-1(電話 22-0695)	平成 7年 6月	公園敷地 110,000 m ² 夜間照明施設	
テニスコート	砂入り人工芝 7面 夜間照明			
室内多目的運動場	建築面積 1,105.94 m ² テニス 1面等			
多目的グラウンド	敷地 15,000 m ²			
県営上田野球場	平成 8年 8月		敷地 54,860 m ² 収容 18,000人 両翼 95m 中堅 120m	

施設名	所在地、電話番号	竣工年月	規模
仁古田新池マレットゴルフ場	仁古田字下洞 908-1	平成12年 8月	1コース 18ホール、パー-72
塩田の郷マレットゴルフ場	前山 2400-1(電話 39-4455)	平成15年 4月	3コース 54ホール、パー-216
市民の森馬術場	芳田 3780-73(電話 28-5020)	平成 17年 4月	屋外馬術場 50m×70m, 屋内馬術場 20m×40m, 円形馬場 18m 等
丸子総合グラウンド	御嶽堂 1-1(電話 43-2250)	昭和46年3月	敷地 17,600 m ² 照明 野球 4 面等
丸子北部グラウンド	生田 3526-1	昭和57年4月	敷地 6,400 m ² 野球、サッカー1 面
東内グラウンド	東内 2496	昭和45年4月	敷地 3,100 m ² 運動広場
大石グラウンド	塩川 2789	昭和56年4月	敷地 8,736 m ² 野球 1 面 ソフトボール 1 面
丸子総合体育館	御嶽堂 1-1(電話 43-2250)	昭和51年5月	競技場 1,864 m ² 照明 バスケットボール 2 面等
丸子北部体育館	生田 3559-1	昭和60年3月	競技場 786.24 m ² 照明 バスケットボール 2 面等
丸子弓道場	丸子 1910-1	昭和56年3月	競技場 263 m ² 照明 6 人立
長瀬屋内ゲートボール場	長瀬 2467-1	平成2年3月	競技場 435 m ² 照明 1 面
東内屋内ゲートボール場	東内 2498-3	平成元年3月	競技場 928.84 m ² 照明 2 面
丸子ゲートボール場	東内 365	平成11年3月	競技場 2,128 m ² 4 面
依田窪プール	腰越 418-3(電話 42-6249)	昭和57年5月	50m準公認競泳プール、流水プール スライダープール、ちびっこプール
丸子柔道場	生田 3560-3	平成14年3月	競技場 117.69 m ² 照明 1 面
天下山マレットゴルフ場	塩川 4166-1	平成15年3月	3コース 27ホール
丸子テニスコート	御嶽堂 1-1	平成12年3月	敷地 5,600 m ² 照明 砂入り人工芝 8 面
丸子相撲場	御嶽堂 1-1	平成12年5月	敷地 62.41 m ² 土俵(屋根付)
大塩体育館	西内 272-1	昭和57年6月	バドミントン 3 面 バスケットボール 1 面等
真田体育館	真田町長 7193-1	昭和53年4月	競技場 1,200 m ² 照明 バドミントン 6 面 柔道場 225 m ² 照明 1 コート
真田運動公園グラウンド	真田町長 7220-1	昭和58年4月	敷地 12,400 m ² 照明 野球 2 面 サッカー 2 面
真田運動公園テニスコート	真田町長 7220-1	昭和58年4月	敷地 1,868 m ² 照明 テニスコート 3 面
真田運動公園 屋内ゲートボール場	真田町長 7220-1	昭和63年12月	競技場 527 m ² 照明 1 面
洗馬川公園グラウンド	真田町傍陽 4430-1	平成2年12月	敷地 8,497 m ² 野球 1 面
菅平高原ジャンプ台	菅平高原 1223-1529	昭和46年10月	敷地 8,555 m ² ミディアムヒル スモールヒル
武石総合グラウンド	上武石 476-9(電話 85-2819)	昭和 50 年	敷地 14,800 m ² 野球 2 面等
武石体育館	上武石 2(電話 85-3061)	昭和 53 年 7 月	競技場 1,012 m ² 照明 バスケットボール 1 面等
築地原トレーニングセンター	武石上本入 1710-1	昭和 59 年 10 月	敷地 403 m ² 照明 バレーボール 1 面等
武石屋内ゲートボール場	上武石 476-24	平成元年 10 月	競技場 543 m ² 照明 ゲートボール 1 面
武石ゲートボール場	上武石 476-9	昭和 50 年	競技場 750 m ² 照明 ゲートボール 4 面
武石テニスコート	上武石 476-9	昭和 58 年	敷地 3,100 m ² 照明 砂入り人工芝 2 面 クレー 3 面
武石森林公園マレットゴルフ場	下武石 1899(電話 85-2222)	平成 7 年 3 月	敷地 45,100 m ² 27ホール パー-108 総延長 1,350 m ²

6 体育施設使用料金

上田城跡公園体育館（競技場・剣道場・柔道場）・自然運動公園総合体育館（競技場・小競技場）市民の森体育館（競技場）・弓道場・アーチェリー場・分室（ボクシング場）

使用区分				午前 (9 12)	午後 (1 5)	夜間 (6 9)	昼夜 (9 5)	昼夜 (1 9)	全日 (9 9)	超過時間 (1時間につき)
競技場	専用する場合	営利を目的としない場合	アマチュアスポーツに使用する場合	円 4,950	円 6,700	円 8,300	円 9,900	円 13,700	円 15,800	円 2,000
			入場料を徴収しない場合	9,900	13,700	15,800	20,000	26,000	33,500	4,000
			集会等に使用する場合	9,900	13,700	15,800	20,000	26,000	33,500	4,000
			入場料を徴収する場合	25,000	33,500	42,000	49,500	69,000	81,000	9,900
			営利を目的とする場合	60,000	81,000	99,000	120,000	166,000	195,000	24,000
柔剣弓道場	トレーニング室小競技場	専用する場合	1,380	1,630	2,000	2,500	3,350	4,200	540	
		専用しない場合	一般の場合	1人2時間につき 100円						
			中学生以下の場合	" 50円						
分室	専用する場合		330円	440円	670円	790円	880円	1,260円	110円	
	専用しない場合		1人2時間につき 50円 (この場合において、2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げるものとする。)							
<p>1 競技場の一部分を使用する場合の使用料は「アマチュアスポーツに使用する場合」に限り、使用コート等の割合によるものとする。</p> <p>2 日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日（以下「休日」という。）及び土曜日午後以後に競技場を専用する場合の使用料は、「営利を目的としない集会等に使用する場合」及び「営利を目的として使用する場合」に限り、使用料の20%増しの額を徴収する。</p> <p>3 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。</p>										

野球場

使用区分		上田城跡公園野球場	染屋台グラウンド（整備中）
入場料を徴収して使用する場合 (入場料金は税込最高額とする)	昼間 (午前8時30分～午後5時)	入場料500円以下 49,500円	入場料500円以下 49,500円
		500円をこえ700円以下 73,000円	500円をこえ700円以下 73,000円
		700円をこえ900円以下 109,000円	700円をこえ900円以下 109,000円
		900円以上 145,000円	900円以上 145,000円
		夜間(午後6時～午後9時まで) 25,000円	
入場料を徴収しないで使用する場合	午前(午前8時30分～正午まで) 4,600円	午前(午前8時30分～正午) 4,300円	
	午後(午後1時～午後5時まで) 5,800円	午後(午後1時～午後5時) 5,300円	
	夜間(午後6時～午後9時まで) 4,600円	昼間 (午前8時30分～午後5時) 8,600円	
	昼間(午前8時30分～午後5時まで) 9,200円		

上田古戦場公園

専用する場合	使 用 料						
	県 営 上 田 野 球 場		室内多目的運動場		多目的グラウンド	テニスコート	
	入場者数2,000人未満	36,000円	午前9時～	1面につき	午前(9-12) 3,150円	午前9時～	1面につき
	" 2,000人～3,000人	63,000円	午前11時	1,160円		午前11時	1,050円
	" 3,000人～5,000人	88,000円	午前11時～	1面につき	午後(1-5) 3,150円	午前11時～	1面につき
	" 5,000人～7,000人	128,000円	午後1時	1,160円		午後1時	1,050円
	" 7,000人～10,000人	191,000円	午後1時～	1面につき	夜間(6-9) 3,150円	午後1時～	1面につき
	" 10,000人以上	257,000円	午後3時	1,160円		午後3時	1,050円
	午前(午前8時30分～正午)	5,400円	午後3時～	1面につき	日間(9-5) 6,300円	午後3時～	1面につき
	午後(正午～午後5時)	7,700円	午後5時	1,160円		午後5時	1,050円
昼間(午前8時30分～午後5時)	10,700円	午後5時～	1面につき	夜間(午後5時～午後9時)	午後5時～	1面につき	
夜間(午後5時～午後9時)	6,200円	午後7時	1,160円		午後7時	1,050円	
超過1時間につき	1,500円	午後7時～	1面につき	午後7時～	1面につき	午後9時	1,050円
		午後9時	1,160円				

自然運動公園(プール・室内多目的運動場・多目的グラウンド)

使 用 区 分		使 用 料	
プール施設	1回の使用 (1人について 1交替時ごと)	1回券 (未就学児童無料)	一般 280円 中学生以下 130円
		回数券(6回綴り) (未就学児童無料)	一般 1,400円 中学生以下 650円
室内多目的運動場		午前9時～午前11時 午前11時～午後1時 午後1時～午後3時	午後3時～午後5時 午後5時～午後7時 午後7時～午後9時
多目的グラウンド		午前(9時～正午) 午後(1時～5時) 夜間(6時～9時)	1面につき 1,160円 2,320円
		昼 間(午前9時～午後5時)	4,600円

「1交替時」とは午前9時から正午まで、又は午後1時から午後4時までの区分をいう。

上田城跡公園第二体育館

使 用 区 分		使 用 料							
		午前 (9-12)	午後 (1-5)	夜間 (6-9)	昼間 (9-5)	昼夜 (1-9)	全日 (9-9)	超過時間 1時間につき	
専用する場合	営利を目的としない場合	アマチュアスポーツに使用する場合 入場料等を徴収しない場合	円 4,300	円 6,000	円 7,700	円 8,600	円 11,600	円 13,700	円 1,740
		入場料等を徴収する場合	円 8,600	円 11,600	円 14,700	円 17,300	円 24,200	円 27,000	円 3,450
	集会等に使用する場合	入場料等を徴収しない場合	円 8,600	円 11,600	円 14,700	円 17,300	円 24,200	円 27,000	円 3,450
		入場料等を徴収する場合	円 21,700	円 29,000	円 36,000	円 42,500	円 59,000	円 70,000	円 8,600
	営利を目的とする場合		円 52,000	円 70,000	円 85,000	円 104,000	円 143,000	円 169,000	円 20,800
専用しない場合	一般の場合	1人2時間につき 100円 (この場合において、2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げて計算する。)							
	中学校の生徒以下の場合	1人2時間につき 50円 (この場合において、2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げて計算する。)							
<p>1 競技場の一部分を使用する場合の使用料は、「アマチュアスポーツに使用する場合」に限り、使用コート等の割合によるものとする。</p> <p>2 日曜日、休日及び土曜日午後以後に競技場を専用する場合の使用料は、「営利を目的としない集会場等に使用する場合」及び「営利を目的として使用する場合」に限り、使用料の20パーセント増しの額を徴収する。</p> <p>3 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは切り上げるものとする。</p>									

上田城跡公園陸上競技場・相撲場・プール・テニスコート

区 分		使 用 料						
		陸上競技場	相 撲 場	プ ー ル		テニスコート		
専 用 す る 合 	午前(9~12)	2,500円	440円	(午前9時~正午)	4,350円	午前9時~ 午前11時	1面につき 1,050円	
	午後(1~5)	3,350円	440円	(午後1時~ 午後4時30分)	8,800円	午前11時~ 午後1時	1面につき 1,050円	
	昼間(9~5)	4,950円	440円	(午前9時~ 午後4時30分)	全 日 13,200円			
	夜間(6~9)			880円		午後1時~ 午後3時	1面につき 1,050円	
専 用 し な い 合 	午前(9~12)	1人につき100円	1人につき2時間 一 般 100円 中学生以下 50円	1人1回の使用 (1人について1交替ごと)		午後3時~ 午後5時	1面につき 1,050円	
	午後(1~5)	" 100円		1回券	回数券 (6回綴)			
	全日(9~9)	" 210円		一般	120円	600円	午後5時~ 午後7時	1面につき 1,050円
	通年券を使用する場合 年度内(4月1日から翌年3月31日まで) 1人につき 3,450円 中学生以下 670円			中学生以下	60円	300円	午後7時~ 午後9時	1面につき 1,050円
			未就学児童	無料	無料			

「1交替時」とは午前9時から正午まで又は午後1時から午後4時30分までの区分をいう。

わしば山荘

使用区分		使 用 料			
		午 前 午前9時~ 正 午	午 後 午後1時~ 午後5時	全 日 午前9時~ 午後5時	超過時間 1時間につき
専 用 す る 場 合	からまつ	1,050円	1,490円	2,490円	420円
	やまざくら	660円	880円	1,490円	260円
	ききょう やまぶき つつじ	500円	660円	1,050円	210円
	食 堂	960円	1,240円	2,140円	390円
宿 舎	ききょう やまぶき つつじ	1室1泊につき 4,600円			
バンガロー (1棟につき)		1,040円	1,390円	2,320円	450円
		1泊につき 6,300円			
専 用 し な い 場 合	日 帰 り	からまつ やまざくら ききょう やまぶき つつじ	1人につき 一 般 220円 小・中学校の児童、生徒 100円 未就学児童 無料		
	宿 泊	蓼 科 烏 帽 浅 子 間	1人1泊につき 一 般 1,160円 小・中学校の児童、生徒 520円 未就学児童 無料		

- 1 日帰りは、午前9時から午後5時までとする。
- 2 宿泊は、翌日午前10時までとする。
- 3 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは切り上げるものとする。

市民の森スケート場

使用区分		使用料	
スケート	個人	一般	1回につき 750円
		中学校の生徒以下	1回につき 300円
		未就学児童	無料
	団体 (30人以上)	小・中学校の児童、生徒	1人1回につき 250円
		未就学児童	無料
ゴーカート・バッテリーカー(4月から10月までの土・日曜日等)		1人1回につき 100円	

市民の森多目的グラウンド・テニスコート

専用する場合	多目的グラウンド	午前		午後		昼間	
		2,320円		2,320円		4,600円	
テニスコート	午前9時～ 午前11時	午前11時～ 午後1時	午後1時～ 午後3時	午後3時～ 午後5時			
	1,050円	1,050円	1,050円	1,050円			

室内プール(アクアプラザ上田)

使用区分			使用料	
			全日 (午前10時～ 午後9時)	夜間 (午後5時～ 午後9時)
個人	一般	1回券	750円	500円
		回数券(11回券)	7,500円	5,000円
		半年券	1人半年間につき	20,000円
		年間券	1人1年間につき	38,000円
	小・中学校の 児童・生徒	1回券		500円
		回数券(11回券)		5,000円
		半年券	1人半年間につき	10,000円
		年間券	1人1年間につき	19,000円
	60歳以上の者	1回券		500円
		回数券(11回券)		5,000円
		半年券	1人半年間につき	18,000円
		年間券	1人1年間につき	30,000円
未就学児童			無料	
団体 (15人以上)	一般	1人1回につき	600円	
	小・中学校の児童・生徒 60歳以上の者	1人1回につき	400円	
	未就学児童		無料	
家族券		年間券	1年間につき、1世帯当たりの基本額10,000円に、一般1人当たり28,000円、小・中学校の児童・生徒1人当たり14,000円を加算した額	
健康浴室のみ 利用する場合	一般 60歳以上の者	1回券	300円	
		回数券(11回券)	3,000円	
	小・中学校の児童・生徒	1回券	150円	
		回数券(11回券)	1,500円	
	未就学児童			無料

社会体育館（上野が丘・川西）

使用区分	使用料
午前（午前9時～正午）	1時間につき 460円
午後（午後1時～午後5時）	1時間につき 520円
夜間（午後5時～午後9時）	1時間につき 670円
昼間（午前9時～午後5時）	2,900円
昼夜（午後1時～午後9時）	4,200円
全日（午前9時～午後9時）	4,850円
体育館の一部を使用する場合の使用料は、アマチュアスポーツに使用する場合に限り、使用コート等の割合によるものとする。	

備考 使用時間が1時間未満のときは1時間とし、使用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

塩田の郷マレットゴルフ場

使用区分	使用料
一般の場合	500円
小・中学校の児童・生徒の場合	200円
回数券（11回券）を使用する場合	5,000円
通年券を使用する場合	15,000円
未就学児童の場合	無料

市民の森馬術場利用料金

使用区分		屋外馬術場	屋内馬術場
専用する場合	午前（午前9時～正午）	18,900円	18,900円
	午後（午後1時～午後5時）	25,000円	25,000円
	夜間（午後5時～午後9時）	-	23,600円
	昼間（午前9時～午後5時）	42,000円	42,000円
	昼夜（午後1時～午後9時）	-	46,000円
	全日（午前9時～午後9時）	-	65,000円
	超過時間1時間につき	7,500円	7,500円
専用しない場合	一般の場合	1人2時間につき 600円（2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げるものとする）	
		通年券を使用する場合 1人1年間につき 18,000円	
	中学生以下	1人2時間につき 300円（2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げるものとする）	
		通年券を使用する場合 1人1年間につき 9,000円	

備考 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは切り上げるものとする。

馬房利用料金

使用区分	利用料金
一時使用（1日につき）	1,000円
定期使用（1月につき）	10,000円

備考 1 一時使用をする場合において、使用時間に24時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。
2 定期使用をする場合において、使用時間に1月未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

丸子総合体育館・丸子北部体育館・大塩体育館（全面）・丸子柔道場

使用区分	使用料
午前（午前8時30分～正午）	1時間につき（半面） 500円
午後（午後1時～午後5時）	1時間につき（半面） 500円
夜間（午後5時～午後9時）	1時間につき（半面） 500円
市外（半面1時間 1,000円）市内（半面500円） 社会教育団体（半面1時間250円）電気料 1時間 500円 体育館内柔道場 市内（1時間300円）市外（1時間600円）社会教育団体（1時間150円）電気料 1時間 300円	
バスケットゴール 500円（1回） マレットゴルフ用品 100円（1組） グランドゴルフ 500円（1回） 体育館内柔道場 市内（1時間300円）市外（1時間600円）社会教育団体（1時間150円）電気料 300円	

備考 使用時間が1時間未満のときは1時間とし、使用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

天下山マレットゴルフ場

使用区分	使用料
一般の場合	500円
小・中学校の児童・生徒の場合	無料
回数券（12回券）を使用する場合	5,000円
通年券を使用する場合	10,000円

丸子テニスコート

テニスコート	午前8時30分～午後12時	午後1時～午後5時	午後5時～午後9時	備考
	1時間 500円	1時間 500円	1時間 500円	

丸子総合グラウンド・丸子北部グラウンド（1面1時間）大石グラウンド・屋内ゲートボール場・丸子地区学校施設

利用区分	使用料		
	午前8時30分～正午まで	午後1時～午後5時まで	午後5時～午後9時まで
グラウンド	1面につき 500円	1面につき 500円	1面につき 500円
大石グラウンド	1面につき 500円	1面につき 500円	
屋内ゲートボール場	1面につき 500円	1面につき 500円	
丸子総合グラウンド	電気料 1,000円(第2・第4) 2,000円(第1・第3)		
丸子地区学校施設	電気料 290円		

依田窪プール

使用区分		使用料
プール施設	1回の使用 (1人について 1交替時ごと)	1回券 (未就学児童無料) 一般 300円 中学生以下 100円
		回数券(11回綴り) (未就学児童無料) 一般 3,000円 中学生以下 1,000円

真田体育館

利用区分	使用料		
	午前8時～正午まで	午後1時～午後5時まで	午後5時30分～午後9時30分まで
スポーツに利用する場合	半面につき 4,100円	半面につき 4,100円	半面につき 4,100円
集会等に利用する場合	半面につき 8,200円	半面につき 8,200円	半面につき 8,200円

真田運動公園

利用区分	使用料		
	午前 8 時～正午まで	午後 1 時～午後 5 時まで	午後 5 時 3 0 分～ 午後 9 時 3 0 分まで
グラウンド	半面につき 5,100 円	半面につき 5,100 円	半面につき 5,100 円
テニスコート	半面につき 4,100 円	半面につき 4,100 円	半面につき 4,100 円
屋内ゲート ボール場	半面につき 4,100 円	半面につき 4,100 円	半面につき 4,100 円

洗馬川公園

利用区分	使用料	
	午前 8 時～正午まで	午後 1 時～午後 5 時まで
グラウンド	1 面につき 5,100 円	1 面につき 5,100 円

武石地域体育施設使用料

名 称	利用区分			使用料
上田市武石総合グラウンド		半面	1 時間	1,000 円
上田市武石体育館	スポーツ	半面	1 時間	600 円
	集会等	半面	1 時間	1,000 円
上田市築地原トレーニングセンター	スポーツ	全面	1 時間	500 円
	集会等	全面	1 時間	800 円
上田市屋内ゲートボール場		1 面	1 時間	500 円
上田市ゲートボール場		1 面	1 時間	100 円
上田市武石テニスコート	全天候	1 面	1 時間	900 円
	クレー	1 面	1 時間	600 円

名 称	利用区分		使用料	
			個人	団体
上田市武石森林公園 マレットゴルフ場	一 般	1 日券	500 円	400 円
		回数券	5,000 円	
	中学生以下	1 日券	300 円	250 円
		回数券	3,000 円	
	市 民	通年券	10,000 円	
	市民以外	通年券	15,000 円	

利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

マレットゴルフ場の場合、回数券は 1 2 枚つづり、団体は 2 0 人以上とする。

上田市民以外の者が専用する場合の使用料の 3 0 % 増しの額とする(マレット場を除く)

教育機関（施設）

1 平成21年度社会教育施設利用状況（上田地域）

施設名	開館・ 開設日数	主催・共催事業		その他		合計	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
中央公民館	359	281	9,053	4,257	70,389	4,538	79,442
（神川地区公民館）	359	25	1,021	1,075	16,998	1,100	18,019
西部公民館	359	223	7,213	2,340	33,306	2,563	40,519
（塩尻地区公民館）	359	18	577	1,504	37,411	1,522	37,988
城南公民館	359	196	4,256	2,288	21,812	2,484	26,068
上野が丘公民館	359	260	7,169	3,762	54,306	4,022	61,475
塩田公民館	359	236	5,874	1,719	26,194	1,955	32,068
川西公民館	359	185	4,293	1,340	20,186	1,525	24,479
上田市民会館	296	-	-	1,465	103,660	1,465	103,660
上田文化会館	296	139	5,381	1,785	63,021	1,924	68,402
上田図書館	271	図書等貸出冊数等、本館（個人 351,055 冊、団体 17,315 冊）、創造館（個人 108,061 冊）、移動図書（個人 18,093 冊）、相談調査 4,314 件					
上田情報ライブラリー	284	図書等貸出冊数 108,518 冊、インターネット利用件数 14,141 件、データベース利用件数 100 件、視聴覚利用件数 183 件、調査相談 676 件、証明書発行件数 1,667 件					
博物館（櫓を含む）	320	20	872		170,479	19	171,351
信濃国分寺資料館	300	49	2,205		12,375	49	14,580
山本鼎記念館	317	90	993		43,300	90	44,293
旧宣教師館	120						463
上田城跡公園体育館	294						65,985
上田城跡公園第二体育館	294						32,383
上田城跡公園野球場	198						10,556
染屋台グラウンド	0						0
上田城跡公園プール（ちびっこプール含む）	62						19,021
上田城跡公園テニスコート（東・西）	198						13,200
自然運動公園	294						90,287
市民の森公園（馬術場を除く）	294						49,713
市民の森公園馬術場	346						17,645
古戦場公園（県営上田野球場を除く）	294						35,987
県営上田野球場	198						43,737
その他の体育施設	294						82,822
塩田の郷マレットゴルフ場	224						39,913
川西社会体育館	360						16,459
上野が丘社会体育館	360						13,867
アクアプラザ上田	326						162,609

- 1 公民館の事業数は、公民館施設を利用したもののみ掲載
- 2 合計の数には、図書館利用の数は含まれていない。

2 平成21年度社会教育施設利用状況(地域教育事務所管内)

施設名	開館・ 開設日数	主催・共催事業		その他		合計	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
丸子公民館(合計は文化会館の内数)	298	180	7,366	968	19,676	1,148	27,042
丸子文化会館	298	8	4,970	1,765	91,029	1,773	95,999
丸子金子図書館	274	図書貸出冊数:本館75,400冊、移動図書館22,973冊、調査相談: 2,029件					
信州国際音楽村ホールこだま(丸子地域)	328	72	13,780	101	11,915	173	25,695
生涯学習の里研修センター(丸子地域)	328		6,473		13,477		19,950
総合体育館(丸子地域)	307						27,174
柔剣道場(丸子地域)	307						4,683
総合グラウンド(丸子地域)	307						18,948
テニスコート(丸子地域)	307						15,731
北部体育館(丸子地域)	307						14,097
丸子柔道場	307						5,742
天下山マレットゴルフ場(丸子地域)	272						16,478
依田窪プール(丸子地域)	65						12,442
真田中央公民館	356	244	7,389	711	11,612	955	19,001
真田体育館	356						51,699
運動公園グラウンド(真田地域)	219						16,245
運動公園テニスコート(真田地域)	243						13,890
運動公園屋内ゲートボール場(真田地域)	356						2,084
洗馬川グラウンド(真田地域)	356						6,758
ふれあいさなだ館(真田地域)	312						196,256
ふれあいさなだ館プール(真田地域)	308						55,061
武石公民館	359	64	2,333	1,122	19,676	1,186	22,009
ともしび博物館(武石地域)	233	8	898		2,865	8	3,763
武石体育館(武石地域)	359						8,121
トレーニングセンター(武石地域)	359						1,945
総合グラウンド(武石地域)	359						14,168
ゲートボール場(武石地域)室内含む	359						5,692
森林公園マレットゴルフ場(武石地域)	272						12,139
テニスコート(武石地域)	359						10,640

1 公民館の事業数は、公民館施設を利用したもののみ掲載

2 合計の数には、図書館利用の数は含まれていない。

關係委員等名簿

市理事者

(平成22年5月1日現在)

役職名	氏名	任期
市長	母袋 創一	平成26年4月8日
副市長	石黒 豊	平成26年4月27日

市教育委員会委員

(平成22年4月29日現在)

役職名	氏名	委員任期
委員長	西田 不折	平成26年4月28日
同職務代理者	金子 泰子	平成24年4月28日
委員	春原 秀一	平成23年4月28日
委員	城下 敦子	平成26年4月28日
教育長	小山 壽一	平成25年4月28日

市議会総務文教委員会委員

(平成22年4月23日現在)

役職名	氏名	議員任期
委員長	小林 隆利	平成26年4月8日
副委員長	井沢 信章	平成26年4月8日
委員	池田総一郎	平成26年4月8日
委員	半田 大介	平成26年4月8日
委員	久保田由夫	平成26年4月8日
委員	土屋 亮	平成26年4月8日
委員	尾島 勝	平成26年4月8日
委員	下村 栄	平成26年4月8日

学校教育関係

上田市心身障害児就学指導委員会委員 任期 平成22年6月9日～平成24年3月31日
 学校保健安全法第12条及び学校教育法施行令第18条の2による委員

氏名	所属	選任の区分
飯島正道	飯島耳鼻咽喉科医院	上田市医師会
大谷公子	大谷眼科医院	〃
吉田朋孝	滝澤病院	小県医師会
神原久美子	蓮の音こども園	学識経験者
藤田敏彦	元佐久児童相談所長	〃
唐木昭	上小圏域障害者支援センター	〃
万年康男	上田養護学校	上田養護学校
滝澤美枝子	豊殿小学校	学校関係者
若尾伸子	西内小学校	〃
竹内秀行	第五中学校	〃
瀬志本智子	丸子北小学校	〃
酒井理栄子	本原小学校	〃
宮坂陽子	第六中学校	〃
田中浩寿	北小学校	〃

社会教育関係

社会教育委員 任期 平成20年9月1日～平成22年8月31日
 社会教育法第15条及び上田市社会教育委員条例第1条による委員

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
小林善幸	学識経験者	城下徹	学識経験者
横山佳栄	社会教育関係者	小林彰	学識経験者
中嶋三津子	社会教育関係者	安井幸次	学識経験者
清水幾子	社会教育関係者	春原尚江	社会教育関係者
樋口克彦	学校教育関係者	西田力	家庭教育の向上に資する活動を行う者

代表者

代表者代理

青少年問題協議会委員

任期 平成20年11月1日～平成22年10月31日

上田市青少年問題協議会条例第3条による委員

氏名	所属	氏名	所属
母袋 創一	市長	鈴木富貴子	P T A 連 合 会 真 田 地 区
阿原 孝之	自 治 会 連 合 会	勅使川原富美子	民 生 児 童 委 員 協 議 会
飯島 敏子	個 人 依 頼	中嶋三津子	社 会 教 育 委 員
市原 潤	高等学校校長会(上田東高校)	成澤 啓輔	青 少 年 指 導 者 協 議 会
大井 幸子	公 民 館 運 営 審 議 会	増田 幸一	子 ども 会 育 成 連 絡 協 議 会
小川 勝一	個 人 依 頼	松本 敦	青 少 年 健 全 育 成 推 進 委 員 会
笠原 澄子	青 少 年 育 成 推 進 員	宮崎 洋子	ガ ー ル ス カ ウ ト
金井 善男	青 少 年 健 全 育 成 連 絡 協 議 会	宮澤 和徳	校 長 会 (第 五 中 学 校)
金澤 徳喜	少 年 補 導 委 員 会	宮沢 賢	青 少 年 育 成 連 絡 協 議 会
木村しづ子	ポ ー イ ス カ ウ ト	宮島江以子	文 化 少 年 団
小滝 重信	校 長 会 (川 西 小 学 校)	八代 瑞穂	P T A 連 合 会
小林浩太郎	青 年 会 議 所	安田 隆	上 田 警 察 署
小林 美郷	保 育 園 ・ 公 立 幼 稚 園 保 護 者 会 連 合 会	渡邊 務	青 少 年 育 成 推 進 指 導 員 会
佐野 正樹	ス ポ ー ツ 少 年 団		
島崎あかね	上 田 女 子 短 期 大 学		
島田 佳幸	個 人 依 頼		

会長 副会長

文化財保護審議会委員

任期 平成21年3月1日～平成23年2月28日

上田市文化財保護条例第38条による委員

氏名	履 歴 等	専 門
伊 藤 羊 子	長野県民文化会館主任学芸員	中・近世美術
川 上 元	元上田市誌編さん室長	考 古 学
甲 田 三 男	元上田市誌編さん委員	地 質 学
櫻 井 松 夫	上田・東御・小県地域史連絡協議会会長	中世史・古文書
町 田 龍 一 郎	筑波大学生命環境科学研究科准教授	生 物 学
水 沢 教 子	長野県立歴史館学芸員	考古学・文化財保存処理
吉 沢 政 己	長野県文化財保護審議会委員・工学博士	歴 史 的 建 造 物

上田市博物館協議会委員

任期 平成21年2月1日～平成23年1月31日

博物館法及び上田市博物館条例第12条による委員

氏名	選 任 の 基 準	氏名	選 任 の 基 準
阿 部 勇	学 識 経 験 者	中 村 恵 美 子	学 識 経 験 者
飯 島 新 一 郎	〃	新 津 新 生	〃
小 田 中 澄 枝	〃	野 々 村 孝 子	〃
塩 入 法 道	〃	増 田 榮 美	〃
滝 澤 純 子	〃	横 澤 瑛	〃

会長 会長代理

山本鼎記念館運営審議会委員

任期 平成21年2月1日～平成23年1月31日

上田市山本鼎記念館条例第14条による委員

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
大井喜久	学識経験者	寺西繁子	学識経験者
工藤裕	〃	宮下倬實	〃
佐藤恵子	〃		

公民館運営審議会委員

任期 平成20年10月1日～平成22年9月30日

社会教育法第29条及び上田市公民館条例第11条による委員

	氏名	選出区分		氏名	選出区分
中央	岩田良雄	学識経験者	西部	新井和子	社会教育関係者
	春原尚江	社会教育関係者		小林起助	〃
	小林一夫	〃		清水文彦	〃
	田中美英子	〃		祢津昌子	〃
	千野明雄	学校教育関係者		松本義之	〃
城南	山浦正嗣	学識経験者	上野が丘	香山裕	学識経験者
	関泉	社会教育関係者		飯田正彦	〃
	有賀西夫	社会教育関係者		吉池康江	〃
	石坂陽子	社会教育関係者		滝澤啓子	〃
	堀内泰	学識経験者		涌井仁史	社会教育関係者
塩田	南すみ子	社会教育関係者	川西	橋詰昌義	学識経験者
	早川慶寿	学識経験者		続敏男	〃
	宮沢正和	〃		山崎章子	社会教育関係者
	上原准	〃		久保田健一	〃
	大井幸子	〃		丸山千枝子	〃
丸子	久田元志	社会教育関係者	真田中央	関田芳和	学校教育関係者
	原田昇	学校教育関係者		渡辺猛	学識経験者
	宮沢賢	社会教育関係者		一之瀬忠茂	〃
	清水美恵子	学識経験者		横沢恵美子	社会教育関係者
	上野美奈子	社会教育関係者		小林晴美	社会教育関係者
武石	吉村徹	学校教育関係者			
	竹内利通	学識経験者			
	金井善男	〃			
	近藤清子	社会教育関係者			
	井出守雄	学識経験者			

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
中央	池田良子	西部	山岸佑子	城南	倉澤常重
	佐藤 暁		後藤キミ		荒井貞雄
	掛野克幸		関口 静		堀内裕美
			児玉嗣夫		
上野が丘	関和弘	塩田	矢嶋邦子	川西	丸田和雄
	朝日奈 勉		横沢光俊		金子京子
	丸田未希		堀内いさ子		萩原由美子
	菊池雅夫		澤路春代		
丸子	金子和夫	真田	宮入美智子	武石	滝沢直明
	富岡寿雄		矢島孝浩		城下起俊
	工藤俊之		原 郁子		木下聡志
	佐藤久男		塚田万代子		橋詰貴裕
	小林善哉		峯村文就		松井幸夫
	久田寛子		堀内善美		橋詰和夫
	小山とめ		諏訪部のりい		両角美喜男
	依田徳子		佐藤論征		豊田千恵子
	児平美保		丸山 淳		竹井芳彦
	我山直樹		半田友子		櫻井敏雄
	宮岸喜恵子				
	笹沢潔司				

会長

副会長（体育指導委員全体で選任）

上田市の教育

(平成22年度版)

編集 上田市教育委員会教育総務課

発行 上田市教育委員会

住所 〒386-0025

上田市天神二丁目4番74号

電話 0268(23)5100